

環境影響評価事前調査書
- 雨宮キャンパス跡地利用計画 -

平成 28 年 4 月

イオンモール株式会社

目次

1. 対象事業の概要.....	1-1
1.1. 事業者の氏名及び住所.....	1-1
1.2. 対象事業の名称, 種類, 及び目的.....	1-1
1.2.1. 事業の名称.....	1-1
1.2.2. 事業の種類.....	1-1
1.2.3. 対象事業の目的.....	1-1
1.3. 事業実施の位置.....	1-2
1.4. 事業の内容.....	1-6
1.4.1. 事業概要.....	1-6
1.4.2. 施設配置計画.....	1-7
1.4.3. 緑化計画.....	1-7
1.5. 環境の保全及び創造等に係る方針.....	1-8
1.6. 事業計画の検討経緯.....	1-9
1.6.1. 東北大学キャンパス移転まちづくり会議等.....	1-9
1.6.2. 都市計画提案.....	1-10
1.7. 事業の実施工程計画.....	1-11
2. 事前調査対象範囲.....	2-1
3. 事前調査結果.....	3-1
3.1. 水象.....	3-1
3.2. 地形・地質.....	3-6
3.3. 植物.....	3-13
3.4. 動物.....	3-30
3.5. 景観.....	3-39
3.6. 自然との触れ合いの場.....	3-43
3.7. 文化財.....	3-62
3.8. その他の指定状況.....	3-69
4. 保全等に配慮すべき地域又は対象.....	4-1
4.1. 保全等に配慮すべき地域又は対象の考え方.....	4-1
4.1.1. 保全等に配慮すべき地域又は対象の選定基準.....	4-1
4.1.2. 保全等に配慮すべき地域又は対象への影響の有無.....	4-5
4.1.3. 配慮区分による「保全等に配慮すべき地域又は対象」のうち, 影響が懸念される 地域又は対象.....	4-24
4.2. 自然環境等の保全の観点から留意すべき事項又は環境配慮の方針.....	4-26

1. 対象事業の概要

1. 対象事業の概要

1.1. 事業者の氏名及び住所

事業者：イオンモール株式会社
代表者：代表取締役社長 吉田 昭夫
所在地：千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目 5 番地 1
代表者の電話番号：043-212-6450

1.2. 対象事業の名称，種類，及び目的

1.2.1. 事業の名称

雨宮キャンパス跡地利用計画
(以下、「本事業」という。)

1.2.2. 事業の種類

大規模建築物の建設の事業

1.2.3. 対象事業の目的

本事業は、東北大学農学部雨宮キャンパスの青葉山への移転に伴い、その跡地に「商業施設」、
「医療・福祉施設」、「集合住宅施設」を配置するものであり、そのうち「商業施設」として大規模建築物を建設するものである。

本事業の計画地は、仙台市都市計画マスタープランで「鉄道沿線区域」のうち機能集約型都市構造の基軸となる「都心軸」にあたり、「暮らしに必要な都市機能を集約するとともに、交通利便性を生かした快適な居住環境の形成」を推進するエリアとして位置付けられている。また、雨宮キャンパス移転まちづくり検討報告書(詳細は「1.6 事業計画の検討経緯」を参照)では、周辺市街地と調和する杜の都の次代の市街地モデルにふさわしい快適な居住環境と、豊かな暮らしを彩る賑わいと安全安心をバランス良く備えた複合市街地の形成を目指すとされている。

以上を踏まえ、当該キャンパスの跡地においては、多様な世代が暮らす「集合住宅施設」、地域に密着した「医療・福祉施設」とともに、交流活動、生活支援サービスなど、次世代型の都市コミュニティ形成の拠点となる「商業施設」が複合したまちづくりを目指すものである。今回計画する「商業施設」にあっては、日常生活の利便性や快適性を向上させる「上質な商業」と、地域の安全・安心を支える「健康」、土地の記憶を生かした「交流・学び」が密接に連携し、地域の核としてまちなか居住の付加価値の向上に資することを目指すものである。

※本書では、以下の地図を下図として使用している。
「1:50,000 仙台市地形図」(平成 19 年 7 月 仙台市)
「1:25,000 仙台市地形図 2」(平成 19 年 7 月 仙台市)
「1:10,000 仙台市都市計画基本図 首部」(平成 18 年 仙台市)

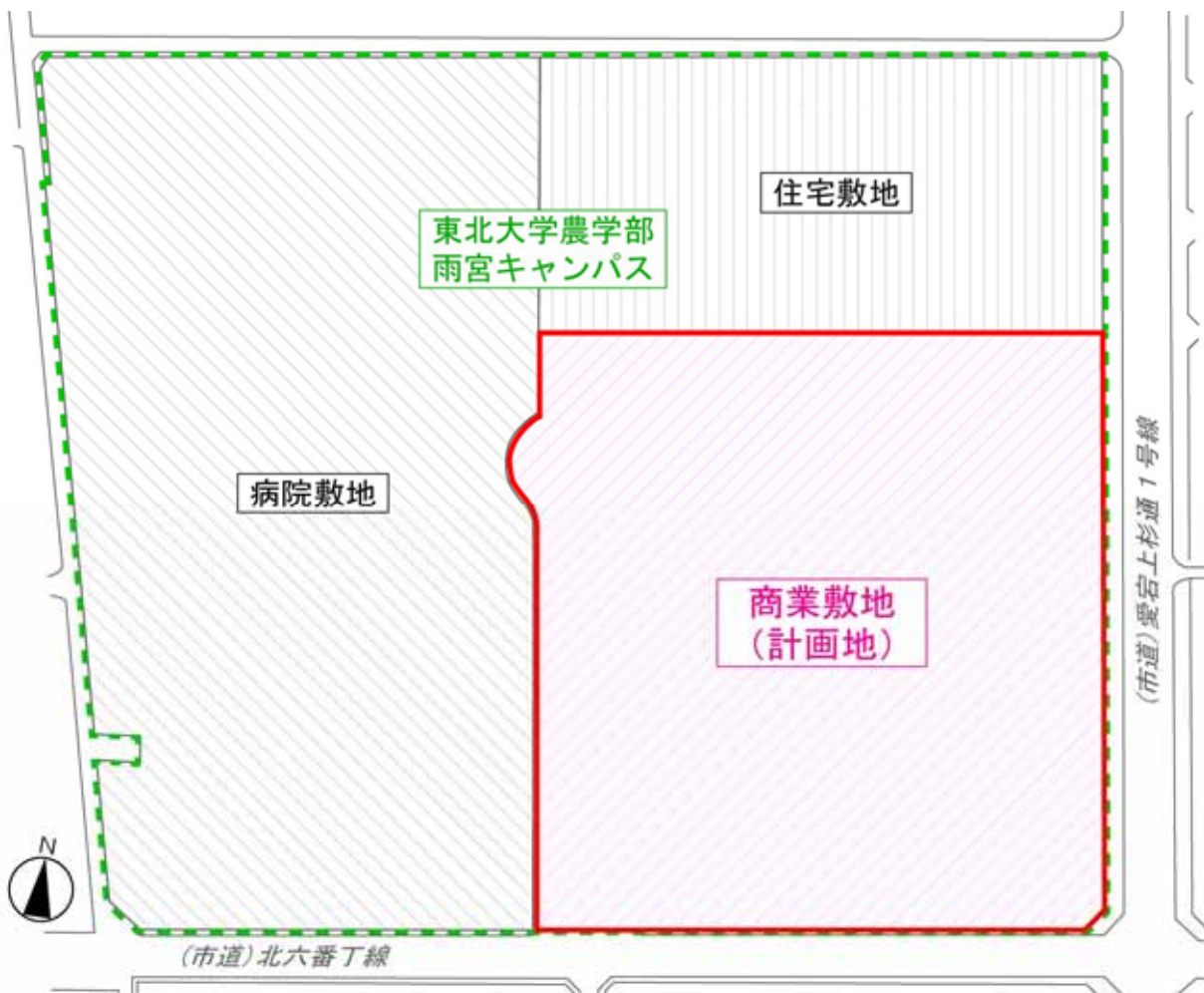
1.3.事業実施の位置

本事業の計画地は、図 1-1及び図 1-2ならびに写真 1-1、計画地周辺の状況は写真 1-2に示すとおりである。

本事業の計画地である「商業敷地」は、東北大学農学部雨宮キャンパス敷地内の南東側に位置しており、JR 仙山線北仙台駅より南南東に約 550m、仙台市営地下鉄南北線北四番丁駅より北東に約 400m 離れている。雨宮キャンパス跡地には、本事業のほかに「病院敷地」、「住宅敷地」の立地が予定されている。

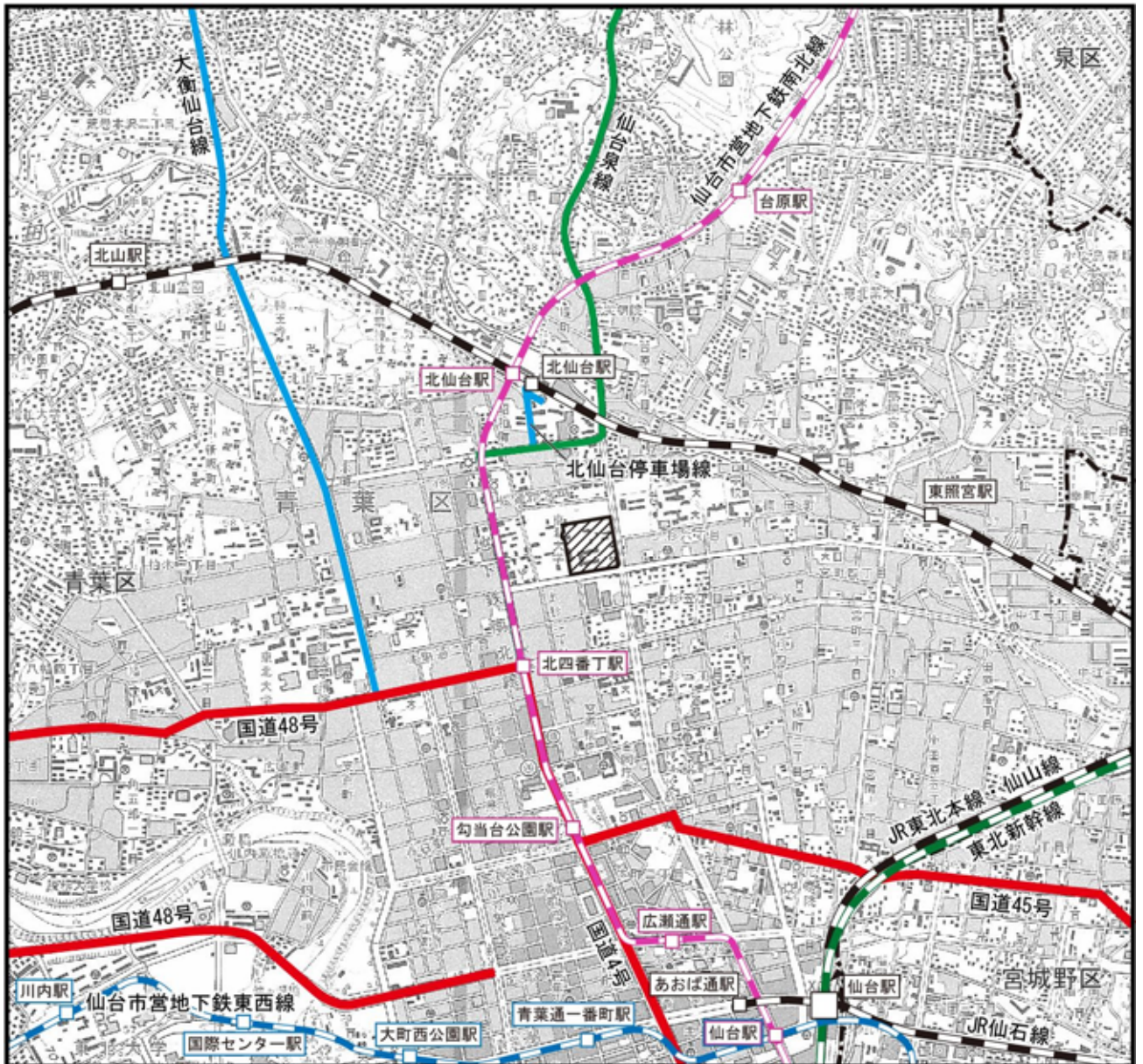
計画地周辺の主要な道路として、計画地の東側に市道愛宕上杉通 1 号線(愛称：愛宕上杉通)、南側に市道北六番丁線がある。また、計画地の西側約 270m 及び北側約 300m には主要地方道仙台泉線がある。

位置：仙台市青葉区堤通雨宮町 1-1



※配置等は、今後変更する可能性がある。

図 1-1 計画地の位置(東北大学農学部雨宮キャンパス)



凡例










-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 国道
-  : 県道
-  : 主要地方道
-  : 鉄道(東北新幹線)
-  : 鉄道(JR在来線)
-  : 鉄道(仙台市営地下鉄南北線)
-  : 鉄道(仙台市営地下鉄東西線)

図 1-2 計画地位置図



S=1:25,000

0 500 1000m



凡 例

 : 計画地

~ : 「写真 1.3-2 計画地周辺の状況」の撮影位置・方向

出典：地図・空中写真閲覧サービス(国土地理院) URL : <http://mapps.gsi.go.jp/> (撮影日：平成 25 年 9 月 18 日)

写真 1-1 空中写真



S=1:10,000

0 100 200 400m



愛宕上杉通1号線より大学北東側を望む



愛宕上杉通1号線より大学南東側を望む



北六番丁線より大学南西側を望む



北八番丁2号線より大学北西側を望む



上杉山中学校



宮城教育大学附属小学校・幼稚園



市営地下鉄 北四番丁駅



JR 北仙台駅

写真 1-2 計画地周辺の状況 (H27年6月撮影)

1.4.事業の内容

1.4.1. 事業概要

本事業の概要は、表 1-1に示すとおりである。

本事業は、東北大学農学部雨宮キャンパス跡地の敷地面積約 3.5ha に商業施設を建設する計画である。

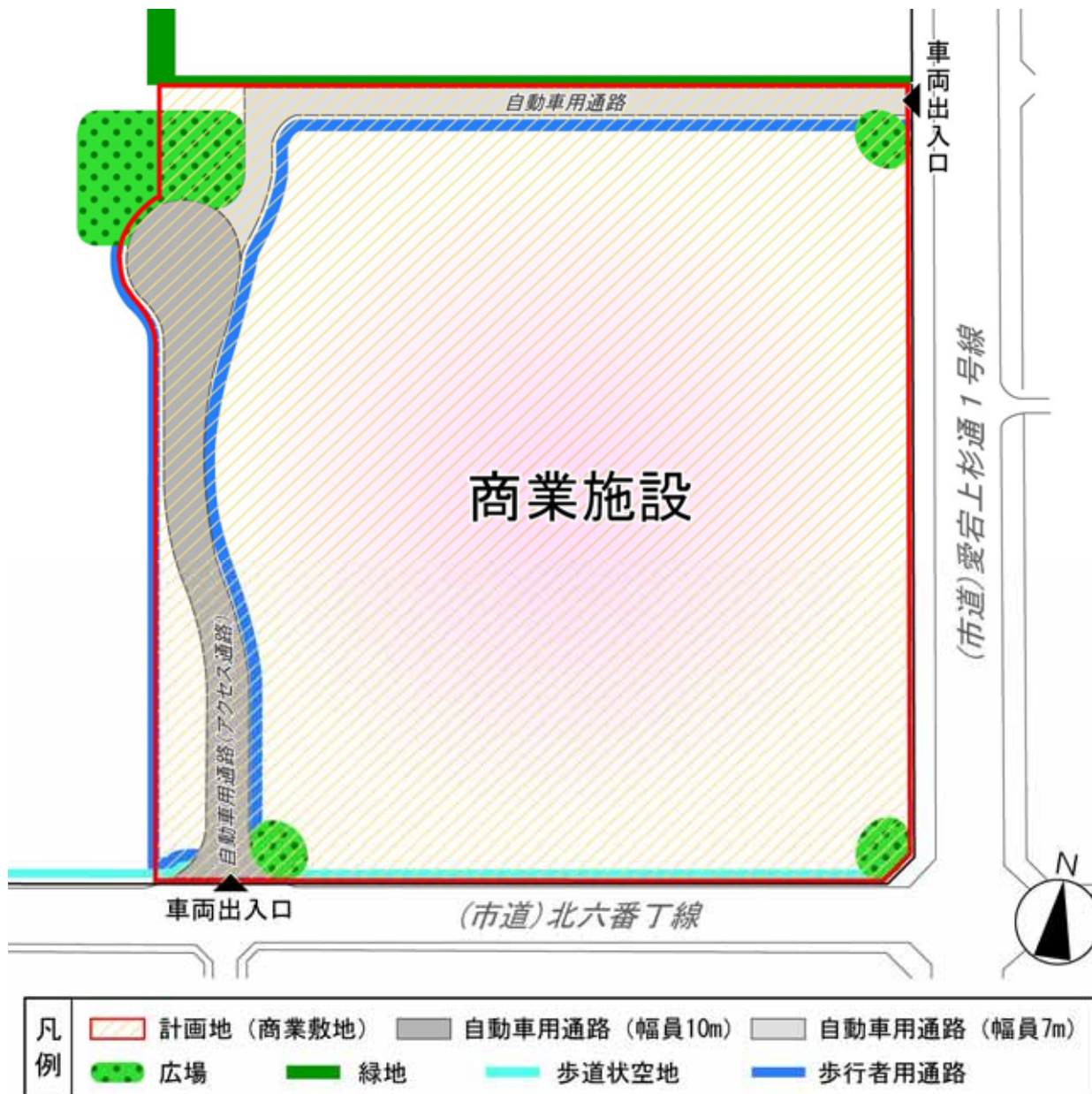
主な用途は商業施設及び駐車場であり、延床面積は約 83,000m²、建物の高さは約 30m(最大 40m)の予定である。

表 1-1 事業内容

項 目	内 容
事業名称	雨宮キャンパス跡地利用計画
種類	大規模建築物の建設の事業
位置	仙台市青葉区堤通雨宮町
主要用途	商業施設、駐車場
敷地面積	約 3.5ha
延床面積	約 83,000 m ² (商業施設：約 60,000m ² ，駐車場：約 23,000m ²)
建築物の高さ	約 30m(最大：40m)
建築工事予定期間	平成 29～31 年度
供用開始予定	平成 31 年度～
環境影響評価を実施することになった要件	「仙台市環境影響評価条例」(平成 10 年 仙台市条例第 44 号) 第 2 条第 3 項第 21 号 延床面積が 50,000 平方メートル以上の大規模建築物の建設の事業

1.4.2. 施設配置計画

計画地は、東北大学農学部雨宮キャンパスの南東側に位置しており、商業施設及び駐車場等を配置する計画である。自動車の入出場は、市道北六番丁線と市道愛宕上杉通 1 号線のそれぞれ 1 箇所に設ける出入口からおこなうこととし、計画地内に配置する自動車用通路を通して商業施設までアクセスする。また、地域住民の憩い・交流の場となる広場や緑豊かな歩行者用通路を整備するほか、街区外周に歩道状空地进行を配置して、地域住民の利便性にも配慮した回遊性の高い歩行空間を確保する。



※配置等は、今後変更する可能性がある。

図 1-3 施設配置図

1.4.3. 緑化計画

本事業は、整地された学校用地において実施するものである。既存樹木については、原則的に引渡前に伐採される予定であるが、施設計画上可能な範囲で、樹木の残置を検討する。また、歩道状空地と壁面後退を一体的に活用した緑化空間を整備する。なお、植栽樹種の選定にあたっては、景観に配慮し、既存樹木と同一の樹種の採用についても可能な限り検討する。

1.5.環境の保全及び創造等に係る方針

本事業では、「杜の都環境プラン」に示されている市街地地域における環境配慮事項を考慮しつつ事業を行う。

具体的には、CASBEE(建築環境総合性能評価システム) A ランク相当の設計を目指すなど、建築設計の段階から環境に配慮するとともに、可能な限り高効率型・省エネルギー型の照明や設備機器を採用することにより、エネルギー使用量の低減及び低炭素化に努めることとする。また、廃棄物等の分別を行うことで、ごみの減量化及びリサイクル活動の促進に努めていく。そのほか、バスの導入等公共交通機関の利用促進策の検討を行っていく。

1.6. 事業計画の検討経緯

1.6.1. 東北大学キャンパス移転まちづくり会議等

東北大学農学部の青葉山キャンパスへの移転に伴い発生する雨宮キャンパスの跡地については、都心周辺部の市街地にあり、また面積が大きく、近隣のみならず仙台市全体のまちづくりに大きな影響を及ぼすことから、仙台商工会議所、東北大学、仙台市、学識経験者で構成される「東北大学キャンパス移転まちづくり会議」によりその利用について具体的な検討が行われた。平成 25 年 4 月には検討結果が報告書としてまとめられ、その中では、複合市街地の形成を目指すべく、「医療・福祉・健康増進機能」、「商業・生活利便機能」、「まちなか居住機能」等のゾーンに区分された具体的な土地利用イメージが例示された。

平成 25 年 10 月に実施された当該地の入札において、当該報告書の内容を尊重した土地利用計画とすることが条件とされていたことを踏まえ、全体計画としてキャンパス跡地全体を大きく 3 つに区分し、それぞれ「商業施設」、「病院施設」、「住宅施設」を配置することとした。

なお、本事業は「商業施設」を整備するものであるが、「病院施設」については地域医療支援病院を、「住宅施設」については集合住宅をそれぞれ誘致する予定であり、着手時期等については未定である。

1.6.2. 都市計画提案

都市計画提案制度は、住民等の自主的なまちづくりの推進や地域の活性化を目的として、都市計画法の改正により平成 15 年に創設された制度である。この制度により、土地所有者、まちづくり NPO 等は、一定面積以上の一体的な区域について、土地所有者の 2/3 以上の同意を得ることにより、県または市に対して都市計画の決定や変更を提案することが可能となる。

計画地では、大規模集客施設(床面積 10,000m² 超の商業施設等)や駐車場(延床面積 3000m² 超、3 階以上のもの)の立地を検討しているが、これらの用途が制限される第二種住居地域に位置していることから、緩和型地区計画等の導入により立地を可能とする必要がある。そこで、都市計画提案制度を活用して平成 27 年 12 月に表 1-2 に示す地区計画の策定を仙台市に提案し、平成 28 年 3 月 1 日に地区計画の決定が告示された。

表 1-2 地区計画の方針

項 目	区域の整備・開発及び保全に関する方針
土地利用の方針	<ul style="list-style-type: none"> ①商業施設地区は、都心の暮らしを支える生活利便サービスとともに市民の多様な学びや交流活動の場の提供を行う、地域の核となる商業施設の立地を図る。また、商業施設における自動車交通を適切に処理するために駐車施設の誘導を図る。 ②医療・福祉施設地区は、総合的な医療、福祉施設及びそれらの関連施設の立地を図る。 ③集合住宅施設地区は、中高層集合住宅の良好な居住環境の形成を図る。 ④地区全体において、地区の歴史や緑豊かな環境、街並みの連続性に配慮した一体的な景観形成を図る。
都市基盤施設及び地区施設の整備の方針	<ul style="list-style-type: none"> ①土地利用転換に伴い発生する自動車交通を適切に処理するため、自動車用通路を整備する。 ②周辺市街地と連続し街区のシンボルストリートとなる緑豊かな歩行者用通路及び緑地を整備する。 ③来街者や地域住民の憩いや賑わいの場となり、災害時には一時的な避難場所等としても機能する広場を整備する。 ④回遊性の高い歩行者空間を確保するため、街区外周に歩道状空地を整備する。 ⑤集合住宅施設地区の良好な居住環境の維持を目的とした緑地を整備する。
建築物等の整備の方針	<ul style="list-style-type: none"> ①商業施設地区については、都心の暮らしを支える生活利便サービスとともに市民の多様な学びや交流活動の場の提供を行う、地域の核となる商業施設の立地を図るため、建築物等の用途の制限、建築物の敷地面積の最低限度、壁面の位置の制限及び建築物等の形態又は色彩その他の意匠の制限を定める。 ②医療・福祉施設地区については、総合的な医療、福祉施設及びそれらの関連施設の立地を図るため、建築物等の用途の制限、建築物の敷地面積の最低限度、壁面の位置の制限及び建築物等の形態又は色彩その他の意匠の制限を定める。 ③集合住宅施設地区については、中高層集合住宅の良好な居住環境の形成を図るため、建築物等の用途の制限、建築物の敷地面積の最低限度、壁面の位置の制限及び建築物等の形態又は色彩その他の意匠の制限を定める。 ④地区全体において、緑豊かで潤いのある環境の形成を図るため、垣又はさくの構造の制限を定める。

1.7.事業の実施工程計画

本事業の工程は、表 1-3に示すとおりであり、工事着工は平成 29 年度、供用は平成 31 年度を予定している。

表 1-3 事業工程

	平成 27 年度			平成 28 年度			平成 29 年度			平成 30 年度			平成 31 年度																																		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
基本計画	■			■																																											
基本設計				■			■																																								
実施設計										■			■																																		
環境影響評価				■			■			■																																					
建築工事													■			■			■			■			■			■			■			■			■			■							

供用(開店)

2. 事前調査対象範囲

2. 事前調査対象範囲

事前調査対象範囲(以下、「調査範囲」とする。)は、事業立地に際して、配慮すべき事項を明らかにするために必要な情報(地域の環境特性)を把握できる範囲とする。

調査範囲は、「仙台市環境影響評価技術指針マニュアル」(平成11年11月仙台市)に示されている概況調査範囲(5～10km)を踏まえ、事業の実施に伴う大気環境等の影響や、景観資源や植物の生育・動物の生息環境となる広瀬川を包括する計画地から**8km**四方の範囲とした。

調査範囲は図 2-1に示すとおりである。



凡 例




-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 事前調査の対象範囲
(計画地を中心とした8km四方の範囲)

図 2-1 事前調査の対象範囲



S=1:50,000

0 50 1000 2000m

3. 事前調査結果

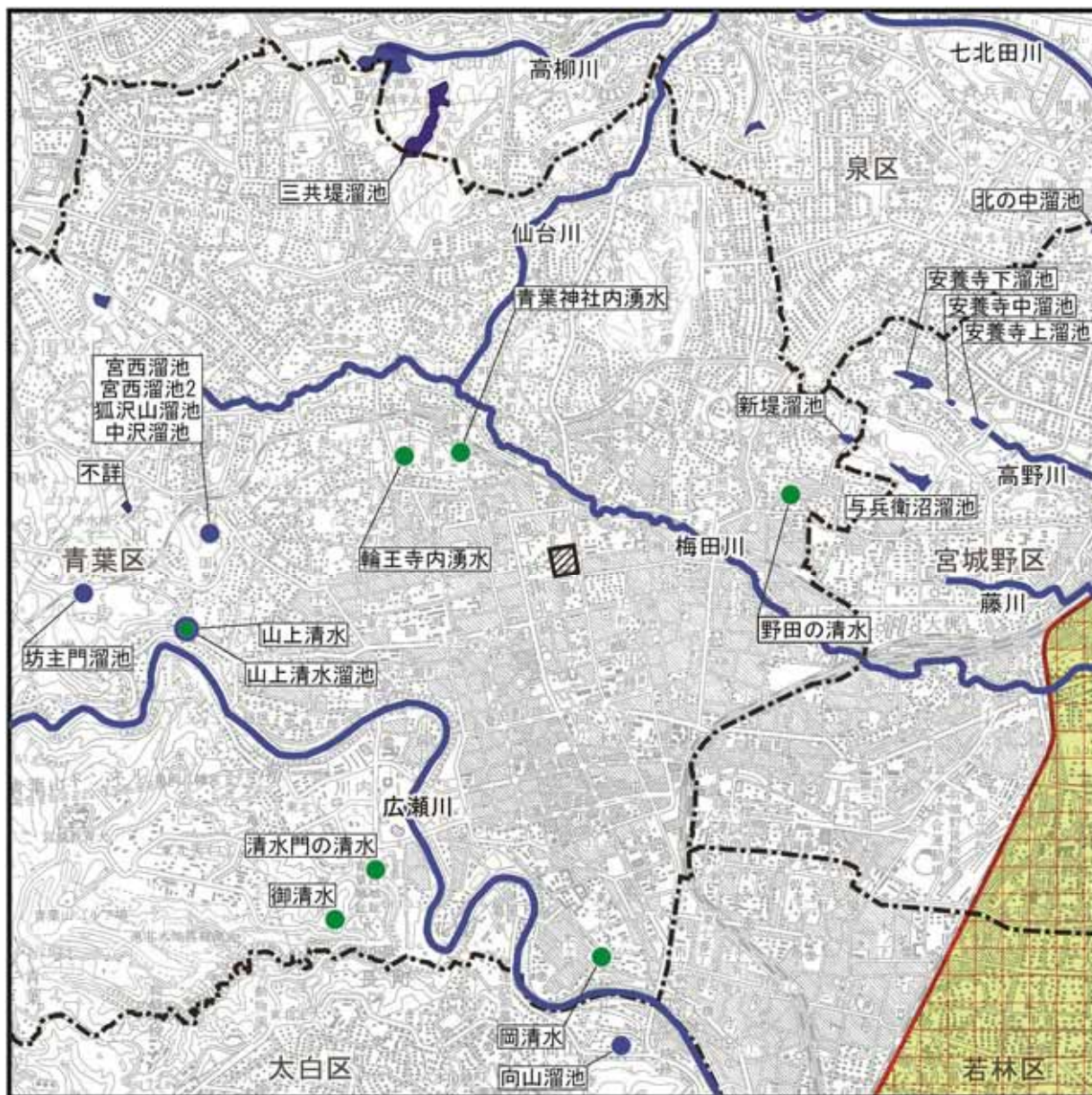
3. 事前調査結果

3.1. 水象

調査範囲の水象の状況は、図 3-1に示すとおりである。

計画地の周辺には名取川水系の 1 級河川(広瀬川)と七北田川水系の 2 級河川(七北田川, 梅田川, 高野川, 藤川, 仙台川, 高柳川)が流れており, 新堤溜池など多数の溜池が存在する。

また, 仙台市では, 「宮城県公害防止条例」及び「工業用水法」に基づき地下水採取規制を行っているが, 計画地は地下水採取規制の指定地域に含まれていない。



凡例

: 計画地

: 区境界線

: 河川・湖沼

: 湧水地点

指定地域

: 宮城県公害防止条例に基づく地下水採取規制地域

: 工業用水法に基づく指定地域

出典: 「平成21年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成22年3月, 仙台市)
 「地下水採取規制地域の指定」(平成7年10月1日, 宮城県告示第1045号)
 「工業用水法施行令」(昭和32年6月10日, 政令第142号)

図 3-1 調査範囲の水象の状況



S=1:50,000

0 500 1000 2000m

ア. 水源地

仙台市における上水は、釜房ダム、七北田ダム、宮床ダム等のダム水、滝原水源、野尻水源等の水源から取水しているが、これらの水源は調査範囲にはない。

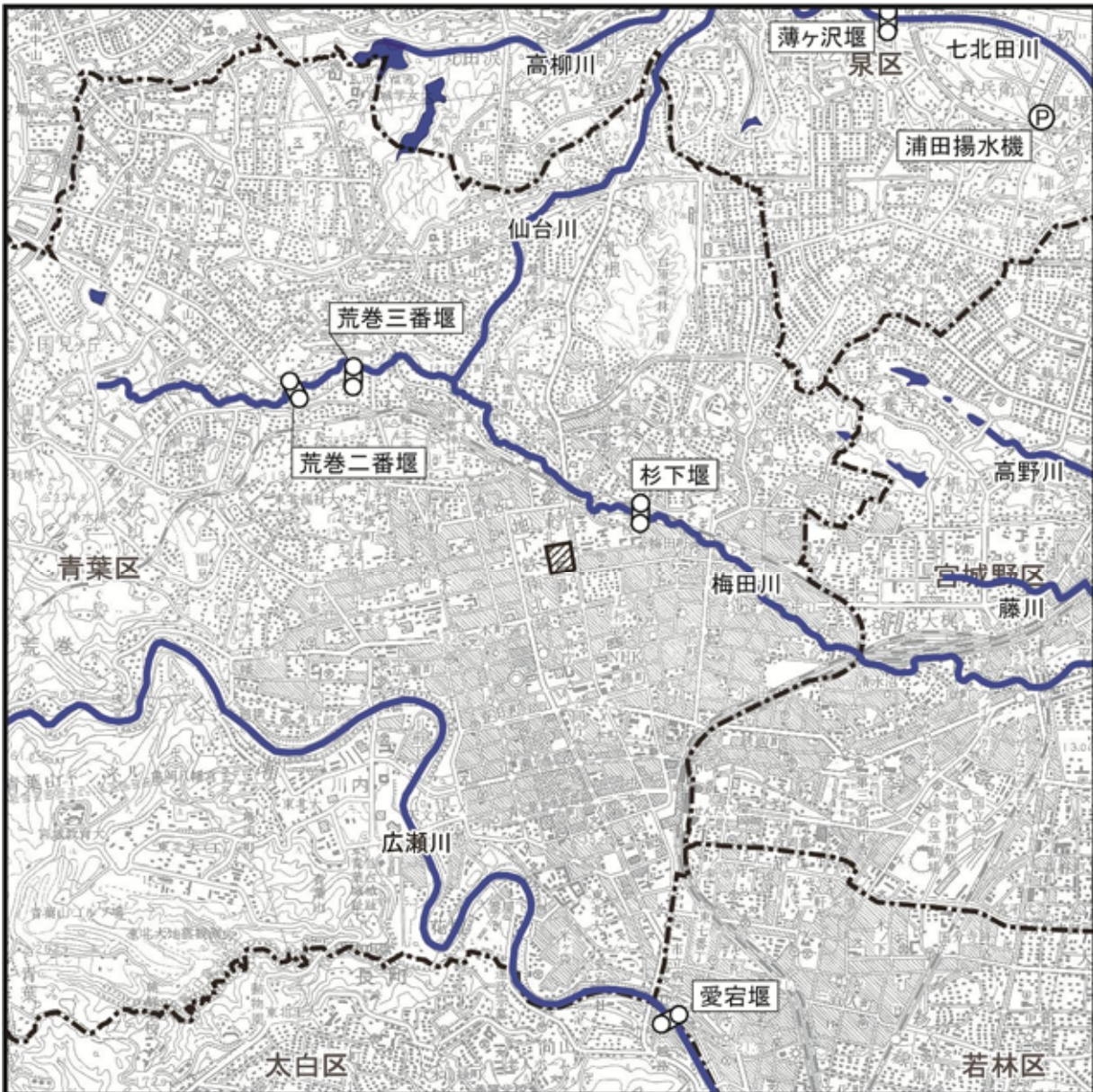
調査範囲では、広瀬川、七北田川及び梅田川に農業用の堰や揚水機が設置されている。施設の概要は表 3-1 に、位置図は図 3-2に示すとおりである。






「農業用水施設台帳(河川取水施設)改訂五版」(平成 20 年 3 月、宮城県)によると、広瀬川には愛宕堰、七北田川には薄ヶ沢堰及び浦田揚水機、梅田川には杉下堰、荒巻三番堰及び荒巻二番堰がある。その取水量は、広瀬川の愛宕堰で普通期 6.0450m³/秒、代掻き期 7.4250m³/秒、七北田川の薄ヶ沢堰で普通期 1.4800m³/秒、代掻き期 2.0480m³/秒、梅田川の杉下堰で普通期、代掻き期ともに 0.2000m³/秒などとなっている。

表 3-1 農業用水取水施設の概要

河川名	施設名	所在地	取水量(m ³ /秒)		施設所有者	施設管理者
			普通期	代掻き期		
広瀬川	愛宕堰	仙台市若林区土樋	6.0450	7.4250	仙台市	仙台東土地改良区
七北田川	薄ヶ沢堰	仙台市泉区	1.4800	2.0480	仙台市	岩切土地改良区
	浦田揚水機	仙台市泉区松森字上河原	0.0200	0.0200	斉藤長志	斉藤長志
梅田川	杉下堰	仙台市青葉区梅田町	0.2000	0.2000	四ッ谷堰協会	四ッ谷堰協会
	荒巻三番堰	仙台市青葉区荒巻洞谷	0.0040	0.0300	荒巻利水組合	荒巻利水組合
	荒巻二番堰	仙台市青葉区荒巻	0.0350	0.0350	荒巻利水組合	荒巻利水組合

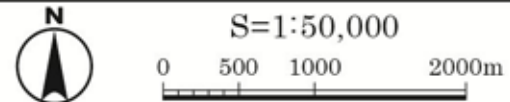
出典：「農業用水施設台帳(河川取水施設)改訂五版」(平成 20 年 3 月、宮城県農林水産部農村振興課)



- 凡例
-  : 計画地
 -  : 区境界線
 -  : 河川・湖沼
 -  : 堰
 -  : 揚水機場

出典:「農業用水施設台帳(河川取水施設)改定五版」(平成20年3月,宮城県)
 「農業用水河川取水施設図」(平成20年3月,宮城県)
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/totikaikisodaityou.html>

図 3-2 河川取水施設図



イ．湧水

調査範囲の湧水は、表 3-2及び図 3-1に示すとおり、山上清水、野田の清水、青葉神社内湧水等がある。

表 3-2 調査範囲における湧水地点

名称	所在地	概要
山上清水	青葉区八幡5丁目	仙台で三清水に挙げられていた。昔は付近の民家等で使用されていたが、近年は利用する人も少なくなり。水位も低下し、透明度も低下した。
野田の清水	青葉区高松2丁目	万寿寺境内に保存されている。伊達家のせん茶用として使用されていたとされる。30年前までは、飲料水や生活用水として使用されていた。
青葉神社内湧水	青葉区青葉町	元々は沢があり、後に神社の参道石段ができたもので、湧水は石段の上り口1~3段目位の所こ、いまも水がこじみ出ている。かつては参道石段の脇を小川のように流れていた。
輪王寺内湧水	青葉区北山1丁目	輪王寺の墓地内のわずかな所こ水がしみ出しており、地表がぬれた状態が少し見られる程度であり、水が湧き出してはいない。
御清水	青葉区川内 東北大学附属植物園	仙臺城の重要だった湧水で、東北大学植物園内、大深沢の上流の海拔120mの所にある。この水は、本丸の貯水槽に引いて水掘や飲料水として利用し、余った水は谷沿いに流して、中嶋池に注ぐように工夫されていた。この池の余り水は、外堀の長沼や首洗池にも流れ込むようになっており、長沼からしみ込んだ水は、三の丸周辺の武家屋敷の井戸水として、広く利用されていた。
清水門の清水	青葉区川内 仙台市博物館	仙台市博物館の裏手にあるこけむした石垣は、仙臺城、三の丸への入り口のひとつ、清水門の名残り。この脇には、仙臺藩御用酒づくりに使われた清水が今も湧いている。
岡清水	—	民家宅地内にあり、斜面の古い井戸状のものがある所に湧水源があつて、湧いている。

出典：「平成21年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（平成22年3月，仙台市）

ウ．自然性の高い水辺地

調査範囲における自然性の高い水辺地としては、図 3-10(植生自然度)に示すヨシクラス、ヒルムシロクラス等の植生自然度の高い植生が見られる広瀬川や竜ノ口溪谷、図 3-5(注目すべき地形・地質)に示す青葉山丘陵と竜ノ口溪谷及びその下流部や広瀬川(牛越橋上流～愛宕橋間)、図 3-13(景観資源)に示す仙台市霊屋広瀬川面等を有する広瀬川及び竜ノ口溪谷があげられる。

エ．その他事業の立地上配慮を要する水象

その他、事業の立地上特に配慮を要する水象はない。

3.2. 地形・地質

ア. 地形

調査範囲の地形の状況は、図 3-3に示すとおりである。

仙台市の地形は、西部の奥羽山脈東麓に沿って広がる陸前丘陵，中央部を西から東に流下する七北田川，広瀬川，名取川の各河川沿いに発達する河岸段丘，東部の仙台湾に沿って広がる沖積平野に大別され，西側から東側に移行するにつれて標高が低くなっている。

調査範囲の地形は，青葉山丘陵，広瀬川台地，宮城野海岸平野が接する地域であり，計画地は砂礫台地に位置している。

イ. 地質

調査範囲の地質の状況は，図 3-4に示すとおりである。

仙台市の地質は，西部の丘陵部を中心に火成岩や砂岩及びシルト岩等からなる新第三系，中央部から東部にかけて河岸段丘堆積物や沖積層等からなる第四系が分布している。

調査範囲の地質は，広瀬川左岸を中心に礫層・砂層及び粘土層からなる河岸段丘堆積物が広く分布している。広瀬川の右岸には，表層のローム層と下位の砂礫層からなる青葉山層のほか，シルト岩・砂岩・凝灰岩等からなる向山層，竜の口層等が分布している。

なお，計画地は河岸段丘堆積物(礫層・砂層及び粘土層)に位置している。

ウ. 注目すべき地形・地質

調査範囲における注目すべき地形・地質は，表 3-3及び図 3-5に示すとおりである。

このうち，学術上重要な地形・地質としては，丘陵地形・峡谷・風隙の典型例で学術上重要，かつ動植物の重要な生息・生育地である「青葉山丘陵と竜ノ口溪谷及びその下流部」が，化石産地として「霊屋下セコイヤ類化石林」があげられる。

また，典型地形としては，活断層地形である「長町ー利府線」，「大年寺山」，「鹿落坂」，河川的作用による地形である「虚空蔵淵」，「古竜ノ口川」，「広瀬川(牛越橋上流～愛宕橋間)」が，その他の地形として「竜ノ口溪谷ー虚空蔵淵」があげられる。

表 3-3 注目すべき地形及び地質

No.	名称	選定理由*			概要
		I	II	III	
①	青葉山丘陵と竜ノ口溪谷及びその下流部		○		丘陵地形・峡谷・風隙の典型例で学術上重要，かつ動植物の重要な生息・生育地
②	霊屋下セコイヤ類化石林		○		化石産地
③	長町・利府		○	○	活断層地形
④	大年寺山		○	○	活断層地形
⑤	鹿落坂		○	○	活断層地形
⑥	虚空蔵淵			○	ナメ・淵
⑦	古竜ノ口川			○	風隙
⑧	広瀬川(牛越橋上流～愛宕橋間)			○	瀬・淵の繰り返し
⑨	竜ノ口溪谷-虚空蔵淵			○	地層等の見える大露頭
	計	0	5	7	

注) 表中の No.は図 3-5の番号に対応する。

※ 選定理由は以下のとおり

I : 「日本の地形レッドデータブック第2集」(平成 14 年，日本の地形レッドデータブック作成委員会)に記載されている地形

II : 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月，仙台市)に掲載されている地形

III : 「日本の典型地形 都道府県別一覧」(平成 11 年 4 月，国土地理院)に掲載されている地形

エ．大規模な造成を要する斜面地等

図 3-3に示す地形の状況のとおり、計画地の南西部の大年寺山地区、北部の栢江地区等に急斜面が位置している。

オ．災害の危険箇所

調査範囲における災害の危険箇所は、図 3-6に示すとおりであり、「砂防法」、「地すべり等防止法」及び「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づき指定された区域や、国土交通省の調査・点検要領に基づき、土砂災害の危険性のある箇所を宮城県が抽出した土砂災害危険箇所（土石流危険渓流・区域、地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所）、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき指定された区域が分布している。

また、計画地の東側から南側には「長町一利府」、「大年寺山」、「鹿落坂」等の活断層が分布している。地盤沈下が生じやすい軟弱層は、調査範囲の一部において2～4mの厚さで分布している。

カ．既往災害履歴

調査範囲において近年発生した災害は、昭和53年の宮城県沖地震や平成15年の宮城県北部を震源とする地震、平成17年の宮城県沖を震源とする地震などがある。計画地の位置する仙台市内では、昭和53年の宮城県沖地震で震度5、平成17年の宮城県沖を震源とする地震で震度5強を観測している。

平成23年3月11日には「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」が発生した。この地震は三陸沖を震源とするマグニチュード9.0という巨大地震で、計画地の位置する仙台市内をはじめ、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度6強など広い範囲で強い揺れを観測した。また、太平洋沿岸を中心に高い津波を観測し、特に東北地方から関東地方の太平洋沿岸では大きな被害があった。

キ．土壌汚染の状況

調査範囲においては、平成21年度、平成22年度及び平成24年度に表3-4及び図3-7に示す5地点で土壌のダイオキシン類調査が行われており、全ての地点で環境基準を満足している。

仙台市における平成25年度の土壌汚染対策法に基づく要措置区域、形質変更時要届出区域の指定件数は、それぞれ3件と9件であった。また、法第3条に係る有害物質使用特定施設の廃止件数は20件、廃止された敷地内における汚染状況の調査結果の報告件数は6件、法第14条に係る土地所有者等による区域指定の申請件数は10件あった。なお、計画地周辺では土壌汚染は報告されていない。

「公害関係資料集(平成25年度測定結果)」(仙台市環境局)によると、平成25年度における土壌汚染に関する苦情件数は、0件である。

表 3-4 土壌のダイオキシン類調査結果(平成21年度,平成22年度,平成24年度)

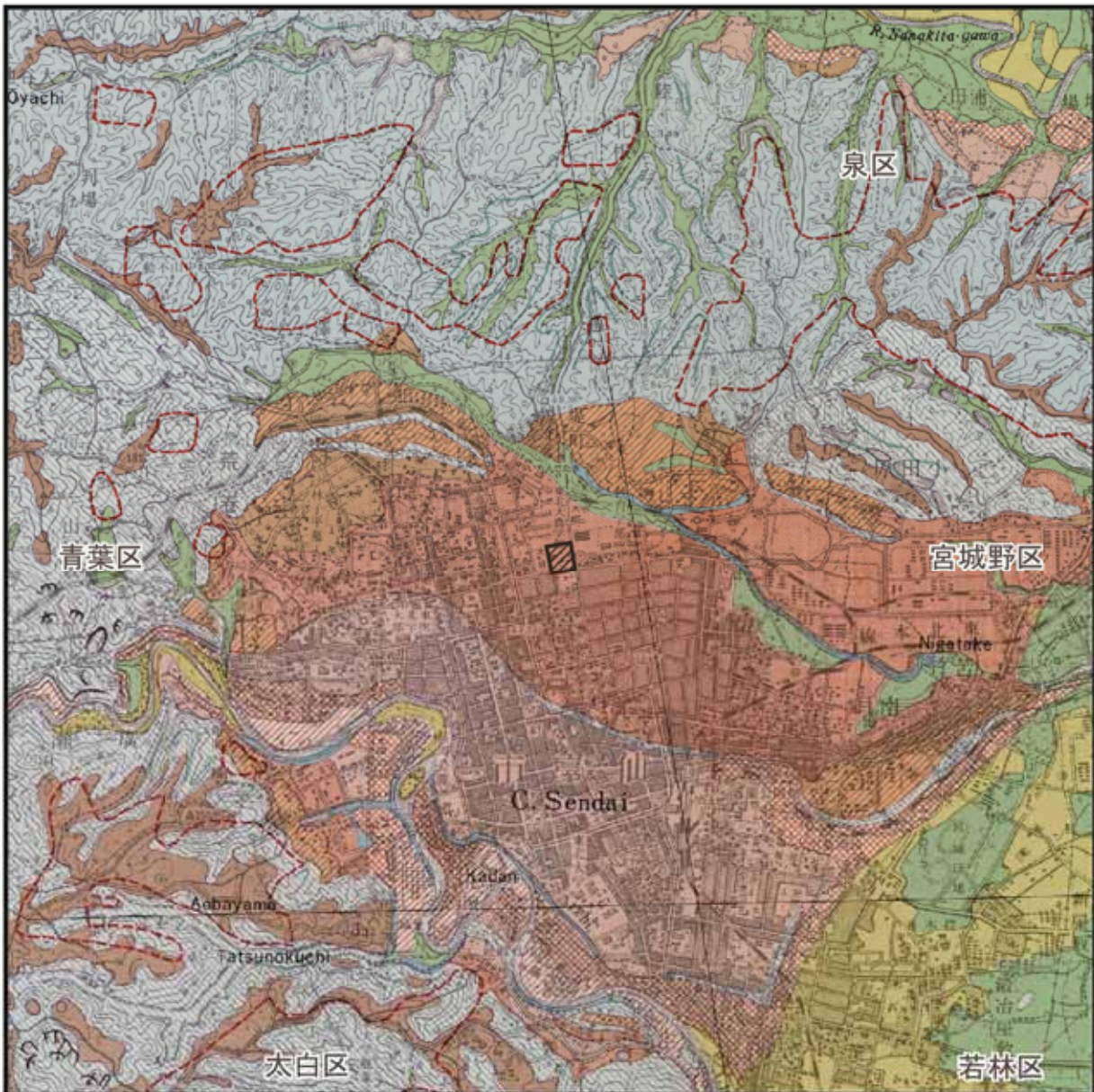
No.	調査年月日	地点所在地	調査地点名称	測定結果 (pg-TEQ/g)	環境基準 (pg-TEQ/g)
1	平成21年10月27日,28日	泉区虹の丘	虹の丘四丁目公園	7.5	1,000
2		泉区八乙女	八乙女中央公園	8.5	
3	平成22年12月9日	青葉区立町	立町小学校	0.038	
4		泉区松森	八乙女小学校	0.097	
5	平成24年11月27日	青葉区	八幡小学校	0.015	

注) 表中のNo.は図3-7の番号に対応する。

出典:「公害関係資料集(平成21年度～平成25年度測定結果)」(仙台市環境局)

ク．その他事業の立地上配慮を要する地形・地質

その他、事業の立地上特に配慮を要する地形・地質はない。



凡例

: 計画地

: 区境界線

〔丘陵地〕
 : 丘頂緩斜面及び丘腹緩斜面
 : 丘麓緩斜面
 : 急斜面 (谷密度80以上)
 : 急斜面 (谷密度80未満)

〔砂礫台地〕
 : 上位段丘面(Gt I)
 : 中位段丘面(Gt II⁺)
 : 中位段丘面(Gt II)
 : 下位段丘面(Gt III⁺)
 : 下位段丘面(Gt III)

〔低地〕
 : 谷底平野
 : 自然堤防及び砂堆・浜堤
 : 海岸平野
 : 河原および浜
 : 砂丘

〔その他〕
 : 湿地
 : 地すべり地形
 : 崖
 : 人工平坦地界

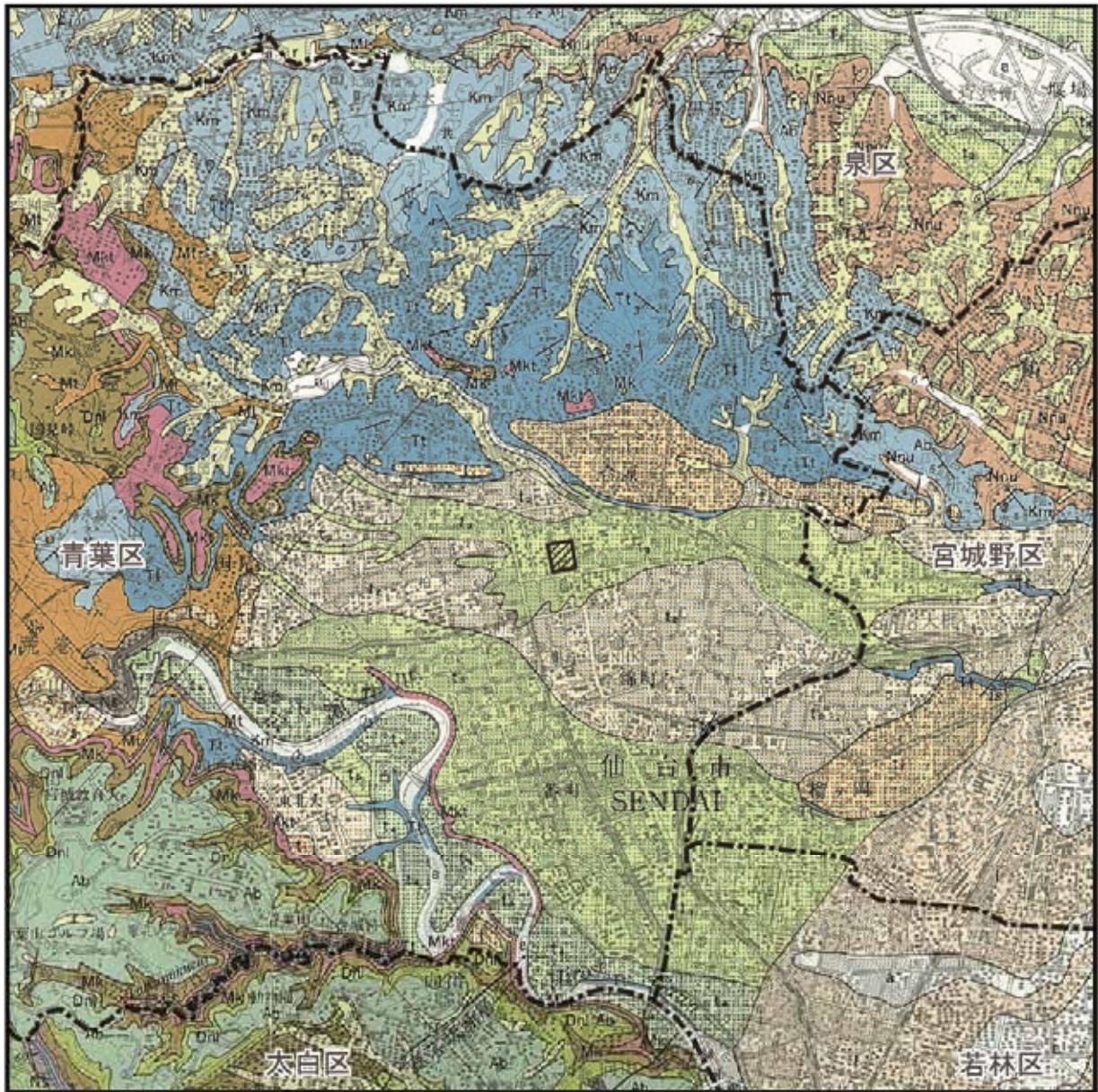
出典：「土地分類基本調査 地形分類図(仙台)」(昭和42年3月, 経済企画庁)

図 3-3 地形分類図



S=1:50,000

0 500 1000 2000m



凡例

: 計画地

: 区境界線

埋谷土

: 土砂

沖積層

: 砂及び粘土

: 砂

河岸段丘堆積物

: 礫層・砂層及び粘土層

: 礫層・砂層及び粘土層

青葉山層

Ab : 礫層・砂層及び粘土層

大年寺層

Dnl : 砂岩・礫岩及びシルト岩

向山層

Mkt : 軽石凝灰岩及び細粒凝灰岩

Mk : 砂岩・シルト岩

崖・凝灰岩及び礫岩

竜の口層

Tl : シルト岩・砂質シルト岩

凝灰岩及び砂岩

亀田層

Km : 砂岩・凝灰岩・シルト岩

炭灰及び礫岩又は礫混じり砂岩

三滝層

Mt : 安山岩質・玄武岩質溶岩

火山角礫岩及び凝灰角礫岩

梨野層

Ns : 異地性ブロックを含む

軽石凝灰岩・砂質凝灰岩及び砂岩

七北田層

Nru : 砂岩(凝灰岩薄層を挟む)

Nnl : 砂岩・軽石凝灰岩及び礫岩

綱木層

Tr : 軽石凝灰岩・火山礫凝灰岩

砂岩・礫岩及び凝灰角礫岩

茂庭層

Mu : 礫岩・礫混じり砂岩

及び砂岩

高館層

Tk : 火山角礫岩・凝灰角礫岩

及び軽石凝灰岩

Tld : 安山岩溶岩及び玄武岩溶岩

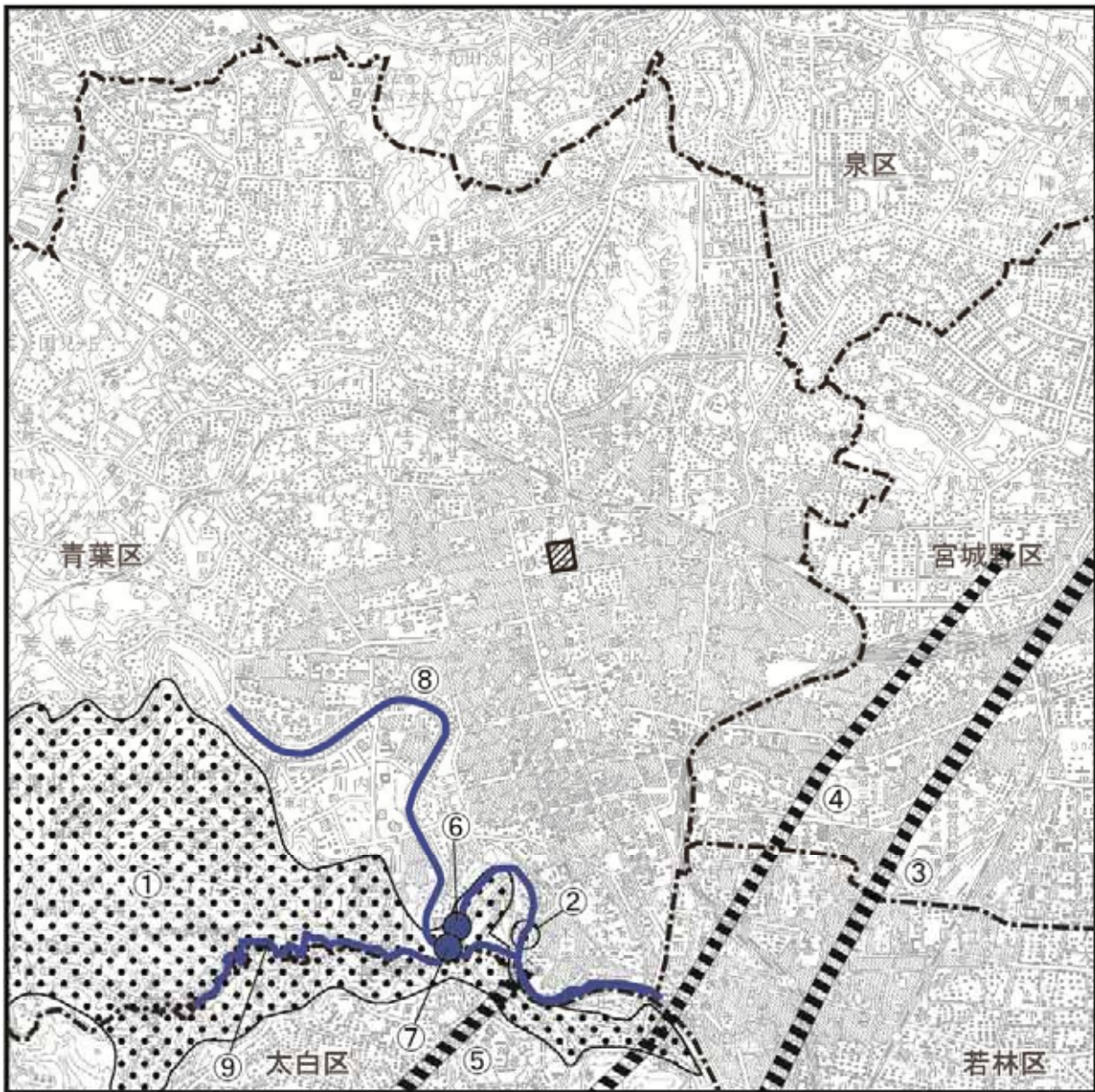
出典：5万分の1地質図幅「仙台」（昭和61年3月，地質調査所）

図 3-4 地質図






S=1:50,000

0 500 1000 2000m



凡 例

-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 注目すべき地形・地質①～⑨

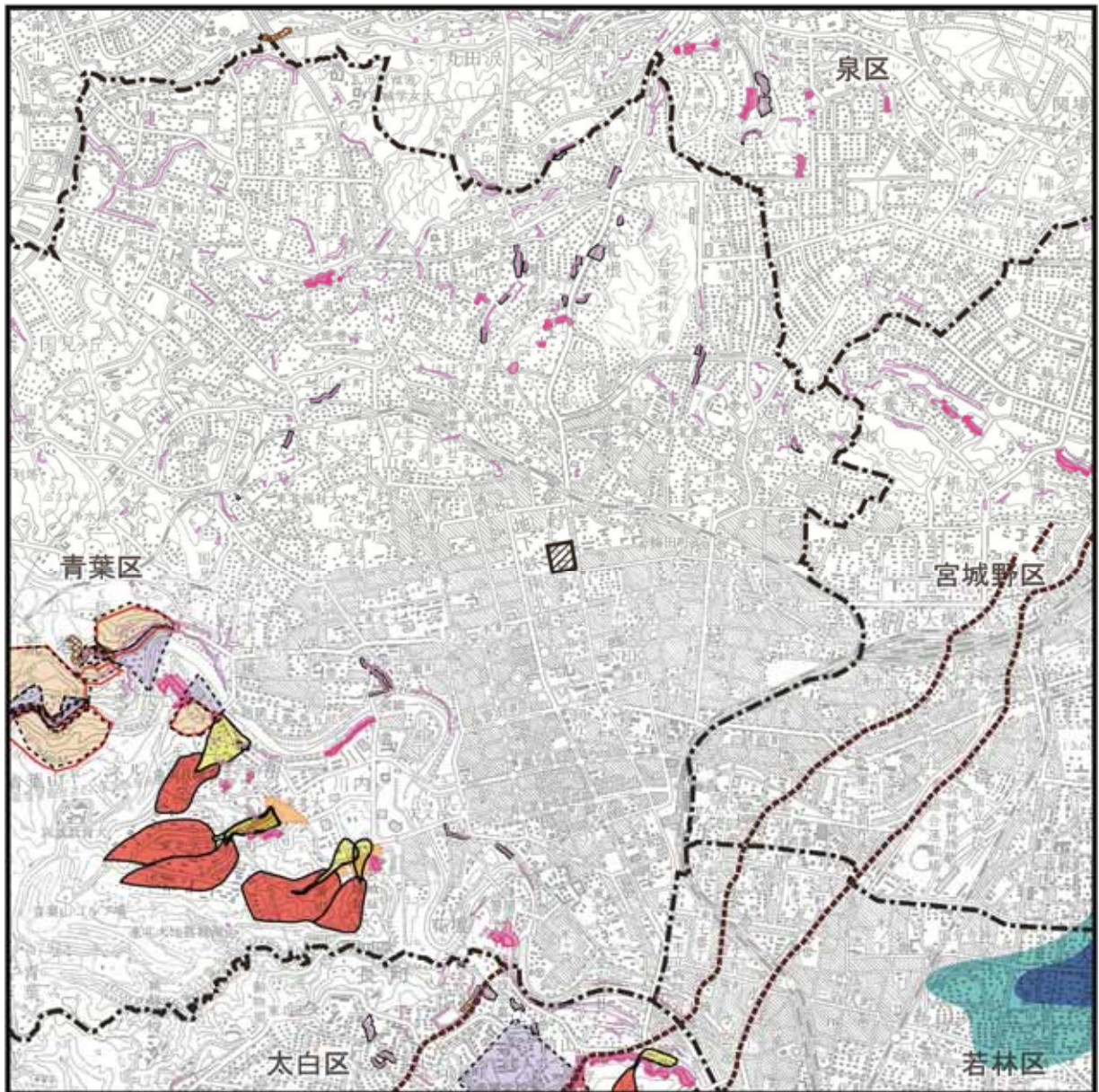
出典：「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（平成23年3月，仙台市）
「日本の典型地形 都道府県別一覧」（平成11年4月，国土地理院）
<http://www1.gsi.go.jp/geowww/themap/view/mapview.php?type=tl&dis=all&name=0037>

図 3-5 注目すべき地形・地質



S=1:50,000

0 500 1000 2000m



凡例

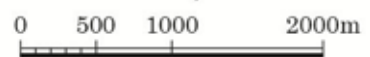
- | | | | | | |
|---|--------------|--|-----------------------|---|-------|
|  | : 計画地 |  | : 砂防指定地 |  | : 活断層 |
|  | : 区境界線 |  | : 地すべり防止区域 | 軟弱層の厚さ | |
|  | : 土石流危険溪流 |  | : 急傾斜地崩壊危険区域 |  | (m) |
|  | : 土石流危険区域 |  | : 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊) |  | 2 |
|  | : 地すべり危険箇所 |  | : 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊) |  | 4 |
|  | : 移動土塊の到達範囲 |  | : 土砂災害警戒区域(土石流) | | |
|  | : 急傾斜地崩壊危険箇所 |  | : 土砂災害特別警戒区域(土石流) | | |

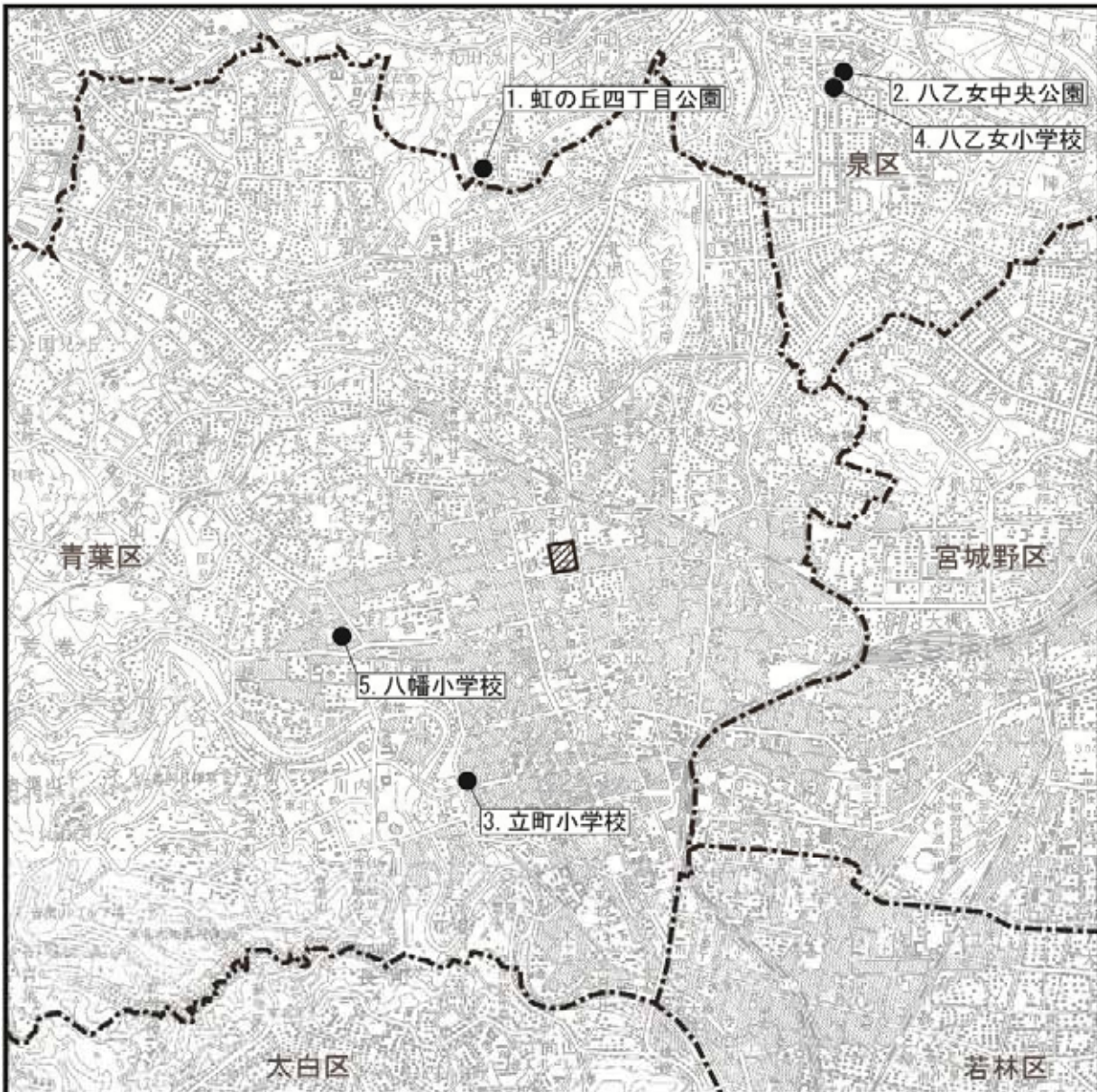
出典：「せんだいくらしのマップ」（閲覧 平成27年6月，仙台市）<http://www2.wagmap.jp/sendacity/top/>
「仙台市史特別編1自然」（平成6年3月，仙台市）
「都市圏活断層図－仙台第2版」（平成18年更新，国土地理院）
http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/active_fault.html

図 3-6 災害の危険箇所






S=1:50,000





凡例

-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 土壌のダイオキシン類調査地点

出典：「公害関係資料集(平成21年度～平成25年度測定結果)」(仙台市環境局)

図 3-7 土壌のダイオキシン類調査地点



S=1:50,000

0 500 1000 2000m

3.3. 植物

ア. 注目すべき植物の状況

仙台市は、市域が海岸から奥羽山脈まで広がりを持ち、暖温帯と冷温帯の間に位置する中間地帯と呼ばれる領域が広く占めているという特徴がある。そのため、暖地系及び寒地系の両方の植物がみられ、植物相が多様である。

調査範囲内における注目すべき植物種の状況は、以下に示す 3 つの文献から整理した。具体的には、これら文献に掲載されている種のうち、表 3-5 に示す選定基準に該当するものを注目すべき種として整理した。ただし、文献①については、仙台市全域を対象としていることから、地域区分が「市街地地域」とされている減少種(表 3-6 参照)、または、種の分布地として調査範囲内の地域(青葉山、台原森林公園、丸太沢等)が示されている種を抽出した。

整理した結果は表 3-7(1)～(4)に示すとおりであり、調査範囲内における注目すべき種の種数は 181 種であった。

- ① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
- ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
- ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)

表 3-5 注目すべき種の選定基準

判断基準		番号等*	説明	
仙台市における保全上重要な種の区分(注)	学術上重要種	1	仙台市において、もともと稀産あるいは希少である種。あるいは分布が限定されている種。	
		2	仙台市周辺地域が分布の北限、南限となっている種。あるいは隔離分布となっている種。	
		3	仙台市が模式産地(タイプロカリティー)となっている種	
		4	その他、学術上重要な種	
	注目種	減少種	EX	絶滅。過去に仙台市に生息したことが確認されており、飼育・栽培下を含め、仙台市では既に絶滅したと考えられる種。
			EW	野生絶滅。過去に仙台市に生息していたことが確認されており、飼育・栽培下では存続しているが、野生ではすでに絶滅したと考えられる種。
			A	現在ほとんど見ることができない。
			B	減少が著しい。
			C	減少している。
			*	普通に見られる。
			/	生息・生育しない可能性が非常に大きい。
		環境指標種	○	本市の各環境分類において良好な環境を指標する種。(ビオトープやミティゲーションにおける計画・評価のための指標)
		ふれあい保全種	○	市民に親しまれている(よく知られている)種のうち、保全上重要な種。(身近にある種の保全に対して啓蒙をはかるための種。)
	レッドデータ等	国 RL 「環境省レッドリスト 2015」(平成 27 年 環境省 報道発表資料)掲載種	EX	絶滅
EW			野生絶滅	
CR			絶滅危惧 I A 類	
EN			絶滅危惧 I B 類	
VU			絶滅危惧 II 類	
NT			準絶滅危惧	
DD			情報不足	
LP			絶滅のおそれのある地域個体群	
県 RL 「宮城県の希少な野生動物-宮城県レッドリスト 2013 年版-」(平成 25 年 宮城県)掲載種		EX	絶滅	
		EW	野生絶滅	
		CR+EN	絶滅危惧類	
		VU	絶滅危惧 II 類	
		NT	準絶滅危惧	
		DD	情報不足	
天記、種保存法		特天	『文化財保護法』(昭和 25 年法律第 214 号)における特別天然記念物	
		天	『文化財保護法』(昭和 25 年法律第 214 号)における天然記念物	
		国内	『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)』(平成 4 年法律第 75 号)における国内希少野生動植物	
		国際	『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)』(平成 4 年法律第 75 号)における国際希少野生動植物	

注) 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)による。

表 3-6 減少種の地域区分

番号	地域区分
1	山地地域
2	西部丘陵地・田園地域
3	市街地地域
4	東部田園地域
5	海浜地域(後背の樹林帯も含む)

注) 調査範囲は、大部分が「3 市街地地域」に該当しており、南西側の一部に「2 西部丘陵地・田園地域」が含まれている。

出典: 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)

「杜の都環境プラン 仙台市環境基本計画 2011-2020」(平成 23 年 3 月, 仙台市)

表 3-7(1) 注目すべき植物種(1/4)

No.	科名	種名	文献			仙台市重要種区分							国 RL	県 RL	天記・種保存法	分布地
			①	②	③	学術上重要種	注目種									
							減少種									
							山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種				
1	ミズニラ	ミズニラ	○	○		1		B		A			NT	NT		
2	トクサ	イヌスギナ	○	○	○			B		B						
3	ゼンマイ	ヤシャゼンマイ	○	○		1	C	C					NT			青葉山
4	イノモトソウ	オオバノイノモトソウ	○	○		1,2		B	C							青葉山
5		イノモトソウ	○			1,2							NT			台原森林公園
6	チャセンシダ	コタニワタリ	○	○				B				○				青葉山
7	オシダ	リョウメンシダ	○	○	○			B				○	○			青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
8		オシダ	○	○	○			B				○				青葉山
9		オオベニシダ	○	○		1,2										青葉山
10		イワシロイノデ	○	○	○			B								青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
11		サカゲイノデ	○	○				B								青葉山, 台原森林公園
12		ジュウモンジシダ	○	○	○			B				○	○			青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
13	ヒメシダ	ヒメワラビ	○	○		2		B	B	B						青葉山
14	メシダ	イヌガソク	○	○	○			C				○				青葉山, 台原森林公園
15		クサソテツ	○	○	○			B		C		○				青葉山, 台原森林公園
16	デンジソウ	デンジソウ	○				EX	EX	EX	EX	EX		VU	EW		
17	サンショウモ	サンショウモ	○	○			EX	EX	EX	EX	EX		VU	NT		青葉区台原(最終確認 1923 年)
18	マツ	モミ	○	○	○	2		C				○	○			青葉山, 八幡, 台原森林公園
19	イチイ	カヤ	○	○	○	2		B				○				青葉山
20	クルミ	オニグルミ	○	○	○			B	B	B		○	○			青葉山
21	ヤナギ	ネコヤナギ	○	○	○	4		C	C			○	○			青葉山, 評定河原
22		キツネヤナギ	○	○	○			C				○	○			水の森, 青葉山
23	カバノキ	ハンノキ	○	○	○	1,4		C		B	C	○	○			青葉山
24		ウダイカンバ	○	○		4	C	C								
25		サワシバ	○	○	○		C	B				○				青葉山
26		アカシデ	○	○	○		C	B		/	○	○				青葉山, 台原森林公園
27		イヌシデ	○	○	○	4	C	B		C	○					青葉山, 台原森林公園
28	ブナ	ブナ	○	○		4	C	B				○				青葉山
29		イヌブナ	○	○	○	1,4		B				○	○			青葉山
30		アカガシ	○	○	○	2		C	C	C	C	○				青葉山, 台原森林公園
31		ミズナラ	○	○			C	B				○				青葉山
32		アラカシ		○	○									要		
33		シラカシ	○	○	○	2		C	C	C	/	○	○			青葉山
34		ウラジロガシ	○	○		2		C	C	C	/					青葉山
35	ニレ	エノキ	○	○	○	4		B	B	B		○				青葉山
36		ケヤキ	○	○	○		C	C	B	B		○	○			牛越橋上流
37	イラクサ	トキホコリ	○			1		B	B				VU	VU		広瀬川中河原緑地
38	タデ	ヤナギヌカボ	○	○		1				C			VU	要		
39		イヌタデ	○	○	○							○				広瀬川中河原緑地, 台原森林公園
40		ミゾソバ	○	○	○			C	B	C		○	○			青葉山, 台原森林公園, 水の森
41		ノダイオウ	○	○	○	1,4		C		C				VU	要	花壇
42	ザクロソウ	ザクロソウ	○			1										青葉山, 台原森林公園
43	ナデシコ	カワラナデシコ	○	○	○			C				○				
44	クスノキ	ヤマコウバシ	○			1,2		B								青葉山
45		オオバクロモジ	○	○	○							○	○			水の森公園
46		シロダモ	○	○	○	2		*		*	*	○	○			台原森林公園, 向山

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5 の選定基準に示す番号・記号等に該当する。

2) 種名は「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)に準拠した。

3) 表中の文献は以下のとおりである。

- ① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
- ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
- ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)

4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。

5) 減少種の地域区分については, 表 3-6 を参照。

6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国 RL・県 RDB への該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国 RL・県 RDB が改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

表 3-7(2) 注目すべき植物種(2/4)

No.	科名	種名	文献			仙台市重要種区分							国 RL	県 RL	天記・種保存法	分布地
			①	②	③	学術上重要種	注目種									
							減少種									
							山地	西部丘陵・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種				
47	キンボウゲ	ニリンソウ	○	○			B		B		○	○				八木山香澄町
48		キクザキイチゲ	○	○			C	B		B		○	○			八木山香澄町
49		レンゲシヨウマ	○			1		B		C						
50		カザグルマ	○	○		1		B		B				NT	VU	青葉山
51		ヒメキンボウゲ	○			1.2	EX	EX	EX	EX	EX			VU	Gr+EN	
52	スイレン	オニバス	○				EX	EX	EX	EX	EX			VU	EX	
53	マツモ	マツモ	○			1				A						青葉区小松島
54		ヨツバリキンギョモ	○			1.2				A						
55	ウマノスズクサ	トウゴクサイシン	○					B				○	○			青葉山
56	ツバキ	ヤブツバキ	○	○	○			B	B	B	B	○	○			青葉山
57	モウセンゴケ	モウセンゴケ	○	○				C				C				国見峠
58	アブラナ	ナズナ	○	○				B	B	B		○	○			青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
59	ベンケイソウ	キリンソウ	○	○								○				上刈谷丸太沢
60	ユキノシタ	トリアシシヨウマ	○	○	○			C	B		B		○			青葉山
61		オオコガネネコノメソウ	○	○		1.2										
62		ユキノシタ	○	○	○			B	B							北根, 青葉山
63	バラ	ザイフリボク	○	○	○	1		B								青葉山, 国見峠
64		ヤマブキ	○	○				C				○				台原森林公園
65		カスミザクラ	○	○	○			C				○				青葉山, 台原森林公園
66		カジイチゴ	○	○		1.2				C	C					
67	マメ	タヌキマメ	○			1.2	EX	EX	EX	EX	EX				Gr+EN	
68		ツクシハギ	○	○	○			B				○	○			青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
69		イヌハギ	○			1								VU	NT	太田郷(陸奥)河敷 太田郷(陸奥)観音堂前川岸
70		マキエハギ	○			1									NT	青葉山, 荒巻
71	ユズリハ	ユズリハ	○	○	○	1.2		C		C	C					青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
72	ミカン	ミヤマシキミ	○			1						C				青葉山, 台原森林公園
73	カエデ	ハウチワカエデ	○	○	○			C				○				青葉山, 水の森
74		メグスリノキ	○	○	○	1		B				○				青葉山
75		ヤマモミジ	○	○	○			B				○	○			青葉山, 水の森公園
76		イタヤカエデ	○					C								青葉山
77		ウリハダカエデ	○	○	○			C								青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
78	トチノキ	トチノキ	○	○	○			C	C			○	○			青葉山
79	モチノキ	イヌツゲ	○	○	○			C				C	○			青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
80		ソヨゴ	○	○		1.2		C							NT	青葉山
81	ジンチョウゲ	オニシバリ	○		○	1									NT	台原森林公園
82	スマレ	サクラスマレ	○	○		1		B								台原森林公園
83		フモトスマレ	○	○		1		B							VU	青葉山
84		ナガハシスマレ	○	○	○	1		B		B						青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
85	ミソハギ	ミズマツバ	○			1								VU	VU	
86	ヒシ	ヒシ	○		○			B		B		○	○			青葉山
87	ミズキ	アオキ	○	○	○			C	C	C	C	○	○			青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
88	ウコギ	コシアブラ	○	○	○			C	C				○			青葉山, 水の森公園
89	イワウメ	コイワウチワ	○	○		1.4		C	C				○	○		青葉山
90	イチヤクソウ	ウメガサソウ	○	○					C		C	○	○			
91	ツツジ	ヤマツツジ	○	○	○			C	C		C	○	○			青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
92		シロヤシオ	○	○				C	C			○				青葉山
93		トウゴクミツバツツジ	○	○	○	2		B								青葉山
94		ナツハゼ	○	○	○			C					○			青葉山, 台原森林公園

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ①「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
 ②「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 ③「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3-6を参照。
 6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国 RL・県 RDB への該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国 RL・県 RDB が改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

表 3-7(3) 注目すべき植物種(3/4)

No.	科名	種名	文献			仙台市重要種区分										国 RL	県 RL	天記・種保存法	分布地
			①	②	③	学術上重要種	注目種							ふれあい保全種					
							減少種												
							山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種							
95	ヤブコウジ	ヤブコウジ	○	○	○														
96	サクランソウ	クリンソウ	○	○		1	B	B								VU			青葉山
97		サクランソウ	○	○		1		A							NT	GR+EN			青葉山
98	モクセイ	イボタノキ	○	○	○				B										
99	ガガイモ	タチガシワ	○	○		1													
100	ムラサキ	ルリソウ	○	○	○				C							NT			青葉山, 台原自然公園
101		フトボナギナタコウジュ	○	○	○	1,2													
102	ゴマノハグサ	ムラサキサギゴケ	○	○					C		C								台原森林公園
103		イヌノフグリ	○			1			B						VU	VU			
104		カワヂシャ	○			1			B	B					NT	NT			
105	ハマウツボ	オオナンバンギセル	○			1	B	B											青葉山
106		フサタスキモ	○				EX	EX	EX	EX	EX				EN	EX			
107		ムラサキミカキグサ	○	○		1		A		A	A				NT	NT			青葉山
108	オオバコ	オオバコ	○	○	○														台原森林公園, 水の森
109	レンブクソウ	レンブクソウ	○	○		1										NT			青葉山
110	オミナエシ	オミナエシ	○	○					B		B		○	○					八幡
111	マツムシソウ	マツムシソウ	○			1	A	A											八幡
112	キキョウ	キキョウ	○	○		1		B					○	○	VU	VU			青葉山
113	キク	オクモミジハグマ	○	○	○				C										水の森
114		キッコウハグマ	○	○	○				B										青葉山 国見, 台原森林公園 水の森公園
115		オケラ	○	○	○				B					○	○				青葉山 八幡, 台原森林公園 水の森公園
116		オオニガナ	○	○		1		C								NT			北山(消失), 国見峠(消失)
117		アキノキリンソウ	○	○	○				C										台原森林公園, 水の森
118		エゾタンポポ	○	○	○				C	B	B	C	○	○					青葉山, 台原森林公園
119	オモダカ	オモダカの仲間	○	○	○				C		B								
120		ミズオオバコ	○	○		1		B	B	B					VU	NT			
121	ヒルムシロ	エビモ	○	○					B		B								
122		ヒルムシロの仲間	○	○	○				C		B								
123		イトモ	○	○		1		C		B					NT	要			青葉山
124	イバラモ	イトトリゲモ	○	○		1		B		A					NT	NT			
125	ユリ	カタクリ	○	○	○				B	B	B			○					青葉山, 台原森林公園, 水の森公園
126		ショウジョウバカマ	○	○	○				B					○	○				青葉山, 台原森林公園, 八木山
127		ゼンテイカ	○	○					B	B	B								
128		コオニユリ	○	○					B		B	B							荒巻仁田谷地, 台原(消滅)
129		ヒメヤブラン	○	○	○				C			*	○	○					青葉山, 台原森林公園
130		オオバジャノヒゲ	○	○	○				B			C		○					
131	キンバイザサ	コキンバイザサ	○					EX	EX	EX	EX	EX				EX			台原に分布していたが絶滅
132	ミズアオイ	ミズアオイ	○	○							C				NT				
133		コナギ	○	○							C			○	○				
134	アヤメ	ノハナショウブ	○	○	○	1			C					○	○				水の森公園
135		ヒメシャガ	○	○	○				B	B				○	○	NT	NT		青葉山, 水の森公園
136	イネ	ヤマアワ	○	○					B										台原森林公園
137		メヒシバ	○	○	○									○					台原森林公園
138		カゼクサ	○	○	○					B	C								青葉山, 台原森林公園, 米ヶ袋六瀬川畔
139		オオウシノケグサ	○	○	○	4			B		B	C	○	○					青葉山, 川内追廻, 滝道, 梅田川
140		カモノハシ	○		○	1													
141		エゾノサヤカグサ	○	○	○							C							
142		オギ	○	○	○				C	C	C	C	○	○					青葉山, 広瀬川中河原緑地

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5の選定基準(示す番号・記号等)に該当する。
 2) 種名は「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ①「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
 ②「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 ③「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3-6を参照。
 6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国 RL・県 RDB への該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国 RL・県 RDB が改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

表 3-7(4) 注目すべき植物種(4/4)

No.	科名	種名	文献			仙台市重要種区分										国 RL	県 RL	天記・種保存法	分布地	
			①	②	③	学術上重要種	注目種													
							減少種													
							山地	西部(陸地・田園)	市街地	東部(田園)	海浜	環境指標種	ふれあい保全種							
143	イネ	アイアシ	○			1							C	○			NT	七北田川		
144		ヨシ	○	○	○			C	C	C	C	○	○					青葉山, 台原森林公園		
145		ツルヨシ	○	○	○			C	C	C		○						花畑(広瀬川畔), 広瀬川(中河原緑地), 千代大橋付近		
146		オオクマザサ	○	○		3												青葉山, 水の森公園		
147		ハコネナンプスズ	○	○		1														
148		スエコザサ	○	○		3												青葉山, 台原森林公園		
149		スズダケ	○	○	○			C					○	○				台原森林公園		
150		ケスズ	○	○		1		B										青葉山		
151		ネズミノオ	○	○									C	○						
152		マコモ	○	○				B		B			○	○						
153		シバ	○	○	○			B	B	B			○	○				米ヶ袋, 台原森林公園		
154	サトイモ	ミズバショウ	○	○	○			B					○	○				丸田沢		
155		ヒメザゼンソウ	○	○				B	C									青葉山		
156	ミクリ	ミクリ	○	○	○	1		B		B			○		NT	NT				
157		ヤマトミクリ	○			1		A		A					NT	CR+EN		青葉山		
158		ナガエミクリ	○	○		1		A		A					NT	NT				
159	ガマ	ヒメガマ	○	○	○			C	C	C			○					台原森林公園		
160		ガマ	○	○	○			C	C	C			○	○				青葉山		
161	カヤツリグサ	オオカサスゲ	○	○				B		B										
162		フトイ	○	○				B		B										
163		カンガレイ	○	○	○			B		B								青葉山, 丸田沢		
164		サンカクイ	○	○	○			B		B								広瀬川(中河原緑地)		
165	ラン	エビネ	○	○		1		A							NT	VU		青葉山		
166		サルメンエビネ	○			1		B							VU	CR+EN		青葉山		
167		ユウシュンラン	○	○	○	1		B							VU	NT		青葉山, 八木山		
168		シュンラン	○	○	○			C		C			○					水の森公園		
169		コアツモリソウ	○	○		1		B							NT	CR+EN		青葉山		
170		セッコク	○	○			EX	EX	EX	EX	EX						CR+EN			
171		アオズラン(エソズラン)	○	○		1		A									NT	八木山		
172		サギソウ	○	○		1	B	A							NT	CR+EN		青葉山, 台原(消滅), 国見(消滅)		
173		ミズトンボ	○			1		A		B					VU	CR+EN				
174		ヒメノヤガラ	○	○		1									VU	VU		青葉山		
175		ホクリクムヨウラン	○			1		B										青葉山, 国見, 向山		
176		クモキリソウ	○	○	○	1.4		B				B						青葉山, 台原森林公園		
177		イイヌマムカゴ	○	○		1									EN	CR+EN		青葉山		
178		トキソウ	○	○		1		A							NT	VU		青葉山		
179		ベニカヤラン(マツラン)	○			1		B			B	○			VU	CR+EN		青葉山		
180		カヤラン	○	○	○	1		B			B						VU			
181		ネジバナ	○	○	○			B		B			○	○				台原森林公園, 広瀬川(中河原緑地), 水の森公園		
	74 科	181 種	180	150	88	86	26	143	39	74	39	72	65	35	51	0				

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3-6を参照。
 6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国 RL・県 RDB への該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国 RL・県 RDB が改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

イ．保存樹木，保存樹林，保存緑地，特別緑地保全地区

仙台市の「杜の都の環境をつくる条例」に基づく「保存樹木」，「保存樹林」及び「保存緑地」，「都市緑地法」に基づく「特別緑地保全地区」の調査範囲における指定状況は表 3-8～表 3-10及び図 3-8に示すとおりである。

調査範囲内では，「保存樹木」が 94 本，「保存樹林」が 8 箇所，「保存緑地」が 26 箇所，「特別緑地保全地区」が 1 箇所指定されている。

なお，計画地内には，これらは存在しない。

表 3-8(1) 保存樹木(1/3)

番号	所有者	樹種	指定樹齢(年)	樹高(m)	幹周(m)
1	光明寺	オオバボダイジュ	250	16.0	2.5
2	東昌寺	マルミガヤ	500	17.5	5.3
3	東昌寺	アカマツ	350	13.5	2.8
4	東昌寺	コウヨウザン	150	14.0	1.8
5	資福寺	ハクモクレン	320	3.8	1.7
6	資福寺	ゴヨウマツ	200	12.5	1.3
7	資福寺	コウヨウザン	200	16.0	2.0
8	秀林寺	サツキ	340	0.8	株立
9	覚範寺	ヒヨクヒバ	250	15.0	2.9
10	輪王寺	ダイオウショウ	100	21.0	0.9
11	輪王寺	コウヨウザン	100	20.0	1.8
12	羽黒神社	エドヒガン	370	18	2.8
		エドヒガン	370	18	2.7
13	荘厳寺	アカマツ	350	12.5	3.4
14	荘厳寺	イロハカエデ	200	12.0	3.1
15	称念寺	キャラボク	300	7.5	株立
16	称念寺	カリン	320	15.0	1.3
17	称念寺	イチョウ	300	23.0	4.7
		イチョウ	300	23.0	3.8
18	称念寺	タラヨウ	300	18.0	3.1
19	大願寺	タラヨウ	250	12.0	1.1
20	正圓寺	アカマツ	360	16.5	2.2
21	称覚寺	イチョウ	200	18.0	3.6
22	充国寺	クロマツ	395	8.0	1.8
23	個人所有	フジ	350	2.0	株立
24	東北大学医学部	イスノキ	220	7.7	1.6
25	個人所有	ケヤキ	500	14.0	3.1
26	個人所有	ウメ	145	13.0	1.1
27	木町通小学校	イチョウ	100	22.0	3.3
		イチョウ	100	22.0	3.0
28	個人所有	ケヤキ	300	22.0	4.7
29	大崎八幡宮	イヌシデ	370	15.0	2.4
30	大崎八幡宮	コウヤマキ	390	26.0	2.7

注) 表中の番号は図 3-8の番号に対応する。

出典：「杜の都の名木・古木」(平成 21 年 3 月，仙台市建設局百年の杜推進部百年の杜推進課)

表 3-8(2) 保存樹木(2/3)

番号	所有者	樹種	指定樹齡 (年)	樹高 (m)	幹周 (m)
31	文殊菩薩堂	ヒガンザクラ	350	22.0	2.6
32	個人所有	シダレザクラ	370	13.0	2.3
33	社団法人青葉福祉会	アカマツ	400	27.0	4.1
34	個人所有	スギ	1,000	25.0	5.5
35	個人所有	エノキ	350	18.0	2.6
36	個人所有	タブノキ	300	19.0	3.9
37	個人所有	カヤ	200	14.0	2.5
38	個人所有	ゴヨウマツ	300	13.0	2.7
39	仙台市	イチョウ	250	20.0	4.1
40	仙台市	ウメ	200	8.5	2.1
41	仙台高等裁判所	ヒマラヤスギ	80	19.5	3.0
42	仙台高等裁判所	イロハカエデ	200	8.5	2.0
43	仙台高等裁判所	シラカシ	350	18.0	1.8
44	仙台高等裁判所	エドヒガンザクラ	250	12.5	3.0
45	仙台高等裁判所	コウヤマキ	300	16.0	1.8
		コウヤマキ	300	16.0	2.4
46	仙台高等裁判所	キャラボク	200	2.5	株立
47	東北大学	メタセコイヤ	27	14.0	1.8
48	東北大学	ハンテンボク	75	17.0	2.0
49	東北大学	スズカケノキ	75	25.0	2.8
50	東北大学	クロマツ	200	12.0	1.5
51	東北大学	イチョウ	200	20.0	4.6
52	仙台市	コウヤマキ	300	30.0	3.5
		コウヤマキ	300	28.0	2.9
53	瑞鳳寺	ヒガンザクラ	330	15.0	3.3
54	仙台地方検察庁	サルスベリ	300	11.0	1.2
55	仙台地方検察庁	シダレザクラ	300	15.0	3.3
56	東二番丁小学校	クスノキ	100	10.0	1.5
57	東北薬科大学	クロマツ	620	14.5	3.4
58	朝日神社	スギ	700	13.0	3.2
59	宮城県対がん協会	ケヤキ	200	12.0	3.0
60	仙岳院	クロマツ	310	5.0	1.0
61	五城中学校	イロハモミジ	300	21.0	2.4
62	一本松公園・仙台市	アカマツ	200	10.8	2.6
63	宮城県	ヒマラヤスギ	70	17.5	1.3
64	宮城県	サンゴジュ	80	8.5	2.0
65	東六番丁小学校	ヒガンザクラ	300	10.0	5.6
66	千手観音堂	イチョウ	200	21.0	3.5

注) 表中の番号は図 3-8の番号に対応する。

出典:「杜の都の名木・古木」(平成 21 年 3 月, 仙台市建設局百年の杜推進部百年の杜推進課)

表 3-8(3) 保存樹木(3/3)

番号	所有者	樹種	指定樹齢 (年)	樹高 (m)	幹周 (m)
67	稲舟神社	イロハカエデ	200	18.0	2.1
68	個人所有	イチヨウ	1,200	32.0	7.8
69	宮城野中学校	チョウセンゴヨウマツ	67	14.0	2.1
70	仙台市	シダレザクラ	280	18.0	3.4
71	仙台市	サイカチ	200	15.0	4.5
72	孝勝寺	クロマツ	310	20.0	2.5
73	榴岡天満宮	シラカシ	300	15.0	2.9
74	宮城野八幡神社	ケヤキ	200	32.0	3.3
75	正楽寺	イチヨウ	300	12.0	4.5
76	正楽寺	クスノキ	200	15.0	3.6
77	愚鈍院	カヤ	250	15.0	2.1
78	大林寺	カヤ	250	15.0	3.8
79	道仁寺	タブノキ	200	16.0	2.8
80	道仁寺	サクラ	200	15.0	2.6
81	道仁寺	シダレザクラ	200	13.0	2.0
82	道仁寺	サクラ	200	14.0	2.3
83	栽松院	シラカシ	1,000	7.0	1.7
84	信夫神社	イチヨウ	350	23.0	4.2
85	三宝大荒神社	イチヨウ	320	25.0	4.1
86	満福寺	クロマツ	300	21.0	2.8
87	薬師堂	ヒイラギ	200	7.0	1.6
88	仙台市	アラカシ	200	16.5	2.3
89	仙台市	イチヨウ	350	25.0	4.0
90	聖ウルスラ学院	ケヤキ	250	20.0	4.2
91	仙台市	シダレザクラ	390	7.0	2.5
92	愛宕神社	スギ	580	11.5	4.6
		スギ	580	11.5	3.6
93	愛宕神社	エドヒガン	350	13.0	3.3
94	大満寺	イチヨウ	250	21.5	3.8

注) 表中の番号は図 3-8の番号に対応する。

出典：「杜の都の名木・古木」(平成 21 年 3 月, 仙台市建設局百年の杜推進部百年の杜推進課)

表 3-9 保存樹林

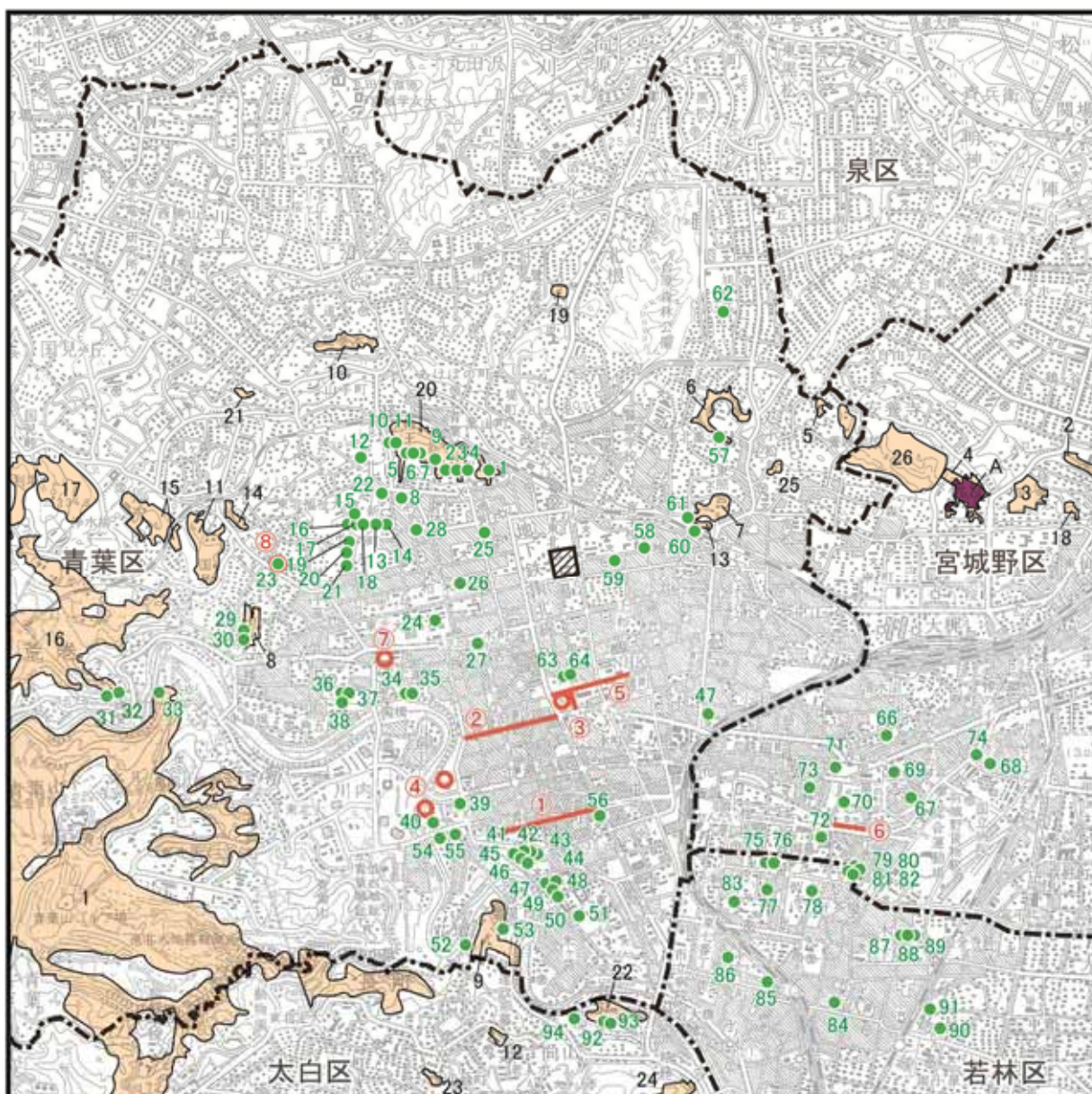
番号	名称	形態
①	青葉通：仙台駅前～大町	ケヤキ街路樹
②	定禅寺通(中央分離帯のみ)：東二番丁通～西公園前	ケヤキ街路樹
③	勾当台公園：青葉区本町三丁目 9	ヒマラヤシーダー林
④	西公園：桜ヶ岡公園 2, 桜ヶ岡公園 3	ヒマラヤシーダー林
⑤	①勾当台通外記丁線・②定禅寺通県庁前線 青葉区本町三丁目 9(東隣, 北隣)	イチョウ並木
⑥	東十番丁線：宮城野区榴ヶ岡五丁目 12(北側)	イチョウ並木
⑦	広瀬町 4	シラカシ生垣
⑧	青葉区子平町 3-11	屋敷林

注) 表中の番号は図 3-8の番号に対応する。
出典：事業概要(平成 26 年 8 月, 仙台市建設局)



表 3-10 保存緑地・特別緑地保全地区

項目	番号・記号	名称	面積(ha)
保存緑地	1	青葉山	362.41
	2	西山	2.40
	3	安養寺	4.48
	4	木皿山	5.76
	5	奥津森	0.51
	6	瞑想の森	4.18
	7	東照宮	3.73
	8	大崎八幡	4.26
	9	霊屋	8.35
	10	北川山	3.27
	11	国見四丁目 I	9.36
	12	向山高校	0.55
	13	仙岳院	0.69
	14	一の坂	0.99
	15	狐沢山	7.37
	16	国見四丁目 II	0.44
	17	放山	99.91
	18	ラ・サールホーム	0.35
	19	藤松	1.04
	20	北山	14.60
	21	村上山	0.61
	22	愛宕山	4.25
	23	大泉山 II	0.56
	24	大年寺山	7.43
	25	小松島二丁目	0.63
	26	与兵衛沼	24.89
特別緑地 保全地区	A	柞江	3.3

注) 表中の番号・記号は図 3-8の番号・記号に対応する。
出典：「保存緑地・特別緑地保全地区位置図」(平成 27 年 4 月, 仙台市)



凡例

-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 保存樹木(1~94)
-  : 保存樹林(①~⑧)
-  : 保存緑地(1~26)
-  : 特別緑地保全地区(A)

出典：「社の都の名木・古木」（平成21年3月，仙台市建設局百年の杜推進部百年の杜推進課）
 「保存緑地・特別緑地保全地区位置図」（平成27年4月，仙台市）

図 3-8 保存樹木・保存樹林・保存緑地・特別緑地保全地区



S=1:50,000
 0 500 1000 2000m

ウ. 植生の状況

A: 植生及び植物の生育地として重要な地域の状況

調査範囲の植生は、図 3-9に示すとおりであり、計画地の植生は「市街地」及び「畑地雑草群落」である。また、計画地周辺には「市街地」が広がっている。

「平成 21 年度 自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 22 年 3 月, 仙台市)では、環境省の植生自然度 9, 10(自然植生)に該当する植生を「自然性の高い植生」として位置づけている。調査範囲における自然性の高い植生の分布は図 3-10に示すとおりであり、広瀬川沿い、竜ノ口溪谷及び青葉山などに分布しているが、計画地の植生は、「自然性の高い植生」に該当しない。

なお、植生自然度の区分基準は表 3-11のとおりである。

表 3-11 植生自然度の区分基準

植生自然度	区分基準
10	高山ハイデ、風衝草原、自然草原等、自然植生のうち単層の植物社会を形成する地区
9	エゾマツトドマツ群集、ブナ群集等、自然植生のうち多層の植物社会を形成する地区
8	ブナ・ミズナラ再生林、シイ・カシ萌芽林等、代償植生であっても、特に自然植生に近い地区
7	クリ・ミズナラ群落、クヌギ・コナラ群落等、一般には二次林と呼ばれる代償植生地区
6	常緑針葉樹、落葉針葉樹、常緑広葉樹等の植林地
5	ササ群落、ススキ群落等の背丈の高い草原
4	シバ群落等の背丈の低い草原
3	果樹園、桑畑、茶畑、苗圃等の樹園地
2	畑地、水田等の耕作地、緑の多い住宅地
1	市街地、造成地等の植生のほとんど存在しない地区

出典：「平成 21 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 22 年 3 月, 仙台市)
「環境省ホームページ」(閲覧日：平成 27 年 4 月)http://www.biodic.go.jp/kiso/fnd_f.html

「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)では、表 3-12 に示す選定基準により、保全上重要な植物の生育地を選定している。

調査範囲においては、表 3-13及び図 3-11に示す植物の生育地として重要な地域が存在するが、計画地は該当しない。

表 3-12 保全上重要な動植物の生息地・生育地選定のための基準

No.	判断理由
1	・保全上重要な動植物種が高密度で分布する地域
2	・多様な生物相が保存されている地域
3	・自然性の高い植生、その他学術上重要な植生が保存されている地域
4	・湿地、湧水、岸壁地、地滑り等の動植物の生息・生育地として特異な環境を有する地域
5	・自然とのふれあいの場としてふさわしい地域
6	・環境教育の場としてふさわしい地域
7	・郷土の特色が保存されている地域(里地・里山・居久根等)
8	・緑の回廊としてあるいは動物の移動のネットワークとして重要な地域(山地から市街地への連続した緑地、市街地や田園地域に点在する緑地等)
9	・海辺や水辺、植生帯境界等のエコトーンとして重要な地域

出典：「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)

表 3-13 植物の生育地として重要な地域

No.	件名	備考	判断理由
①	東北大学植物園のモミ林	国指定天然記念物。モミの大木より成り、原生林に近い。仙台市街地に残存し極めて貴重である。	1,2,3,6,7,8
②	霊屋のスギ林	風致保安林。土砂崩壊防止保安林。伊達家廟に植林されたスギ林で、林床には暖地性の植物も多く自然林への移行過程にある。	5,6,7
③	名取川・広瀬川中～下流域の河畔植生	広瀬川の清流を守る条例環境保全区域。河畔植生として保護が必要。	8,9
④	七北田川下流域の河畔植生	河畔植生として保護が必要。	8,9
⑤	台原森林公園・真美沢公園の里地・里山植生	市街地に残された、まとまりのある里地・里山植生として重要。	7,8
⑥	与兵衛沼周辺の里地・里山植生	市街地に残された、まとまりのある里地・里山植生として重要。	7,8
⑦	茂ヶ崎・愛宕神社周辺の里地・里山植生	市街地の段丘に残された、まとまりのある緑地として重要。	7,8
⑧	竜ノ口溪谷の自然林	市街地近くに残された溪谷沿いの自然林として重要。	3
⑨	榴ヶ岡・新寺・木下地区の緑地	段丘に沿った緑地と社寺林景観。	7,8
⑩	八幡・国見・放山地区の緑地	地滑り地に沿った緑地と社寺林景観。	7,8
⑪	奥羽山脈～青葉山丘陵地域の植生(緑の回廊)	生物種の多様性を維持するための地域として保護する必要がある。	7,8
⑫	丸田沢緑地(水の森公園)	丸田沢緑地環境保全地域。市街地に残された池沼を含む緑地・公園である。植物生育地、環境学習のフィールドとして重要である。	5,6,7
⑬	葛岡墓園・荒巻の緑地	権現森緑地環境保全地域 市街地に隣接する緑地・公園である。広大な墓園と、丘陵地の里地・里山が残される。植物生育地、環境学習のフィールドとして重要である。山地丘陵部から青葉山や広瀬川を繋ぐ緑地。	6,7,8

注 1) 表中のNo.は図 3-11の番号に対応する。

2) 判断理由は表 3-12に対応する。

出典：「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)

B：重要な植物群落

「宮城県の希少な野生動植物—宮城県レッドリスト 2013 年版—」(平成 25 年 3 月, 宮城県)では, 保護管理の観点から重要な植物群落を選定している。

調査範囲においては, 表 3-15 及び図 3-11 に示す重要な植物群落が存在するが, 計画地は該当しない。

表 3-14 重要な植物群落のカテゴリー区分

カテゴリー	区分	状況
D	壊滅	—
4	壊滅状態	群落は全体的に壊滅状態にあり, 緊急に対策を講じなければ壊滅する。
3	壊滅危惧	群落は対策を講じなければ徐々に悪化して壊滅する。
2	破壊危惧	群落は当面保護されているが, 将来破壊されるおそれがある。
1	要注意	群落は, 現在保護・管理状態が良く, 当面破壊されるおそれが少ない。しかし, 監視は必要である。

出典：「宮城県の希少な野生動植物—宮城県レッドリスト 2013 年版—」(平成 25 年 3 月, 宮城県)

表 3-15 重要な植物群落(調査群落)

No.	調査群落	カテゴリー	備考
①	東北大学大学院理学研究科 附属植物園の植物群落	3	植物園は仙台市街の西端, 青葉山丘陵の東端に位置し, 海拔高度 60~150m の丘陵地で, 宮城県内の丘陵地の気候的極相であるモミ・イヌブナ群落が大部分を占めている。この群落のモミは高さ 35m, 胸高直径 130cm に達する樹齢約 300 年の大木がみられる。樹冠にはカヤラン, ベニカヤランなどの着生ラン, 林床にはヒメノヤガラ, ムヨウランなどの腐生植物などが生育する。この地の竜の口溪谷の急傾斜で浅土, 露岩地に発達するアカシデ群落, 丘陵地の尾根に発達するアカマツ群落, 伐採利用された里山植生を代表するコナラ・クリ群落などが成立している。百万都市としては極めて貴重な原生林に近い組成を持つ群落及び生態系として貴重である。 (国指定天然記念物, 特定植物群落, 仙台市保存緑地, 広瀬川の清流を守る条例特別環境保全区域)
②	霊屋のスギ植林	1	仙台藩祖伊達政宗公の廟所付近に, 人工的に植林された林分ではあるが, 植林後 300 年以上たっているスギもある。その後, 伐採等はほとんど行わなかったため, 自然性の高い群落となっている。高木層は高さ 30m にも達するスギが生えており, 亜高木層には暖地性のシロダモ, シラカシ, カクレミノが, スギにより寒風より保護されるように生育している。また, 草本層には, ウワバミソウが目立つ。北限近く暖地性植物の生育状況を知る上でも, 貴重な群落である。 (特定植物群落, 仙台市緑地環境保全地域)
⑫	(仮称)丸太沢の植物群落	3	砂丘・断崖地・塩沼地・湖沼・河川・湿地・高山・石灰岩地等の特殊な立地に特有な植物群落で, その群落の特徴が典型的なもの。

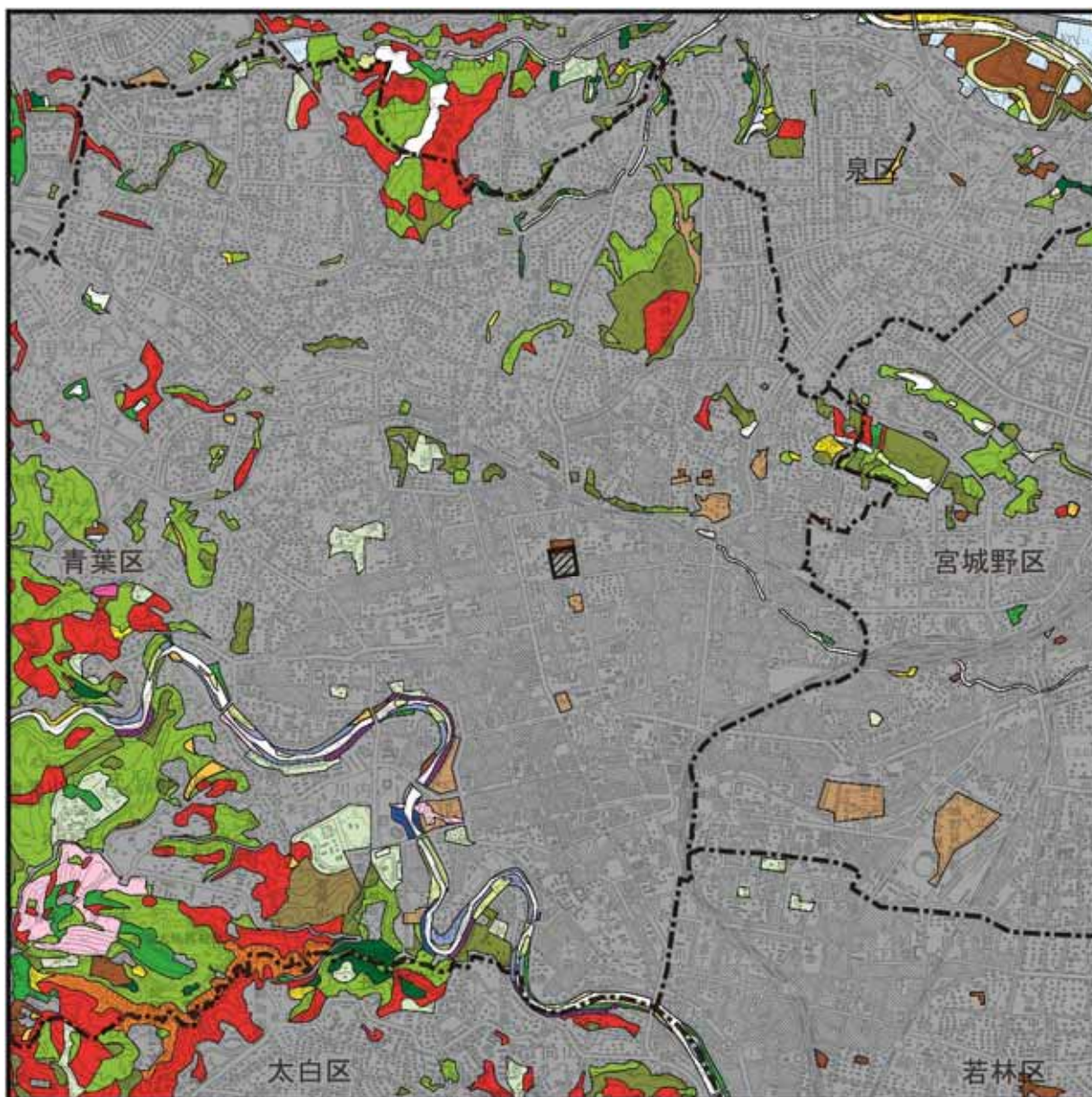
注 1) 表中の No. は図 3-11 の番号に対応する。

2) カテゴリーは表 3-14 に対応する。

出典：「宮城県の希少な野生動植物—宮城県レッドリスト 2013 年版—」(平成 25 年 3 月, 宮城県), 「宮城県の希少な野生動植物—宮城県レッドデータブック—」(平成 13 年 3 月, 宮城県)

エ．その他事業の立地上配慮を要する植物

計画地の植生は, 図 3-9 に示したとおり, 「市街地」, 「畑地雑草群落」であり, その周囲は主に「市街地」であることから, 事業の立地上配慮を要する植物種が存在する可能性は低い。



凡例



: 計画地



: 区境界線

ブナクラス域自然植生

- モミーイヌブナ群集
- イヌシデーアカシデ群集
- ケヤキ群集 (IV)
- ヤナギ高木群集 (IV)
- ヤナギ低木群集 (IV)

ブナクラス域代償植生

- アカマツ群集 (V)
- 落葉広葉低木群落
- ススキ群集 (V)

ヤブツバキクラス域代償植生

- クリーコナラ群集
- アズマネザサ群落

河川・湿原・塩沼地・砂丘植生等

- ヨシクラス
- ヒルムシロクラス

植林地・耕作地植生

- スギ・ヒノキ・サワラ植林
- ゴルフ場・芝地
- 路傍・空地雑草群落
- 果樹園
- 畑雑草群落
- 水田雑草群落

その他

- 市街地
- 緑の多い住宅地
- 残存・植栽樹群をもった公園、墓地等
- 造成地
- 開放水域
- 自然裸地

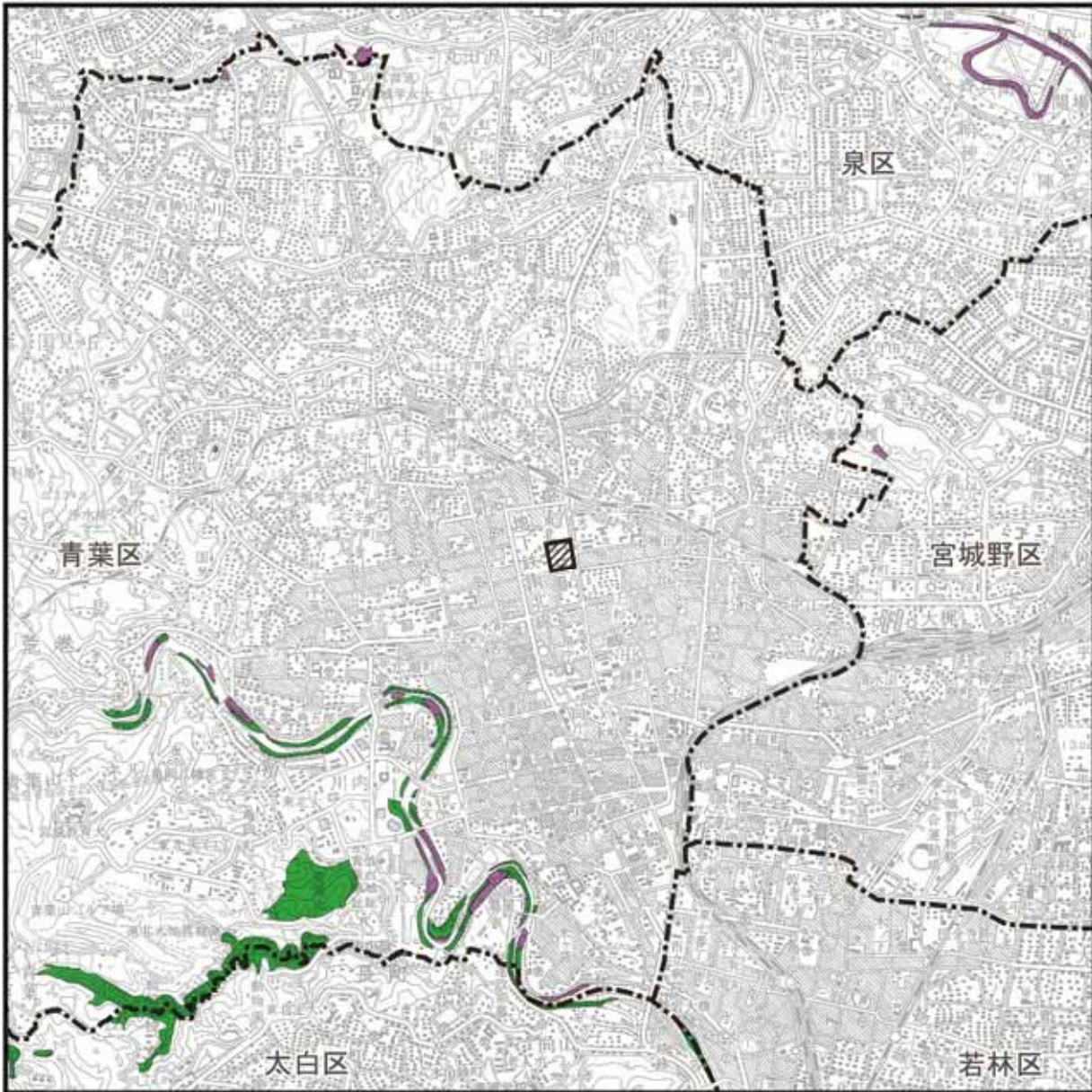
出典：「平成21年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」（平成22年3月，仙台市）
「第6回・第7回自然環境保全基礎調査 植生調査情報提供ホームページ」<http://www.vegetation.biodic.go.jp/>

図 3-9 植生図







S=1:50,000

0 500 1000 2000m



凡例

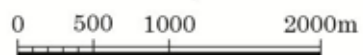
-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 植生自然度個別値:10
(ヨシクラス・ヒルムシロクラス)
-  : 植生自然度個別値:9
(ブナクラス域自然植生)

出典:「平成21年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成22年3月, 仙台市)
「第6回・第7回自然環境保全基礎調査 植生調査情報提供ホームページ」<http://www.vegetation.biodic.go.jp/>

図 3-10 自然性の高い植生






S=1:50,000



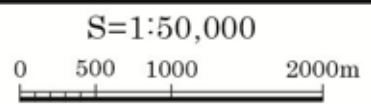


凡例

-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 植物生育地として重要な地域
重要な植物群落を含む地域(①②⑫)

出典：「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務報告書」（平成23年3月，仙台市）
「宮城県希少な野生動植物－宮城県レッドリスト2013年版－」（平成25年3月，宮城県）

図 3-11 植物の生育地として重要な地域及び重要な植物群落



3.4. 動物

ア. 注目すべき動物種の状況

調査範囲は、主に「市街地地域」に該当している。市街地では、人の生活空間の拡大等により動物の生息環境が減少しているが、公園や緑地、河川沿いなどでキツネ、イタチ、カワセミ、アオダイショウ、ミヤマクワガタなどの動物が生息している。

調査範囲内における注目すべき動物種の状況は、以下に示す 3 つの文献から整理した。具体的には、これら文献に掲載されている種のうち、表 3-5 に示す選定基準に該当するものを注目すべき種として整理した。ただし、文献①については、仙台市全域を対象としていることから、地域区分が「市街地地域」とされている減少種(表 3-6 参照)、または、種の分布地として調査範囲内の地域(青葉山、台原森林公園、丸田沢等)が示されている種を抽出した。

整理した結果、注目すべき動物種の種数は表 3-16 に示すとおり 169 種であった。なお、注目すべき動物種は表 3-17～表 3-22 に示す。

- ① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
- ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
- ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)

表 3-16 注目すべき動物種の種数

項目	目数	科数	種数	文献			仙台市重要種区分									国 RL	県 RL	天記・種保存法		
				文献①	文献②	文献③	学術上重要種	注目種												
								減少種					環境指標種	ふれあい保全種						
								山地	田園・西部丘陵地	市街地	東部田園	海浜								
哺乳類	5	9	15	15	6	6	6	15	14	12	7	6	6	8	1	2	0			
鳥類	14	30	73	71	43	46	27	39	60	64	56	48	45	17	26	28	6			
爬虫類	2	5	9	9	6	3	5	7	9	8	6	6	6	5	1	3	0			
両生類	2	5	11	11	11	2	3	11	11	9	3	2	9	5	4	6	0			
魚類	9	10	19	17	12	1	11	9	11	12	10	11	7	8	14	15	0			
昆虫類	6	25	42	41	26	8	25	6	36	34	19	2	14	14	12	22	0			
合計	38	84	169	164	104	66	77	87	141	139	101	75	87	57	58	76	6			

- 注 1) 国 RL: 「環境省レッドリスト 2015」(平成 27 年 環境省報道発表資料)掲載種
 県 RL: 「宮城県の希少な野生動植物—宮城県レッドリスト 2013 年版—」(平成 25 年 3 月, 宮城県)掲載種
 天記: 「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)
 種保存法: 「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)」(平成 4 年法律第 75 号)
- 2) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)
- 3) 減少種の地域区分については、表 3-6 を参照。
- 4) 文献①の掲載種について、文献①内において国 RL・県 RDB への該当及びそのランク等が示されているが、文献①の発行後に国 RL・県 RDB が改正されているため、今回の整理結果と必ずしも一致しない。

表 3-17 注目すべき動物種【哺乳類】

No.	目名	科名	種名	文献			仙台市重要種区分										国 RL	県 RL	天記・種保存法	分布地
				①	②	③	学術上重要種	注目種							ふれあい保全種					
								減少種												
								山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種							
1	モグラ(食虫)	トガリネズミ	ホンシュウジネズミ	○				*	C	B	C			○	○					
2		モグラ	アズマモグラ	○	○	○		*	C	C	C	*		○						
3	コウモリ(翼手)	キクガシラコウモリ	ニホンキクガシラコウモリ	○	○		1	*	C	C									青葉山	
4		ヒナコウモリ	モモジロコウモリ	○	○		1.4	C	C	C										
5			ヤマコウモリ	○	○		1.4	C	B	B						VU	VU			
6			ヒナコウモリ	○	○		1.4	C	C	C		C					VU			
7	ウサギ	ウサギ	トウホクノウサギ	○		○		*	C	B	B	C		○						
8	ネズミ(齧歯)	リス	ニホンリス	○		○		*	C	B		C		○						
9			ホンドモモンガ	○			1.4	C											青葉山に1例の記録はあるが現状不明	
10			ニッコウムササビ	○		○	1.4	*	C	B				○					広瀬川(米ヶ袋), 青葉山	
11		ネズミ	ハタネズミ	○	○				C	C	B	C	C	○	○					
12			ヒメネズミ	○				*	C	C	/			○						
13	ネコ(食肉)	イヌ	ホンドタヌキ	○		○		*	C			C		○	○					
14		イタチ	テン	○		○			C	C				○					青葉山, 八木山	
15			イタチ	○					C	C	B	C	C	○	○					
	5目	9科	15種	15	6	6	6	15	14	12	7	6	6	8	1	2	0			

注 1) 仙台市重要種区分, 国 RL, 県 RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5の選定基準(示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3-6を参照。
 6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国 RL・県 RDB への該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国 RL・県 RDB が改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

表 3-18(1) 注目すべき動物種【鳥類】(1/2)

No.	目名	科名	種名	文献			仙台市重要種区分								国RL	県RL	天記・種保存法	分布地
				①	②	③	学術上重要種	注目種						ふれあい保全種				
								減少種										
								山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種					
1	キジ	キジ	ウズラ	○			1,4	A	A	A	A	A			VU	CR+EN		八木山
2			ヤマドリ	○		○		*	C				○					
3	カモ	カモ	ヒシクイ	○		○	1,4				C	C			VU・NT	NT	天記	
4			マガン	○			1,4			A	B	B			NT	要	天記	
5			オシドリ	○	○	○		*	C	B			○	○	DD			広瀬川
6	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	○	○	○			C	B	C	C	○	○				丸田沢
7	ペリカン	サギ	サンカノゴイ	○			1		B	A	B	B			EN	NT		
8			ヨシゴイ	○	○				C	B	C	C	○	○	NT	NT		七北田川, 広瀬川
9			ミゾゴイ	○			1	C	B						VU	NT		青葉山
10			アマサギ	○	○		2			A	*		○					
11			チュウサギ	○	○	○	1,2,4		C	A	C	C			NT			
12			コサギ	○	○	○	2		C	B	*	*	○	○				広瀬川
13	ツル	クイナ	クイナ	○					C	A	B	B	○			要		
14			ヒクイナ	○		○			C	B	B	B	○	○	NT	CR+EN		丸田沢
15			バン	○		○			C	B	C	C	○					広瀬川, 台原
16			オオバン	○			1				B	B						水の森公園
17	カッコウ	カッコウ	ホトトギス	○	○	○		*	*	C	C	C	○	○				丸田沢
18			カッコウ	○	○	○		C	C	B	C	C	○	○				七北田川, 広瀬川, 台原, 青葉山
19	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ	○		○		*	C	B			○		NT	NT		青葉山, 榴ヶ岡公園
20	チドリ	チドリ	イカルチドリ	○	○	○		C	C	B	B		○					丸田沢
21			シロチドリ	○	○								B	○	VU			
22	チドリ	シギ	オオジシギ	○			1,4	B	B	A	B	B			NT	NT		
23			オオソリハシシギ		○										VU			
24			ハマシギ		○										NT			
25	チドリ	カモメ	コアジサシ	○			1,2,4			A	B	B			VU	VU	国際	広瀬川
26	タカ	ミサゴ	ミサゴ	○		○	1,4				C	C	○		NT			広瀬川, 七北田川
27	タカ	タカ	オジロワシ	○	○	○	1,2,4		B	B	B	B			VU	VU	国際	
28			チュウヒ	○					C	B	C	C	○		EN	NT		広瀬川
29			ツミ	○			1,4	C	C	C	C	C			DD			
30			ハイタカ	○	○	○	1,4	C	C	C	C	C			NT	NT		丸田沢
31			オオタカ	○	○	○	1,4	C	C	B	B	C	○	○	NT	NT	国内	七北田川, 広瀬川, 荒巻, 台原
32			サシバ	○				C	C	A	C	C			VU	VU		
33			ノスリ	○	○	○		*	C	C	C		○					青葉山, 広瀬川
34	フクロウ	フクロウ	オオコノハズク	○		○	1	C	C	C	B	B				要		丸田沢
35			コノハズク	○			1	C	C				○			要		八幡
36			フクロウ	○		○		C	C	B	B	C	○	○				
37			アオバズク	○					C	B	B	B	○		VU			川内, 土樋
38			コミミズク	○			1		B	A	B	B	○			要		

注 1) 仙台市重要種区分, 国RL, 県RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5の選定基準に示す番号・記号等に該当する。

2) 種名は「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」に準拠した。

3) 表中の文献は以下のとおりである。

- ① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
- ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
- ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)

4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。

5) 減少種の地域区分については, 表 3-6を参照。

6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国RL・県RDBへの該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国RL・県RDBが改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

表 3-18(2) 注目すべき動物種【鳥類】(2/2)

No.	目名	科名	種名	文献			仙台市重要種区分										国RL	県RL	天記・種保存法	分布地				
				①	②	③	学術上重要種	注目種																
								減少種					環境指標種	ふれあい保全種										
								山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜												
39	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	○	○	○			C	C	C		○	○				広瀬川, 台原, 七北田川, 小松島, 磯沼, 梅田川						
40			ヤマセミ	○	○	○				B						要	広瀬川, 五色沼, 桜ヶ丘公園, 丸田沢堤							
41	キツツキ	キツツキ	アカゲラ	○	○	○		*	C	B	C	C						丸田沢						
42			アオゲラ	○	○	○		*	C	B	C	C	○	○				丸田沢						
43	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	○	○				C	B	C	B		○										
44			チゴハヤブサ	○	○		1,4			B	B					要								
45			ハヤブサ	○		○	1,4	C	B	B	B	B			VU	NT	国内	広瀬川, 台原						
46	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	○	○	○	1,4	C	C	B	C	C			VU	VU								
47		カササギヒタキ	サンコウチョウ	○	○	○			C	B			○	○				台原, 青葉山, 広瀬川						
48		モズ	チゴモズ	○			1,4		B	B	B				CR	CR+EN								
49			モズ	○	○	○		*	C	B	C	C	○	○										
50			アカモズ	○			1,4		B	B	B	B			EN	CR+EN		広瀬川						
51		ヒバリ	ヒバリ	○	○	○			C	B	C	C	○	○				丸田沢						
52		ツバメ	ツバメ	○	○	○			C	C	C		○											
53		ウグイス	ウグイス	○	○	○		*	*	C	C	C		○				丸田沢						
54		ムシクイ	センダイムシクイ	○		○		*	C	B			○					丸田沢						
55		ヨシキリ	オオヨシキリ	○	○				C	B	C	C	○					川内, 米ヶ袋						
56			コヨシキリ	○	○				C	A	C	C	○					青葉山, 広瀬川						
57		セッカ	セッカ	○	○	○			C	B	C	C	○					丸田沢, 七北田川						
58		ゴジュウカラ	ゴジュウカラ	○		○		*		B			○											
59		カワガラス	カワガラス	○	○			*	C	B			○											
60		ヒタキ	トラツグミ	○	○	○		*	C	B	C	C	○					丸田沢						
61			クロツグミ	○		○		*	C	B	C	C	○					丸田沢						
62			シロハラ	○	○	○		*	C	B			○					丸田沢						
63			コルリ	○		○		*	C	B	C	C	○					丸田沢						
64			ルリビタキ	○	○	○		*	C	C	C	C						丸田沢						
65			コサメビタキ	○	○	○				B			○					丸田沢						
66			キビタキ	○	○	○		*	C	B			○					丸田沢						
67			オオルリ	○	○	○		*	C	C	C	C	○					台原森林公園						
68		セキレイ	キセキレイ	○	○	○		*	C	C	C		○	○				丸田沢						
69			セグロセキレイ	○	○	○	4	C	C	C	C							丸田沢						
70		ホオジロ	ホオジロ	○	○	○		*	*	B	C	C	○					丸田沢						
71			ホオアカ	○	○	○	1	B	C	A	C	B	○					丸田沢						
72			ノジコ	○			1	C	C	B					NT	要								
73			アオジ	○	○	○		C	C	C	C	C						丸田沢						
				14	目	30	科	73	種	71	43	46	27	39	60	64	56	48	45	17	26	28	6	

注 1) 仙台市重要種区分, 国RL, 県RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3-6を参照。
 6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国RL・県RDBへの該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国RL・県RDBが改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

表 3-19 注目すべき動物種【爬虫類】

No.	目名	科名	種名	文献			仙台市重要種区分								国RL	県RL	天記・種保存法	分布地	
				①	②	③	学術上重要種	注目種											
								減少種											
								山地	西部丘陵・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種	ふれあい保全種					
1	カメ	イシガメ	イシガメ	○			1,4	A	A	A	A				NT	DD			
2			クサガメ	○			1	B	B	B	B		○		DD				
3	有鱗	トカゲ	トカゲ	○	○		1	C	C	A			○	○					
4		カナヘビ	カナヘビ	○	○	○		*	*	C	C	C	○	○			荒巻, 川内, 桜ヶ丘, 上刈谷, 小松島, 楯工, 旭ヶ丘		
5		ナミヘビ	タカチホヘビ	○	○		1	C	C	B					DD		青葉山, 向山		
6			アオダイショウ	○	○	○		*	*	C	C	C	○	○			八木山, 竜ノ口溪谷, 川内, 花壇, 桜ヶ丘, 虹の丘		
7			ジムグリ	○	○			*	*	C	C	C	○				青葉山		
8			ヒバカリ	○		○		C	C	C	C	B	○	○			荒巻, 桜ヶ丘, 台原		
9		クサリヘビ	マムシ	○	○		4	C	C										
	2目	5科	9種	9	6	3	5	7	9	8	6	6	6	5	1	3	0		

- 注 1) 仙台市重要種区分, 国RL, 県RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成23年3月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成6年3月, 仙台市環境局環境計画課)
 ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成12年3月, 宮城県)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3-6を参照。
 6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国RL・県RDBへの該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国RL・県RDBが改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

表 3-20 注目すべき動物種【両生類】

No.	目名	科名	種名	文献			仙台市重要種区分								国RL	県RL	天記・種保存法	分布地	
				①	②	③	学術上重要種	注目種											
								減少種											
								山地	西部丘陵・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種	ふれあい保全種					
1	有尾	サンショウウオ	トウホクサンショウウオ	○	○	○	1,4	*	C	B					NT	NT	丸田沢ため池		
2			クロサンショウウオ	○	○		4	*	C	A			○	○	NT	LP			
3			ハコネサンショウウオ	○	○		4	*	C							NT			
4		イモリ	アカハライモリ	○	○			*	C	A			○	○	NT	LP	川内		
5	無尾	ヒキガエル	アズマヒキガエル	○	○			*	C	C	C	C	○				川内, 台原		
6		アカガエル	タゴガエル	○	○			*	C	B			○				青葉山		
7			ニホンアカガエル	○	○	○		*	*	B	*	C							
8			トウキョウダルマガエル	○	○			C	C	B	C		○	○	NT	NT			
9			ツチガエル	○	○			*	C	B			○			NT			
10		アオガエル	モリアオガエル	○	○			*	B				○						
11			カジカガエル	○	○			*	*	B			○	○			広瀬川上流～大橋付近, 竜ノ口溪谷		
	2目	5科	11種	11	11	2	3	11	11	9	3	2	9	5	4	6	0		

- 注 1) 仙台市重要種区分, 国RL, 県RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成23年3月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成6年3月, 仙台市環境局環境計画課)
 ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成12年3月, 宮城県)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3-6を参照。
 6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国RL・県RDBへの該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国RL・県RDBが改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

表 3-21 注目すべき動物種【魚類】

No.	目名	科名	種名	文献			仙台市重要種区分										国RL	県RL	天記・種保存法	分布地	
				①	②	③	学術上重要種	注目種													
								減少種					環境指標種	ふれあい保全種							
								山地	西部丘陵・農	市街地	東部田圃	海浜									
1	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ	○	○		1	B	B		A				○	VU	NT		広瀬川, 七北田川		
2	ウナギ	ウナギ	ウナギ	○	○		1	A	B	B	B	B	○		EN	NT		広瀬川, 七北田川			
3	コイ	コイ	キンブナ		○											VU	NT				
4			テツギョ	○			1	A		A							CR+EN				
5			タナゴ	○				EX	EX	EX	EX	EX				EN	CR+EN				
6			アカヒレタビラ	○			1			EX	A					EN	CR+EN				
7			ゼニタナゴ	○				EW	EW	EW	EW	EW				CR	CR+EN				
8			ウグイ	○	○			*	C	B	C	C	○	○						広瀬川, 七北田川	
9			ドジョウ	ドジョウ		○										DD					
10			ドジョウ	ホトケドジョウ	○	○	○	1		B	B			○	○	EN	NT				
11	ナマズ	ギギ	ギバチ	○	○		1		*	C			○	VU	NT						
12	サケ	アユ	アユ	○	○				C	C	C	C	○	○					広瀬川, 七北田川, 梅田川		
13			サクラマス	○	○		1	C			C	C	○	○	NT	NT		春に広瀬川に成魚が遡上			
14	ダツ	メダカ	メダカ	○	○		1		A	A	C	C	○	○	VU	NT		広瀬川, 太白区・若林区の農業用水路			
15	トゲウオ	トゲウオ	イトヨ日本海型	○			1					A			LP	DD		梅田川			
16	カサゴ	カジカ	カジカ大卵型	○	○			C	C	A			○	○	NT				広瀬川, 七北田川		
17			カジカ小卵型	○				EX	EX	EX	EX	EX			EN	VU					
18	スズキ	ハゼ	ヒモハゼ	○	○		1					C			NT	NT					
19			アベハゼ	○			2						C				VU			七北田川の河口付近	
				9	10	19	17	12	1	11	9	11	12	10	11	7	8	14	15	0	

注 1) 仙台市重要種区分, 国RL, 県RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3-6を参照。
 6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国RL・県RDBへの該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国RL・県RDBが改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

表 3-22 注目すべき動物種【昆虫類】

No.	目名	科名	種名	文献			仙台市重要種区分										国RL	県RL	天記・種保存法	分布地	
				①	②	③	学術上重要種	注目種													
								減少種													
								山地	西部丘陵地・田園	市街地	東部田園	海浜	環境指標種	ふれあい保全種							
1	トンボ	カワトンボ	アオハダトンボ	○	○			C	A							○	NT		青葉区広瀬川, 泉区七北田川		
2	(蜻蛉)	ヤンマ	カトリヤンマ	○			1	B		B							CR+EN	青葉区北根黒松			
3			ヤブヤンマ	○		○		B		B							VU	丸田沢緑地			
4	サナエトンボ	ホンサナエ	ウチワヤンマ	○			1	C	B	C								VU	青葉区牛越		
5			ナゴヤサナエ	○			1,2		C								VU	CR+EN	七北田川		
6			ムカシヤンマ	○	○	○	1,4		C				○							泉区丸田沢	
7			オニヤンマ	○	○	○		*	B					○						青葉山, 丸田沢緑地	
8	トンボ	ハッチョウトンボ	オニヤンマ	○	○	○		*	B				○					CR+EN	北根(消失)		
9			コノシメトンボ	○			1	A										CR+EN	青葉区国見		
10			キトンボ	○			1	A	A										VU		
11			アカネの仲間	○	○	○		C		C			○	○							
12			ヒメアカネ	○	○		1	B	A										CR+EN	昔の記録では青葉区黒松	
13			リスアカネ	○				B	A										VU	昔の記録では青葉区黒松	
14			カマキリ	カマキリ	オオカマキリ	○	○	○		*	C	C		○							丸田沢
15	バッタ	マツムシ	スズムシ	○			1	B	A	B			○								
16			バッタ	カワラバッタ	○	○		1		B	B							NT	青葉区評定河原		
17			トノサマバッタ	○	○			*	C	*			○								
18	カメムシ	セミ	エゾゼミ	○	○	○		*	B			○	○						向山, 青葉山, 水の森, 台原		
19			コオイムシ	○			1	B	A	A					NT	NT					
20			コオイムシ	○			1	B	A	A			○		VU	CR+EN		広瀬川(消失)			
21	チョウ	シジミチョウ	クロシジミ	○	○		1	A	A								EN	CR+EN	(青葉区台原(絶滅))		
22			タテハチョウ	オオウラギンヒョウモン	○				EX	EX	EX	EX	EX					CR	EX		
23			アゲハチョウ	ジャコウアゲハ	オオムラサキ	○	○		1	C	B	B			○	○			NT		青葉区川内追廻
24					アオスジアゲハ	○	○		4	*	*				○	○					勾当台公園, 東北大学付属植物園
25					ヒメギフチョウ	○	○		1	C	B	B			○	○			NT	NT	
26			シロチョウ	ヒメシロチョウ	○				EX	EX	EX	EX	EX						EN	CR+EN	
27			ジャノメチョウ	ツマジロウラジャノメ	本州特種	○	○		1	C	B										(竜の口の記録がある)
28					ジャノメチョウ	○	○	○		C	C	C			○						
29			ドクガ	フタホシドクガ	○	○		1		C									NT	広瀬川流域	
30			ヤガ	ガマキンウワバ	コシロシタバ	○			1	C	C										青葉区広瀬川流域, 旧仙台市
31	コシロシタバ	○					1	A		A							NT	VU	青葉区木町通		
32	コウチュウ	ハンミョウ	ハンミョウ	○	○			B	B										青葉区竜ノ口溪谷		
33			ゲンゴロウ	クロゲンゴロウ	ゲンゴロウ	○	○			C	B	B						NT			
34					ゲンゴロウ	○	○		1		B	B			○				VU	NT	
35					エゾヒメゲンゴロウ	○	○														DD
36			クワガタムシ	ミヤマクワガタ	クワガタムシ	○	○			C	B			○	○						
37					クワガタムシ	○	○			C	C	C			○	○					
38			タマムシ	ヤマトタマムシ	タマムシ	○			1,2	B	A	A			○					NT	
39					ホタル	○	○		1	C	B	C			○	○					NT
40			カミキリムシ	アオスジカミキリ	○			1,2	B	B	B										
41			6目	25科	42種	41	26	8	25	6	36	34	19	2	14	14	12	22	0		

注 1) 仙台市重要種区分, 国RL, 県RL, 天記・種保存法の番号・記号等は, 表 3-5の選定基準に示す番号・記号等に該当する。
 2) 種名は「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」に準拠した。
 3) 表中の文献は以下のとおりである。
 ① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)
 ② 「広瀬川流域の自然環境」(平成 6 年 3 月, 仙台市環境局環境計画課)
 ③ 「丸田沢緑地環境保全地域学術報告書」(平成 12 年 3 月, 宮城県)
 4) 表中の分布地は, 文献①に記載されている分布地を示す。
 5) 減少種の地域区分については, 表 3-6を参照。
 6) 文献①の掲載種について, 文献①内において国RL・県RDBへの該当及びそのランク等が示されているが, 文献①の発行後に国RL・県RDBが改正されているため, 今回の整理結果と必ずしも一致しない。

イ．動物生息地として重要な地域の状況

「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)では, 表 3-12 に示す選定基準により, 動物生息地として重要な地域を選定している。調査範囲においては, 表 3-23 及び 図 3-12 に示す地域が存在するが, 計画地は該当しない。

表 3-23 動物の生息地として重要な地域

No.	件名	対象動物	備考	判断理由
①	竜ノ口溪谷	鳥類	・チョウゲンボウの繁殖。	4
②	青葉山	鳥類	・市街地に近いところで森林性鳥類が豊富。	1,2,5,6,7
③	広瀬川 (中～下流域)	鳥類	・中流部は森林性から草地, 水辺の鳥まで豊富。下流部は, オジロワシ, オオタカ等の猛禽類やキジ類の草地性鳥類。アオジの生息及び繁殖。	2,7,8
④	七北田川 (中流域～河口)	哺乳類, 鳥類	・川に接する地域の環境変化が著しく, 動物の生息環境・移動経路としての重要性がとて大きくってきている。	2,8
⑤	奥羽山脈から青葉山丘陵地域への緑の回廊	動物全般	・川南部の動物生息環境, 移動路として重要。植物及び動物の生物種の多様性を維持するための地域として保護する必要がある。	2,8
⑥	丸田沢緑地 (水の森公園)	動物全般	・市街地に残された池沼を含む緑地・公園である。市街地に残された動物の生息地, 環境学習のフィールドとして重要である。	6,7
⑦	葛岡墓園・荒巻の緑地	動物全般	・市街地に隣接する緑地・公園である。広大な墓園と, 丘陵地の里地・里山が残される。市街地に残された動物の生息地, 環境学習のフィールドとして重要である。山地丘陵部から青葉山や広瀬川を繋ぐ回廊としても重要。	6,7
⑧	太白山・佐保山・鉤取国有林 一帯	鳥類	・山から里までの鳥類が豊富。	1,2,5,6,7

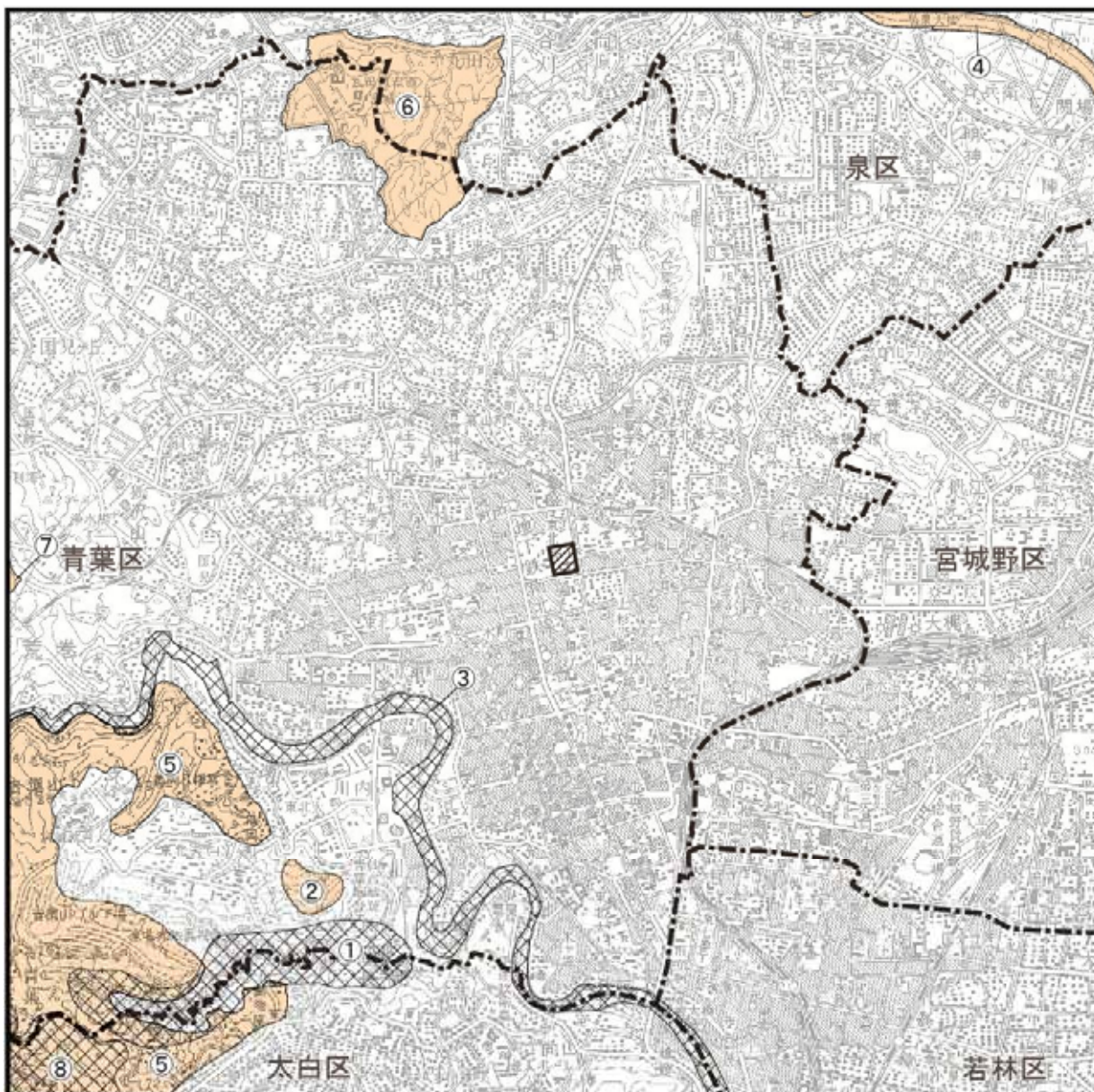
注 1) 表中の No. は図 3-12 の番号に対応する。

2) 判断理由は表 3-12 に対応する。




出典: 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)

ウ．その他事業の立地上配慮を要する動物

計画地の植生は, 図 3-9 に示したとおり, 「市街地」, 「畑地雑草群落」であり, その周囲は主に「市街地」であることから, 事業の立地上配慮を要する動物種が存在する可能性は低い。



凡例

-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 動物生息地として重要な地域

出典：「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務報告書」（平成23年3月、仙台市）

図 3-12 動物の生息地として重要な地域



S=1:50,000

0 500 1000 2000m

3.5. 景観

ア．自然的景観資源及び文化的景観資源の状況

調査範囲における主要な自然的景観資源及び文化的景観資源は、表 3-24及び図 3-13に示すとおりである。自然的景観資源としては、仙台市霊屋広瀬川面(断崖・絶壁)、竜ノ口溪谷、広瀬川等の 5 箇所があり、文化的景観資源は、西公園、愛宕神社、亀岡八幡神社等の 22 箇所がある。

表 3-24 調査範囲における景観資源

【自然的景観資源】

No.	名称	文献(※)		
		①	②	③
A	仙台市霊屋広瀬川面(断崖・絶壁)	○		
B	仙台市広瀬町・広瀬川崖	○		
C	竜ノ口溪谷	○		
D	定禅寺通り(けやき並木のアーチ)		○	
E	広瀬川			○
—	—	3	1	1

【文化的景観資源】

No.	名称	文献(※)		
		①	②	③
1	堤通(七夕飾り)		○	
2	西公園		○	
3	青葉神社			○
4	愛宕神社			○
5	孝勝寺			○
6	護国神社			○
7	榴岡天満宮			○
8	東照宮			○
9	白山神社			○
10	陸奥国分寺薬師堂			○
11	輪王寺			○
12	輪王寺庭園			○
13	原田甲斐屋敷門			○
14	大崎八幡宮社殿			○
15	龍宝寺			○
16	成田山経ヶ峰国分寺			○
17	亀岡八幡神社			○
18	仙台城跡			○
19	陸奥国分寺跡			○
20	旧歩兵第 4 連隊兵舎			○
21	仙台朝市			○
22	初売り			○
—	—	0	2	20

注 1) 表中の No. は図 3-13 の番号に対応する。

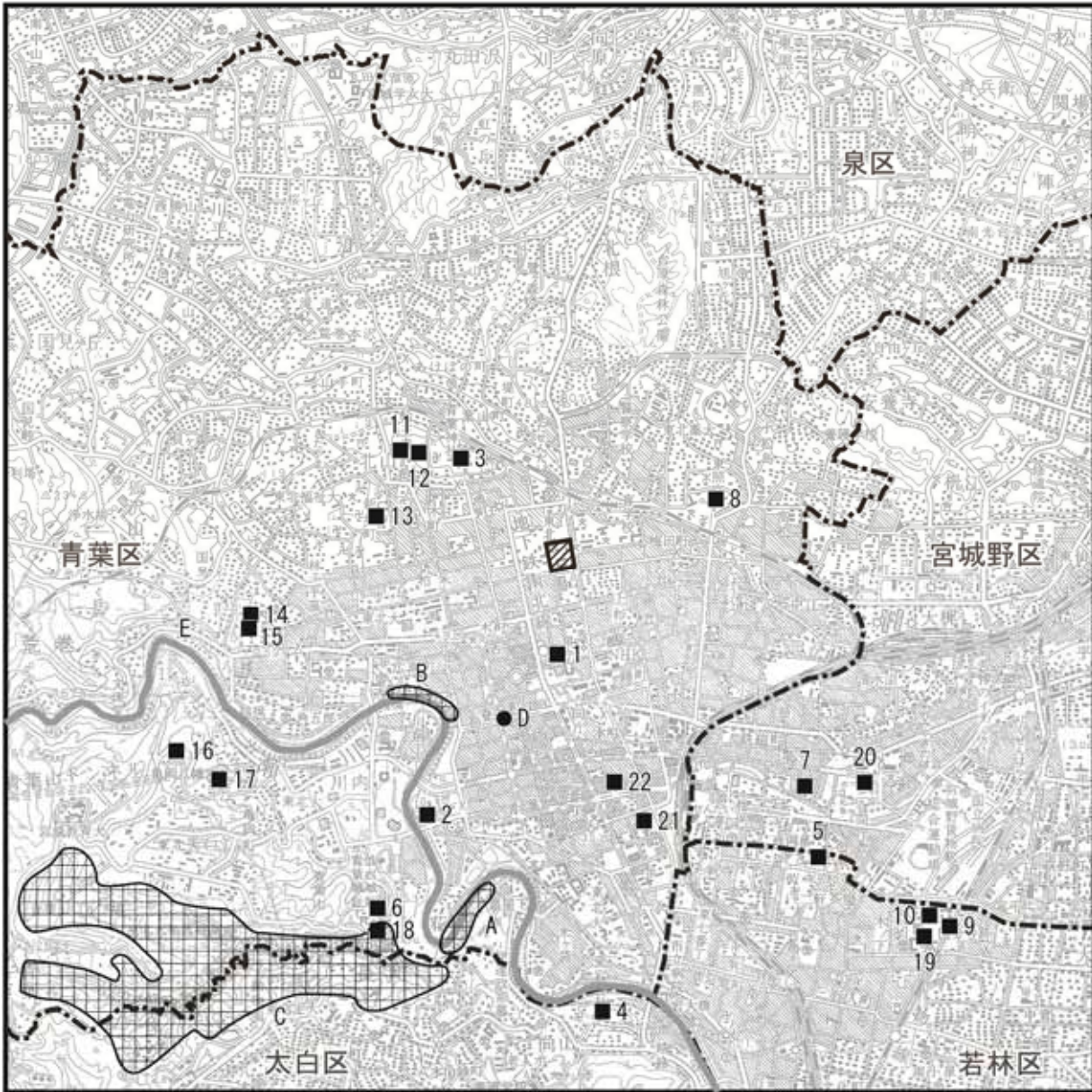
※ 文献は以下のとおりである。

① 「平成 22 年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成 23 年 3 月, 仙台市)





② 「みやぎ・身近な景観百選」(平成 24 年 9 月, 宮城県)

<http://www.pref.miyagi.jp/tosikei/portal/100sen/hyakusen.htm>

③ 「みやぎ伊達な観光マップ」 <http://www.datenamap.com/>



凡例

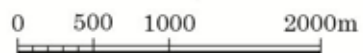
-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 自然的景観資源(A~E)
-  : 文化的景観資源(1~22)

出典: 「平成22年度 仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」(平成23年3月, 仙台市)
「みやぎ・身近な景観百選」(平成24年9月, 宮城県)
<http://www.pref.miyagi.jp/tosikei/portal/100sen/hyakusen.htm>
「みやぎ伊達な観光マップ」<http://www.datenamap.com/>

図 3-13 計画地周辺の景観資源



S=1:50,000



イ. 眺望地点の状況

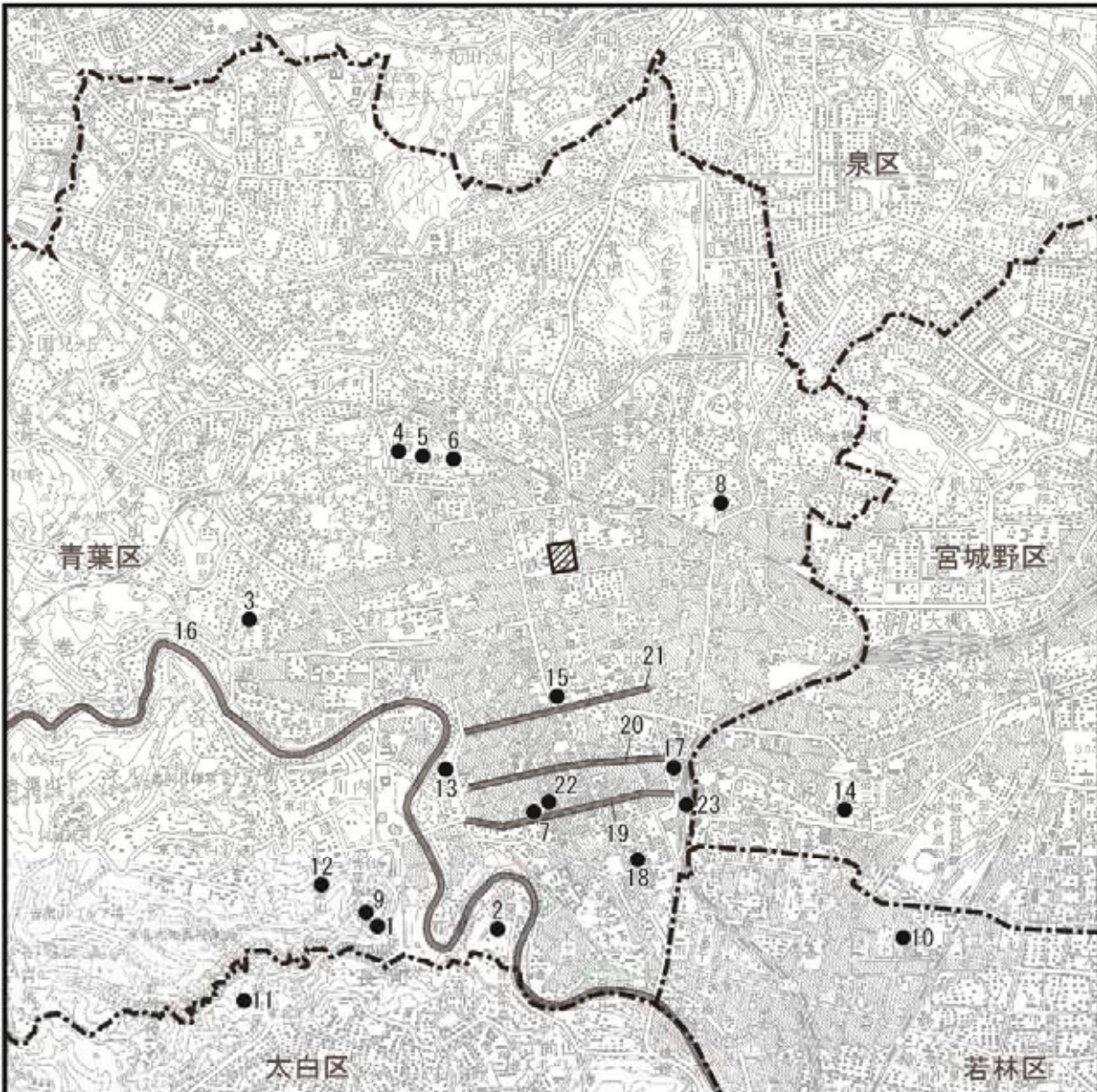
調査範囲の主要眺望地点は、表 3-25及び図 3-14に示すとおりである。

表 3-25 調査範囲における主要眺望点




No.	名称	文献による位置付け
1	仙台城跡(伊達政宗公騎馬像)	見どころ(歴史・文化) 仙臺写真館(名所・旧跡(観光スポット))
2	瑞鳳殿	見どころ(歴史・文化) 仙臺写真館(名所・旧跡(観光スポット))
3	大崎八幡宮	見どころ(歴史・文化) 仙臺写真館(名所・旧跡(観光スポット))
4	輪王寺	見どころ(歴史・文化) 仙臺写真館(名所・旧跡(観光スポット))
5	資福寺	仙臺写真館(名所・旧跡(観光スポット))
6	青葉神社	見どころ(歴史・文化)
7	晩翠草堂(ぼんすいそうどう)[土井晩翠旧宅]	見どころ(歴史・文化) 仙臺写真館(名所・旧跡(観光スポット))
8	東照宮	見どころ(歴史・文化) 仙臺写真館(名所・旧跡(観光スポット))
9	宮城県護国神社	見どころ(歴史・文化)
10	陸奥国分寺薬師堂	見どころ(歴史・文化)
11	仙台市八木山動物公園	見どころ(公園・レジャー)
12	東北大学植物園	見どころ(公園・レジャー)
13	西公園	見どころ(公園・レジャー)
14	榴岡公園	見どころ(公園・レジャー)
15	勾当台公園	見どころ(公園・レジャー)
16	広瀬川	見どころ(自然・景勝地) 仙臺写真館(名所・旧跡(定禅寺通りほか))
17	AER 展望テラス	見どころ(店舗(展望台))
18	住友生命仙台中央(SS30)ビル	見どころ(店舗(展望台))
19	青葉通	見どころ(店舗) 仙臺写真館(名所・旧跡(定禅寺通りほか))
20	広瀬通	見どころ(店舗)
21	定禅寺通	見どころ(店舗) 仙臺写真館(名所・旧跡(定禅寺通りほか))
22	芭蕉の辻	仙臺写真館(名所・旧跡(観光スポット))
23	JR 仙台駅(仙台駅東口・仙台駅前)	仙臺写真館(名所・旧跡(定禅寺通りほか))

注 1) 表中の No.は図 3-14の番号に対応する。

出典：「仙台観光情報サイト せんだい旅日和」((公財) 仙台観光国際協会) <http://sendai.sentabi.jp/>



凡例

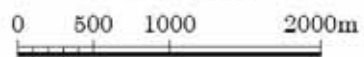
-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 主要眺望地点(1~23)

出典：「仙台観光情報サイト せんだい旅日和」((公財)仙台観光国際協会) <http://sendai.sentabi.jp/>

図 3-14 主要眺望地点



S=1:50,000



3.6. 自然との触れ合いの場

ア. 自然との触れ合いの場の状況

調査地域内における自然公園、保護林、県自然環境保全地域、県緑地環境保全地域、風致地区、都市計画公園、都市公園などの法令等の指定を受けている区域は表 3-26(1)～(15)及び図 3-15のとおりである。

調査範囲内において、自然公園、保護林及び県自然環境保全地域は存在せず、県緑地環境保全地域が 2 地域、風致地区が 8 地区、都市計画公園が 104 箇所、都市計画緑地が 14 箇所、都市公園が 444 箇所(都市計画公園・都市計画緑地を含む)存在する。

表 3-26(1) 自然との触れ合いの場 (法令等の指定を受けている区域：1/15)

区分	番号	名称	備考
自然公園 ^{*1} (自然公園法・県立自然公園条例：宮城県)	—	地域概況の調査範囲内には、指定された地域はない。	—
保護林 ^{*2} (保護林制度)	—	地域概況の調査範囲内には、指定された地域はない。	—
県自然環境保全地域 ^{*1} (自然環境保全法・宮城県自然環境保全条例)	—	地域概況の調査範囲内には、指定された地域はない。	—
県緑地環境保全地域 ^{*1,3} (自然環境保全法・宮城県自然環境保全条例)	A	丸田沢緑地環境保全地域	—
	B	権現森緑地環境保全地域	
風致地区 ^{*3} (都市計画法)	1	大年寺風致地区	大年寺の歴史的人文景観及び野草園を核とする丘陵の自然景観
	2	八木山風致地区	竜の口峡谷の豪壮な自然景観と八木山の赤松の美林
	3	愛宕山風致地区	広瀬川の清流に望む愛宕山の自然景観
	4	霊屋風致地区	伊達藩開府当時の藩公の寺とその周辺の杉の巨木の自然景観
	5	大崎八幡風致地区	国宝大崎八幡神社周辺の人文景観
	6	北山風致地区	由緒ある仏閣等を中心とする人文景観
	7	台原風致地区	市街地内では貴重なケヤキ等の自然景観
	8	安養寺風致地区	旧市街地の周辺部に残された自然景観とキリスト教関連施設が集まった特殊人文景観
都市計画公園 ^{*3} (都市計画法)	1	柳町公園*	青葉区一番町一丁目
	2	貝ヶ森公園*	青葉区貝ヶ森一丁目
	3	貝ヶ森3号公園*	青葉区貝ヶ森三丁目
	4	菊田山公園*	青葉区菊田町
	5	五橋公園*	青葉区五橋一丁目
	6	三居沢公園*	青葉区荒巻字三居沢地内
	7	荒巻公園*	青葉区荒巻神明町
	8	鈴虫荘公園*	青葉区国見三丁目
	9	肴町公園*	青葉区国分町一丁目
	10	元鍛冶丁公園*	青葉区国分町二丁目地内

注 1) 表中の県緑地環境保全地域及び風致地区の番号は図 3-15の記号・番号に対応する。

2) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。

出典：※1 自然公園等区域閲覧サービス(更新日：平成 27 年 4 月 17 日，宮城県)

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/1top.html>

※2 東北森林管理局ホームページ(閲覧日：平成 27 年 4 月)

<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/policy/business/management/hozen/hogorin.html>

※3 「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 25 年 4 月，仙台市)

表 3-26(2) 自然との触れ合いの場（法令等の指定を受けている区域：2/15）

区分	番号	名称	所在地
都市計画公園 (都市計画法)	11	西公園*	青葉区桜ヶ岡公園
	12	桜ヶ丘二丁目公園*	青葉区桜ヶ丘二丁目
	13	桜ヶ丘東公園*	青葉区桜ヶ丘三丁目
	14	桜ヶ丘三丁目公園*	青葉区桜ヶ丘三丁目
	15	桜ヶ丘四丁目公園*	青葉区桜ヶ丘四丁目
	16	桜ヶ丘公園*	青葉区桜ヶ丘六丁目，七丁目，八丁目
	17	桜ヶ丘七丁目公園*	青葉区桜ヶ丘七丁目
	18	青葉台公園*	青葉区桜ヶ丘七丁目
	19	手戸公園*	青葉区山手町
	20	跡付丁公園*	青葉区春日町
	21	小松島公園*	青葉区小松島四丁目
	22	外記丁公園*	青葉区上杉一丁目
	23	勝山公園*	青葉区上杉二丁目
	24	上杉公園*	青葉区上杉四丁目
	25	川平公園*	青葉区水の森三丁目
	26	川平西公園*	青葉区西勝山
	27	通町公園*	青葉区青葉町
	28	青葉山公園*	青葉区川内
	29	川平三丁目西公園*	青葉区川平三丁目
	30	川平三丁目東公園*	青葉区川平三丁目
	31	川平四丁目公園*	青葉区川平四丁目
	32	川平北公園*	青葉区川平四丁目
	33	台原公園*	青葉区台原一丁目
	34	新伝馬町公園*	青葉区中央二丁目地内
	35	中江公園*	青葉区中江一丁目
	36	中江北公園*	青葉区中江一丁目
	37	中江西公園*	青葉区中江一丁目
	38	中山中央公園*	青葉区中山二丁目
	39	月急山公園*	青葉区中山三丁目
	40	中山不動公園*	青葉区中山六丁目
	41	中山公園*	青葉区中山七丁目
	42	中山北公園*	青葉区中山八丁目
	43	すぎとや西公園*	青葉区中山九丁目
	44	すぎとや東公園*	青葉区中山九丁目
	45	勝山南公園*	青葉区東勝山二丁目
	46	勝山東公園*	青葉区東勝山三丁目，二丁目
	47	東照宮二丁目公園*	青葉区東照宮二丁目
	48	北勾当台公園*	青葉区二日町
	49	北五番丁公園*	青葉区柏木二丁目
	50	中島丁公園*	青葉区八幡三丁目
	51	片平公園*	青葉区米ヶ袋一丁目

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり，かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」（平成 25 年 4 月，仙台市）

表 3-26(3) 自然との触れ合いの場 (法令等の指定を受けている区域 : 3/15)

区分	番号	名称	所在地
都市計画公園 (都市計画法)	52	良覚院丁公園*	青葉区片平一丁目
	53	台原森林公園*	青葉区北根地内
	54	錦町公園*	青葉区本町二丁目
	55	勾当台公園*	青葉区本町三丁目
	56	北三番丁公園*	青葉区木町通一丁目
	57	とちのき公園*	青葉区木町二丁目
	58	北六番丁公園*	青葉区木町二丁目地内
	59	安養寺公園*	宮城野区安養寺一丁目
	60	大堤公園*	宮城野区安養寺二丁目地内
	61	与兵衛沼公園*	宮城野区蟹沢地内
	62	駅東6号公園*	宮城野区宮城野一丁目
	63	南宮城野公園*	宮城野区宮千代一丁目
	64	宮千代公園*	宮城野区宮千代一丁目
	65	宮千代西公園*	宮城野区宮千代一丁目
	66	原町二丁目公園*	宮城野区原町二丁目
	67	榴岡公園*	宮城野区五輪一丁目
	68	清水沼公園*	宮城野区清水沼一丁目
	69	鶴ヶ谷一丁目東公園*	宮城野区鶴ヶ谷一丁目
	70	鶴ヶ谷一丁目西公園*	宮城野区鶴ヶ谷一丁目
	71	鶴ヶ谷二丁目公園*	宮城野区鶴ヶ谷二丁目
	72	鶴ヶ谷三丁目公園*	宮城野区鶴ヶ谷三丁目
	73	鶴ヶ谷四丁目西公園*	宮城野区鶴ヶ谷四丁目
	74	鶴ヶ谷四丁目東公園*	宮城野区鶴ヶ谷四丁目
	75	鶴ヶ谷五丁目公園*	宮城野区鶴ヶ谷五丁目
	76	仙台駅東6号公園*	宮城野区鉄砲町
	77	案内公園*	宮城野区東仙台五丁目
	78	志波北公園*	宮城野区萩野町二丁目
	79	清水田公園*	宮城野区萩野町三丁目
	80	駅東1号公園*	宮城野区榴岡三丁目
	81	駅東3号公園*	宮城野区榴岡四丁目
	82	駅東4号公園*	宮城野区榴岡四丁目
	83	駅東5号公園*	宮城野区榴岡五丁目
	84	荒町公園*	若林区荒町
	85	新寺小路1号公園*	若林区新寺二丁目
86	新寺小路4号公園*	若林区新寺三丁目	
87	新寺小路5号公園*	若林区新寺四丁目	
88	新寺小路3号公園*	若林区新寺五丁目	
89	尼坪公園*	若林区大和町三丁目	
90	旭町公園*	若林区白萩町	
91	木ノ下公園*	若林区木ノ下二丁目	
92	連坊小路公園*	若林区連坊二丁目	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成25年4月, 仙台市)

表 3-26(4) 自然との触れ合いの場（法令等の指定を受けている区域：4/15）

区分	番号	名称	所在地
都市計画公園 (都市計画法)	93	新寺小路6号公園*	若林区連坊二丁目
	94	向山公園*	太白区向山四丁目
	95	大年寺山公園*	太白区長町字茂ヶ崎地内
	96	八木山本町一丁目公園*	太白区八木山本町一丁目
	97	八木山公園*	太白区八木山本町一丁目地内
	98	水の森公園*	泉区水の森四丁目, 泉区七北田赤坂地内
	99	真美沢公園*	泉区東黒松, 七北田字真美沢, 七北田字堤, 旭ヶ丘堤二丁目, 黒松三丁目
	100	南光台三丁目公園*	泉区南光台三丁目
	101	虹の丘公園*	泉区虹の丘一丁目, 二丁目
	102	八乙女1号公園*	泉区八乙女二丁目
	103	八乙女中央公園*	泉区八乙女三丁目
	104	八乙女2号公園*	泉区八乙女四丁目
	都市計画緑地 (都市計画法)	1	台原緑地*
2		広瀬川緑地*	青葉区角五郎一丁目, 川内中ノ瀬, 川内, 荒巻字三居沢, 八幡五丁目, 太白区越路地先
3		新寺小路緑地*	若林区新寺二丁目, 五丁目
4		定禅寺通緑地*	青葉区国分町三丁目, 春日町
5		川平四丁目東緑地*	青葉区川平四丁目
6		川平四丁目西緑地*	青葉区川平四丁目
7		川平三丁目緑地	青葉区川平三丁目
8		三本松緑地*	青葉区堤町三丁目
9		南光台東一丁目緑地*	泉区南光台一丁目, 松森字陣ヶ原
10		銀杏町緑地*	宮城野区銀杏町
11		榎木緑地*	若林区榎木通
12		小松島緑地	青葉区小松島二丁目
13		花京院一丁目緑地*	青葉区花京院一丁目
14		青葉の森緑地*	青葉区荒巻字青葉, 三居沢
都市公園 (都市公園法)	1	あけぼの町公園	青葉区あけぼの町 203-3 外
	2	古海道東中公園	青葉区あけぼの町 407-14
	3	旭ヶ丘一丁目公園	青葉区旭ヶ丘一丁目 702-20
	4	一本松公園	青葉区旭ヶ丘二丁目 20-404
	5	旭ヶ丘二丁目公園	青葉区旭ヶ丘二丁目 28-542
	6	旭ヶ丘駅前公園	青葉区旭ヶ丘三丁目 1-482 外
	7	片平さんかく公園	青葉区一番町一丁目 100 の一部
	8	柳町公園*	青葉区一番町一丁目 14-11
	9	吉成山公園	青葉区芋沢字吉成山 151-7
	10	国見南台緑地	青葉区芋沢字吉成山 51-192
	11	花京院緑地*	青葉区花京院一丁目 195-10 外
	12	評定河原公園	青葉区花壇 70-6 の一部
	13	貝ヶ森中央公園*	青葉区貝ヶ森一丁目 4-312
	14	二の坂1号公園	青葉区貝ヶ森二丁目 8-37

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成25年4月, 仙台市)

表 3-26(5) 自然との触れ合いの場 (法令等の指定を受けている区域 : 5/15)

区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	15	貝ヶ森3号公園*	青葉区貝ヶ森三丁目 18-310
	16	貝ヶ森5号公園	青葉区貝ヶ森四丁目 23-42
	17	貝ヶ森4号緑地	青葉区貝ヶ森四丁目 33-206
	18	貝ヶ森4号公園	青葉区貝ヶ森四丁目 7-112
	19	貝ヶ森1号緑地	青葉区貝ヶ森五丁目 33-5
	20	貝ヶ森1号公園	青葉区貝ヶ森五丁目 35-130
	21	貝ヶ森3号緑地	青葉区貝ヶ森六丁目 22-15
	22	貝ヶ森2号緑地	青葉区貝ヶ森六丁目 4-11 外
	23	広瀬川瀬緑地*	青葉区角五郎一丁目地先
	24	菊田山公園*	青葉区菊田町 1-56
	25	伊勢吉成3号公園	青葉区吉成一丁目 31-96
	26	宮町五丁目公園	青葉区宮町五丁目 11-4
	27	錦町一丁目公園	青葉区錦町一丁目 213
	28	五橋公園*	青葉区五橋一丁目 1-7
	29	三居沢公園*	青葉区荒巻字三居沢 15-3
	30	広瀬川牛越緑地*	青葉区荒巻字三居沢地先
	31	荒巻仁田谷地北緑地	青葉区荒巻字仁田谷地 7-1 外
	32	越路公園	青葉区荒巻字青葉 19-1364
	33	青葉南公園	青葉区荒巻字青葉 519-1458
	34	青葉の森緑地*	青葉区荒巻字青葉 92-1 外
	35	坊主門公園	青葉区荒巻字坊主門 13-23
	36	荒巻神明公園	青葉区荒巻神明町 243-13
	37	荒巻公園*	青葉区荒巻神明町 249-97 外
	38	荒巻中央公園	青葉区荒巻中央 21-30
	39	古海道東上公園	青葉区荒巻中央 57-19
	40	荒巻中央1号公園	青葉区荒巻中央 71-27
	41	古海道東下公園	青葉区荒巻中央 7-5
	42	荒巻本沢一丁目公園	青葉区荒巻本沢一丁目 108-19
	43	荒巻本沢一丁目南公園	青葉区荒巻本沢一丁目 108-41 外
	44	荒巻本沢一丁目東公園	青葉区荒巻本沢一丁目 118-3
	45	荒巻本沢緑地	青葉区荒巻本沢二丁目 502-1 外
	46	荒巻本沢二丁目公園	青葉区荒巻本沢二丁目 804-3
	47	荒巻本沢三丁目公園	青葉区荒巻本沢三丁目 59-2 外
	48	本沢北公園	青葉区荒巻本沢三丁目 61-284
	49	高松一丁目公園	青葉区高松一丁目 103-10 外
50	国見ヶ丘一丁目北公園	青葉区国見ヶ丘一丁目 55	
51	国見ヶ丘一丁目南公園	青葉区国見ヶ丘一丁目 79	
52	国見ヶ丘二丁目北公園	青葉区国見ヶ丘二丁目 54	
53	国見ヶ丘2号緑地	青葉区国見ヶ丘二丁目 74-3	
54	国見ヶ丘二丁目南公園	青葉区国見ヶ丘二丁目 69	
55	国見ヶ丘三丁目公園	青葉区国見ヶ丘三丁目 40	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
出典 : 「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 25 年 4 月, 仙台市)

表 3-26(6) 自然との触れ合いの場（法令等の指定を受けている区域：6/15）

区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	56	国見ヶ丘4号緑地	青葉区国見ヶ丘四丁目 21
	57	国見ヶ丘四丁目公園	青葉区国見ヶ丘四丁目 36
	58	国見ヶ丘3号緑地	青葉区国見ヶ丘四丁目 43-3
	59	国見ヶ丘五丁目1号緑地	青葉区国見ヶ丘五丁目 150-121
	60	国見ヶ丘五丁目東公園	青葉区国見ヶ丘五丁目 150-289
	61	国見ヶ丘五丁目3号緑地	青葉区国見ヶ丘五丁目 150-329 外
	62	国見ヶ丘五丁目2号緑地	青葉区国見ヶ丘五丁目 150-359
	63	国見ヶ丘五丁目西公園	青葉区国見ヶ丘五丁目 150-383
	64	国見ヶ丘五丁目4号緑地	青葉区国見ヶ丘五丁目 150-428
	65	国見ヶ丘五丁目5号緑地	青葉区国見ヶ丘五丁目 158-2 外
	66	臨済院公園	青葉区国見ヶ丘五丁目 159 外
	67	国見一丁目緑地	青葉区国見一丁目 222-11
	68	鈴虫荘公園*	青葉区国見三丁目 218-2 外
	69	国見三丁目公園	青葉区国見三丁目 525-1 外
	70	国見四丁目2号公園	青葉区国見四丁目 109-17
	71	国見四丁目公園	青葉区国見四丁目 220-13
	72	国見五丁目2号公園	青葉区国見五丁目 111-6
	73	国見五丁目公園	青葉区国見五丁目 121-6
	74	国見六丁目北公園	青葉区国見六丁目 1001-6
	75	国見六丁目南公園	青葉区国見六丁目 141-17
	76	国見東山公園	青葉区国見六丁目 16-102
	77	西雷神公園	青葉区国見六丁目 208-15
	78	国見六丁目公園	青葉区国見六丁目 4-50 外
	79	荒巻雷神堂公園	青葉区国見六丁目 702-44
	80	国見六丁目緑地	青葉区国見六丁目 819-55
	81	国見六丁目東公園	青葉区国見六丁目 819-7 外
	82	国見六丁目蔵谷公園	青葉区国見六丁目 819-8
	83	肴町公園*	青葉区国分町一丁目 2-2
	84	定禅寺通緑地*	青葉区国分町二丁目 201 外
	85	元鍛冶丁公園*	青葉区国分町二丁目 9-13
	86	国分町三丁目北公園	青葉区国分町三丁目 11-12
87	鷺ヶ森一丁目公園	青葉区鷺ヶ森一丁目 3-32	
88	鷺ヶ森一丁目東公園	青葉区鷺ヶ森一丁目 5-405	
89	鷺ヶ杜見晴らしの丘公園	青葉区鷺ヶ森一丁目 9-80	
90	鷺ヶ森二丁目公園	青葉区鷺ヶ森二丁目 15-8	
91	鷺ヶ森二丁目2号公園	青葉区鷺ヶ森二丁目 8-183	
92	西公園*	青葉区桜ヶ岡公園 1-3 外	
93	春日団地公園	青葉区桜ヶ丘一丁目 13-2173	
94	桜ヶ丘一丁目公園	青葉区桜ヶ丘一丁目 62-1017	
95	桜ヶ丘二丁目南公園	青葉区桜ヶ丘二丁目 13-2204	
96	桜ヶ丘二丁目公園*	青葉区桜ヶ丘二丁目 62-508	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」（平成25年4月，仙台市）

表 3-26(7) 自然との触れ合いの場 (法令等の指定を受けている区域 : 7/15)

区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	97	桜ヶ丘三丁目公園*	青葉区桜ヶ丘三丁目 13-2002
	98	桜ヶ丘東公園*	青葉区桜ヶ丘三丁目 13-2067
	99	桜ヶ丘四丁目公園*	青葉区桜ヶ丘四丁目 13-1995
	100	桜ヶ丘五丁目公園	青葉区桜ヶ丘五丁目 13-2087
	101	桜ヶ丘六丁目公園	青葉区桜ヶ丘六丁目 13-1200
	102	桜ヶ丘六丁目南公園	青葉区桜ヶ丘六丁目 13-2172
	103	桜ヶ丘七丁目公園*	青葉区桜ヶ丘七丁目 71-353
	104	青葉台公園*	青葉区桜ヶ丘七丁目 71-738
	105	桜ヶ丘七丁目緑地	青葉区桜ヶ丘七丁目 71-931 外
	106	桜ヶ丘七丁目北公園	青葉区桜ヶ丘七丁目 73-29
	107	桜ヶ丘公園*	青葉区桜ヶ丘八丁目 2-1
	108	山手町3号公園	青葉区山手町 104-8
	109	山手町4号公園	青葉区山手町 266-12
	110	山手町公園*	青葉区山手町 301-103
	111	山手町5号公園	青葉区山手町 30-18
	112	山手町2号公園	青葉区山手町 405-15 外
	113	跡付丁公園*	青葉区春日町 7-11
	114	小松島四丁目2号公園	青葉区小松島四丁目 214-19
	115	小松島四丁目公園	青葉区小松島四丁目 28-18
	116	小松島公園*	青葉区小松島四丁目 53-1
	117	小松島新堤公園	青葉区小松島新堤 8-37
	118	小田原青葉のまち公園	青葉区小田原四丁目 115-132
	119	旅籠町公園	青葉区小田原六丁目 26-2
	120	小田原七丁目公園	青葉区小田原七丁目 202-1
	121	小田原八丁目公園	青葉区小田原八丁目 144
	122	小田原八丁目中公園	青葉区小田原八丁目 3-7
	123	外記丁通公園*	青葉区上杉一丁目 14-9
	124	上杉一丁目公園	青葉区上杉一丁目 9-3
	125	勝山公園*	青葉区上杉二丁目 338-1 外
	126	上杉公園*	青葉区上杉四丁目 239-3 外
	127	上杉杜の公園	青葉区上杉五丁目 209-3
	128	上杉五丁目公園	青葉区上杉五丁目 28-6
	129	北五番丁東公園	青葉区上杉五丁目 361-3
	130	水の森一丁目公園	青葉区水の森一丁目 1-642
	131	仙台川の水の森一丁目緑地	青葉区水の森一丁目 1番5の一部外
	132	水の森三丁目公園*	青葉区水の森三丁目 62-958 外
	133	西勝山公園*	青葉区西勝山 10-681
134	通町公園*	青葉区青葉町 183-2 外	
135	千代田町2号公園	青葉区千代田町 23-28	
136	千代田町3号公園	青葉区千代田町 28-4 外	
137	菊田公園	青葉区千代田町 3-1	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成25年4月, 仙台市)

表 3-26(8) 自然との触れ合いの場（法令等の指定を受けている区域：8/15）

区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	138	菊田山第二公園	青葉区千代田町 314-7 外
	139	千代田町 1 号公園	青葉区千代田町 316-7
	140	青葉山公園*	青葉区川内 1-2 外
	141	川内亀岡公園	青葉区川内亀岡北裏町 10 外
	142	牛越さんかく公園	青葉区川内三十人町 49-233 外
	143	川内三十人町中公園	青葉区川内三十人町 5-215 外
	144	川内三十人町公園	青葉区川内三十人町 5-80 外
	145	広瀬川川内緑地*	青葉区川内地先
	146	広瀬川仲ノ瀬緑地*	青葉区川内仲ノ瀬地先
	147	川平一丁目公園	青葉区川平一丁目 1-1277
	148	川平優遊公園	青葉区川平一丁目 62-672
	149	川平三丁目東公園*	青葉区川平三丁目 14-2
	150	川平三丁目西公園*	青葉区川平三丁目 35
	151	川平緑地*	青葉区川平四丁目 1-1 外
	152	川平四丁目公園*	青葉区川平四丁目 31-8
	153	川平北公園*	青葉区川平四丁目 9
	154	双葉ヶ丘一丁目公園	青葉区双葉ヶ丘一丁目 52-225
	155	双葉ヶ丘一丁目北公園	青葉区双葉ヶ丘一丁目 52-290
	156	双葉ヶ丘一丁目 2 号公園	青葉区双葉ヶ丘一丁目 52-303
	157	双葉ヶ丘一丁目南公園	青葉区双葉ヶ丘一丁目 52-364
	158	双葉ヶ丘一丁目中公園	青葉区双葉ヶ丘一丁目 52-420
	159	双葉ヶ丘二丁目公園	青葉区双葉ヶ丘二丁目 22-107 外
	160	双葉ヶ丘二丁目緑地	青葉区双葉ヶ丘二丁目 22-182 外
	161	双葉ヶ丘西公園	青葉区双葉ヶ丘二丁目 22-235
	162	台原緑地*	青葉区台原一丁目 114-40 外
	163	台原公園*	青葉区台原一丁目 6
	164	台原二丁目公園	青葉区台原二丁目 133-41
	165	台原二丁目 2 号公園	青葉区台原二丁目 17-27
	166	台原三丁目公園	青葉区台原三丁目 106-19
	167	台原三丁目北公園	青葉区台原三丁目 401-7
	168	釜場公園	青葉区台原四丁目 122-1
	169	台原五丁目南公園	青葉区台原五丁目 243-61
	170	台原五丁目公園	青葉区台原五丁目 413-5
	171	台原六丁目南公園	青葉区台原六丁目 225
	172	台原六丁目公園	青葉区台原六丁目 37-2 外
	173	台原森林公園*	青葉区台原森林公園 302 外
	174	台原四丁目北公園	青葉区台原森林公園 703-11
	175	大手町公園	青葉区大手町 307
176	たきみち公園	青葉区滝道 61-147 外	
177	中江西公園*	青葉区中江一丁目 1-176 外	
178	中江公園*	青葉区中江一丁目 17	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 25 年 4 月, 仙台市)

表 3-26(9) 自然との触れ合いの場 (法令等の指定を受けている区域 : 9/15)

区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	179	中江北公園*	青葉区中江一丁目 3
	180	中山一丁目公園	青葉区中山一丁目 14-59
	181	新伝馬町公園*	青葉区中央二丁目 7-3
	182	中江南公園	青葉区中江二丁目 9-18
	183	中山二丁目公園	青葉区中山二丁目 101-3
	184	中山山の神公園	青葉区中山二丁目 102-68
	185	中山二丁目緑地	青葉区中山二丁目 4-446
	186	中山とびのこ公園*	青葉区中山二丁目 4-448 外
	187	月急山公園*	青葉区中山三丁目 10-120
	188	うどう沼公園	青葉区中山三丁目 1-2 外
	189	中山四丁目公園	青葉区中山四丁目 27-138
	190	中山西公園	青葉区中山四丁目 37-7
	191	中山不動公園*	青葉区中山六丁目 16-325
	192	中山公園*	青葉区中山七丁目 16-324
	193	中山北公園*	青葉区中山八丁目 21-67
	194	すぎとや西公園*	青葉区中山九丁目 1-30
	195	すぎとや東公園*	青葉区中山九丁目 4-4
	196	三本松緑地*	青葉区堤三丁目 1-172 外
	197	土樋緑地	青葉区土樋一丁目 198-5 外
	198	勝山南公園*	青葉区東勝山二丁目 5-168
	199	東勝山二丁目公園	青葉区東勝山二丁目 5-467 外
	200	勝山東公園*	青葉区東勝山三丁目 1-298
	201	東照宮一丁目公園	青葉区東照宮一丁目 291-168
	202	とちのき公園*	青葉区東照宮一丁目 291-7
	203	東照宮二丁目公園*	青葉区東照宮二丁目 301-45 外
	204	北勾当台公園*	青葉区二日町 12-14
	205	北五番丁公園*	青葉区柏木二丁目 393-10
	206	柏木三丁目公園	青葉区柏木三丁目 148-5
	207	柏木三丁目南公園	青葉区柏木三丁目 149-6
208	中島丁公園*	青葉区八幡三丁目 21-4 外	
209	広瀬川八幡緑地*	青葉区八幡五丁目地先	
210	八幡六丁目南公園	青葉区八幡六丁目 25-4	
211	高松通公園	青葉区福沢町 306-3	
212	片平公園*	青葉区米ヶ袋一丁目 140-6	
213	良覚院丁公園*	青葉区片平一丁目 118	
214	北根一丁目公園	青葉区北根一丁目 2-5 外	
215	北根一丁目公園	青葉区北根一丁目 4-5	
216	北根黒松北公園	青葉区北根黒松 1-199	
217	北根黒松緑地	青葉区北根黒松 1-269 外	
218	北根黒松南公園	青葉区北根黒松 1-37	
219	北根四丁目緑地	青葉区北根四丁目 22-117 外	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
出典 : 「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 25 年 4 月, 仙台市)

表 3-26(10) 自然との触れ合いの場（法令等の指定を受けている区域：10/15）

区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	220	亀ヶ岡公園	青葉区北山三丁目 101
	221	北山三丁目公園	青葉区北山三丁目 310-4
	222	錦町公園*	青葉区本町二丁目 21-1
	223	勾当台公園*	青葉区本町三丁目 9-2 外
	224	北三番丁公園*	青葉区木町通一丁目 343
	225	北六番丁公園*	青葉区木町通二丁目 194-1
	226	葉山町公園	青葉区葉山町 20-5
	227	経ヶ峯公園	青葉区霊屋下 135 外
	228	安養寺上町公園	宮城野区安養寺一丁目 18-44
	229	安養寺一丁目 3 号公園	宮城野区安養寺一丁目 34-22
	230	若葉公園*	宮城野区安養寺一丁目 42-33
	231	安養寺一丁目公園*	宮城野区安養寺一丁目 5-286
	232	安養寺一丁目 2 号公園	宮城野区安養寺一丁目 58-16
	233	安養寺一丁目南公園	宮城野区安養寺一丁目 78-19
	234	安養寺二丁目公園	宮城野区安養寺二丁目 11-316
	235	安養寺二丁目東公園	宮城野区安養寺二丁目 75-29
	236	大堤公園*	宮城野区安養寺二丁目地内
	237	安養寺三丁目公園	宮城野区安養寺三丁目 20-32
	238	燕沢二丁目北公園	宮城野区燕沢二丁目 9-358
	239	与兵衛沼公園*	宮城野区蟹沢 20-1 外
	240	宮城野一丁目公園*	宮城野区宮城野一丁目 13
	241	宮千代西公園*	宮城野区宮千代一丁目 22-5
	242	南宮城野公園*	宮城野区宮千代一丁目 36-1
	243	宮千代公園*	宮城野区宮千代一丁目 9-1
	244	五輪一丁目公園	宮城野区宮城野二丁目 20-8
	245	銀杏町緑地*	宮城野区銀杏町 723
	246	原町カッコウ公園*	宮城野区原町二丁目 37-2 外
	247	原町四丁目公園	宮城野区原町四丁目 146-9
248	原町六丁目公園	宮城野区原町六丁目 70-20	
249	榴岡公園*	宮城野区五輪一丁目 301-3 外	
250	幸町 5 号公園	宮城野区幸町一丁目 101-11	
251	幸町一丁目公園	宮城野区幸町一丁目 204-4	
252	幸町公園	宮城野区幸町二丁目 215-7	
253	幸町 3 号公園	宮城野区幸町二丁目 2-30	
254	幸町 4 号公園	宮城野区幸町二丁目 326-4	
255	幸町二丁目公園	宮城野区幸町二丁目 404-7	
256	幸町 2 号公園	宮城野区幸町二丁目 424-8	
257	幸町三丁目公園	宮城野区幸町三丁目 505-24	
258	小田原三丁目西公園	宮城野区小田原三丁目 214-1	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。

出典：「仙台市公園・緑地等配置図」（平成 25 年 4 月，仙台市）

表 3-26(11) 自然との触れ合いの場 (法令等の指定を受けている区域 : 11/15)

区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	259	清水沼公園*	宮城野区清水沼一丁目 17-1
	260	清水沼二丁目公園	宮城野区清水沼二丁目 210-11
	261	清水沼三丁目公園	宮城野区清水沼三丁目 223-9
	262	鶴ヶ谷一丁目東公園*	宮城野区鶴ヶ谷一丁目 10
	263	鶴ヶ谷一丁目西公園*	宮城野区鶴ヶ谷一丁目 34
	264	鶴ヶ谷二丁目公園*	宮城野区鶴ヶ谷二丁目 3
	265	鶴ヶ谷三丁目公園*	宮城野区鶴ヶ谷三丁目 10
	266	鶴ヶ谷四丁目西公園*	宮城野区鶴ヶ谷四丁目 12
	267	鶴ヶ谷四丁目東公園*	宮城野区鶴ヶ谷四丁目 22
	268	鶴ヶ谷五丁目公園*	宮城野区鶴ヶ谷五丁目 16
	269	鶴ヶ谷山沢公園	宮城野区鶴ヶ谷北一丁目 132-4
	270	大久保山緑地	宮城野区鶴ヶ谷北一丁目 7-76 外
	271	大久保山公園	宮城野区鶴ヶ谷北二丁目 31-2
	272	鉄砲町和光公園*	宮城野区鉄砲町 41-2 の一部外
	273	海道下公園	宮城野区東仙台三丁目 120-6 外
	274	東仙台三丁目公園	宮城野区東仙台三丁目 232-5
	275	宮の杜ひがしのもり公園	宮城野区東仙台四丁目 101-106
	276	宮の杜きたのおか公園	宮城野区東仙台四丁目 101-119
	277	宮の杜みなみのたに公園	宮城野区東仙台四丁目 101-23
	278	宮の杜なかのさと公園	宮城野区東仙台四丁目 101-57
	279	案内公園*	宮城野区東仙台五丁目 7-30 外
	280	東仙台六丁目西公園	宮城野区東仙台六丁目 104-15
	281	東仙台六丁目公園	宮城野区東仙台六丁目 158-27
	282	安養寺下東公園	宮城野区東仙台七丁目 7-133
	283	安養寺下西公園	宮城野区東仙台七丁目 7-183
	284	二の森公園	宮城野区二の森 28-1
	285	志波北公園*	宮城野区萩野町二丁目 7-1
	286	清水田公園*	宮城野区萩野町三丁目 6-1
	287	平成一丁目南公園	宮城野区平成一丁目 243-8
	288	平成一丁目公園	宮城野区平成一丁目 581-89
289	榴岡三丁目東公園	宮城野区榴岡三丁目 11 の一部	
290	榴岡三丁目公園*	宮城野区榴岡三丁目 3	
291	榴岡四丁目公園*	宮城野区榴岡四丁目 14	
292	榴岡四丁目西公園*	宮城野区榴岡四丁目 9-1	
293	榴岡五丁目公園*	宮城野区榴岡五丁目 4-1	
294	一本杉町公園	若林区一本杉町 317-21	
295	広瀬川宮沢緑地*	若林区堰場地先	
296	遠見塚二丁目公園	若林区遠見塚二丁目 241-4	
297	遠見塚二丁目 3号公園	若林区遠見塚二丁目 404-11	
298	柵木緑地*	若林区柵木通 61-13	
299	荒町公園*	若林区荒町 36-6 外	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
出典 : 「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 25 年 4 月, 仙台市)

表 3-26(12) 自然との触れ合いの場（法令等の指定を受けている区域：12/15）

区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	300	新寺小路緑道*	若林区新寺二丁目 3-9 外
	301	新寺二丁目蓮池公園*	若林区新寺二丁目 4-1
	302	新寺三丁目公園*	若林区新寺三丁目 6-1
	303	新寺四丁目公園*	若林区新寺四丁目 2-2
	304	新寺五丁目公園*	若林区新寺五丁目 9-3
	305	大和町一丁目東公園	若林区大和町一丁目 114-30 外
	306	大和町一丁目南公園	若林区大和町一丁目 205-32
	307	大和町一丁目北公園	若林区大和町一丁目 240-6
	308	大和町一丁目 4 号公園	若林区大和町一丁目 63-4
	309	大和町二丁目公園	若林区大和町二丁目 53-2
	310	尼坪公園*	若林区大和町三丁目 18-1
	311	中倉一丁目公園	若林区中倉一丁目 102-15
	312	中倉二丁目公園	若林区中倉二丁目 201-9
	313	南鍛冶町公園	若林区南鍛冶町 97-4
	314	白萩西公園	若林区白萩町 263
	315	白萩公園*	若林区白萩町 62
	316	柴田町公園	若林区表柴田町 12-1
	317	文化町公園	若林区文化町 76-54
	318	文化町 2 号公園	若林区文化町 76-86
	319	木ノ下公園*	若林区木ノ下二丁目 69
	320	連坊あずま公園*	若林区連坊二丁目 328-1
	321	連坊二丁目公園*	若林区連坊二丁目 6-8
	322	広瀬川愛宕緑地*	太白区越路地先
	323	向山一丁目公園	太白区向山一丁目 1-1 外
	324	向山三丁目西公園	太白区向山三丁目 11-56
	325	向山三丁目公園*	太白区向山三丁目 13-143
	326	向山中央公園	太白区向山三丁目 15-4
	327	向山公園*	太白区向山四丁目 86-1
	328	桜木町公園	太白区桜木町 19-924 外
	329	松ヶ丘公園	太白区松ヶ丘 1-1219 外
	330	青山一丁目東公園	太白区青山一丁目 61-124
	331	越路 2 号公園	太白区長町字越路 19-1401 外
	332	越路緑地	太白区長町字越路 19-1420 外
	333	八木山香澄町西公園	太白区八木山香澄町 19-1391
	334	八木山香澄町公園	太白区八木山香澄町 19-97
	335	八木山本町一丁目公園*	太白区八木山本町一丁目 18-1
	336	八木山公園*	太白区八木山本町一丁目 43
	337	金剛沢緑地	太白区八木山本町二丁目 42-1 外
	338	八木山弥生町緑地	太白区八木山弥生町 1-216 外
	339	八木山弥生町 1 号公園	太白区八木山弥生町 9-30
340	大年寺山公園*	太白区茂ヶ崎一丁目 12-1 外	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」（平成 25 年 4 月，仙台市）

表 3-26(13) 自然との触れ合いの場 (法令等の指定を受けている区域 : 13/15)

区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	341	みずほ台西公園	泉区みずほ台 111 外
	342	みずほ台緑地	泉区みずほ台 36-5
	343	みずほ台公園	泉区みずほ台 59
	344	みずほ台南公園	泉区みずほ台 74
	345	南光台四丁目公園	泉区旭丘堤一丁目 11-3 外
	346	真美沢公園*	泉区旭ヶ丘堤二丁目 1-590
	347	加茂四丁目南公園	泉区加茂四丁目 8-4
	348	黒松一丁目公園	泉区黒松一丁目 1-150
	349	黒松一丁目北公園	泉区黒松一丁目 1-824
	350	黒松一丁目緑地	泉区黒松一丁目 1-916
	351	黒松二丁目東公園	泉区黒松二丁目 1-825
	352	黒松二丁目北公園	泉区黒松二丁目 1-837
	353	黒松二丁目公園	泉区黒松二丁目 2-30 外
	354	黒松三丁目公園	泉区黒松三丁目 65-13
	355	川原東公園	泉区七北田字川原 58-3 外
	356	七北田八乙女公園	泉区七北田字八乙女 21-15
	357	東鹿島公園	泉区松森字館 235
	358	松森後田公園	泉区松森字後田 19-12
	359	松森後田東公園	泉区松森字後田 36-7 外
	360	新田八沢公園	泉区松森字新田 209
	361	陣ヶ原東公園	泉区松森字陣ヶ原 11-10
	362	陣ヶ原南公園	泉区松森字陣ヶ原 23-33
	363	陣ヶ原中央公園	泉区松森字陣ヶ原 29-11 外
	364	松森陣ヶ森公園	泉区松森字陣ヶ原 31-43
	365	陣ヶ原西公園	泉区松森字陣ヶ原 55-6
	366	斎兵衛東公園	泉区松森字斎兵衛 58-46 外
	367	斎兵衛公園	泉区松森字斎兵衛 62 外
	368	松森前ヶ沢緑地	泉区松森字前ヶ沢 2-48 外
	369	前田北公園	泉区松森字前田 45-12
	370	前田公園	泉区松森字前田 58-23 外
	371	八沢公園	泉区松森字八沢 26-8 外
	372	しらとり公園	泉区松森字明神 22-86
	373	明神東公園	泉区松森字明神 26-7
	374	明神中公園	泉区松森字明神 27-16
	375	明神公園	泉区松森字明神 30-23
	376	明神南公園	泉区松森字明神 32-17
	377	松森明神公園	泉区松森字明神 35-9
	378	松森前ヶ沢東公園	泉区松森字明神 39-12
379	松森前ヶ沢公園	泉区松森字明神 41-53 外	
380	松森明神北公園	泉区松森字明神 43-31	
381	丸山公園	泉区上谷刈字丸山 3-199 外	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
出典 : 「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 25 年 4 月, 仙台市)

表 3-26(14) 自然との触れ合いの場（法令等の指定を受けている区域：14/15）

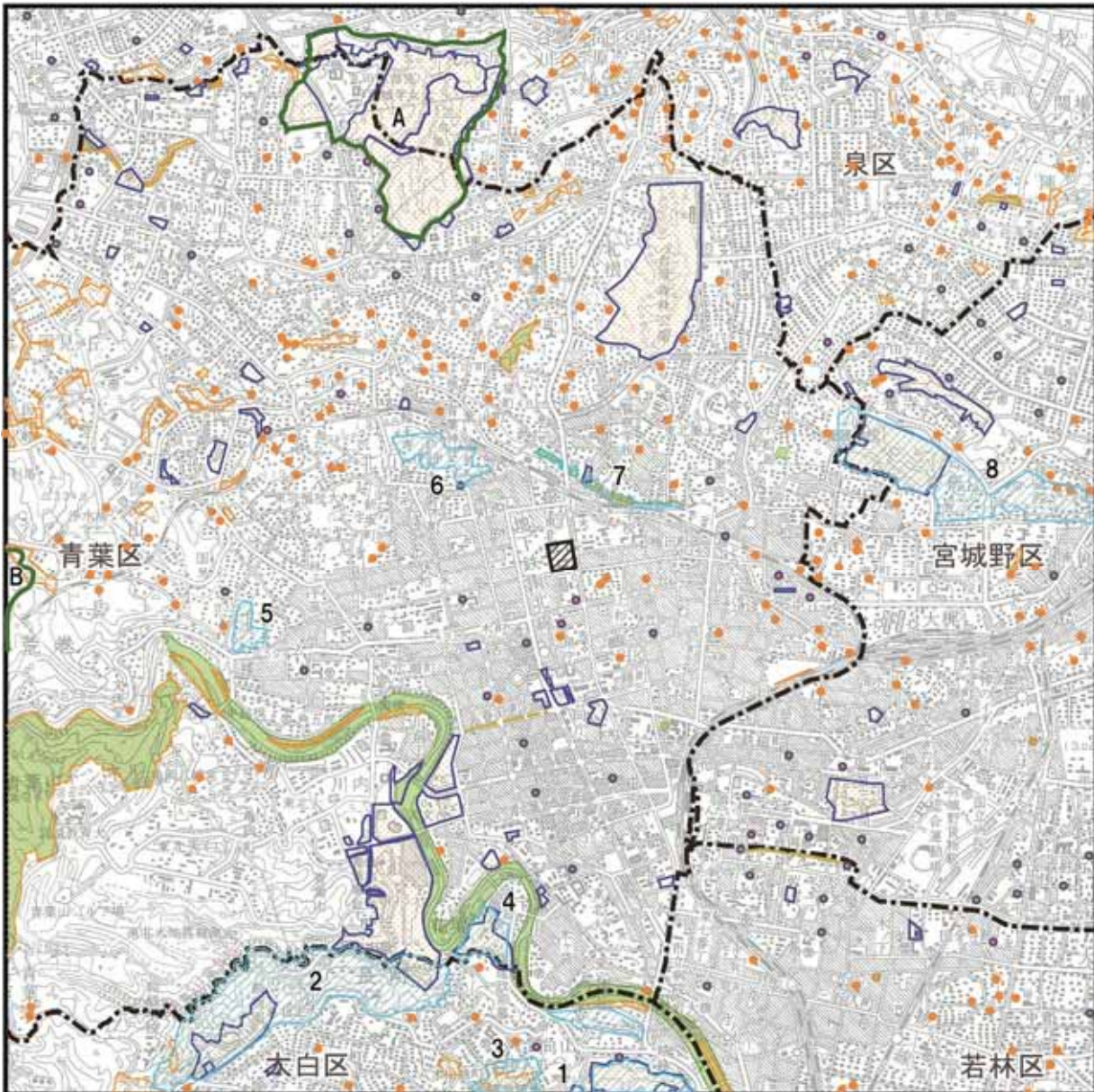
区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	382	上谷刈橋元公園	泉区上谷刈字橋元 50-34
	383	赤坂公園	泉区上谷刈字古堤 8-20
	384	肩掛山緑地	泉区上谷刈字向原 3-24 内
	385	上谷刈小堤東公園	泉区上谷刈字小堤 15-93 外
	386	上谷刈小堤公園	泉区上谷刈字小堤 24-13
	387	水の森公園*	泉区上谷刈字赤坂 4 の一部
	388	泉ヶ丘五丁目公園	泉区泉ヶ丘五丁目 46-1294
	389	長命ヶ丘二丁目南公園	泉区长命ヶ丘二丁目 20-7
	390	長命ヶ丘三丁目西公園	泉区长命ヶ丘三丁目 17-15 外
	391	太平西 2 号公園	泉区长命ヶ丘三丁目 2-50
	392	長命ヶ丘南緑地	泉区长命ヶ丘三丁目 2-65 外
	393	長命ヶ丘三丁目公園	泉区长命ヶ丘三丁目 2-9
	394	太平西公園	泉区长命ヶ丘三丁目 30-3
	395	長命ヶ丘四丁目西公園	泉区长命ヶ丘四丁目 21-13
	396	東黒松公園	泉区東黒松 17-244
	397	八乙女南公園	泉区東黒松 17-312 外
	398	南光台一丁目南公園	泉区南光台一丁目 156-11
	399	南光台一丁目公園	泉区南光台一丁目 158-444
	400	南光台二丁目緑地	泉区南光台二丁目 141-218 外
	401	南光台二丁目北公園	泉区南光台二丁目 68-584
	402	南光台三丁目公園*	泉区南光台三丁目 1 地内
	403	南光台五丁目公園	泉区南光台五丁目 86-662
	404	南光台六丁目公園	泉区南光台六丁目 68-552
	405	南光台六丁目西公園	泉区南光台六丁目 68-553
	406	南光台七丁目北公園	泉区南光台七丁目 1-108
	407	南光台七丁目南公園	泉区南光台七丁目 1-228
	408	南光台七丁目公園	泉区南光台七丁目 1-230
	409	南光台東一丁目公園	泉区南光台東一丁目 1-229
	410	南光台東一丁目緑地*	泉区南光台東一丁目 33-2 外
	411	南光台東一丁目北公園	泉区南光台東一丁目 35-452
	412	南光台東一丁目南公園	泉区南光台東一丁目 35-453
	413	南光台東二丁目東公園	泉区南光台東二丁目 27-127
	414	南光台東二丁目公園	泉区南光台東二丁目 43
	415	南光台東二丁目南公園	泉区南光台東二丁目 5-209
416	南光台南一丁目公園	泉区南光台南一丁目 1-349	
417	南光台南二丁目北公園	泉区南光台南二丁目 10-966	
418	南光台南二丁目公園	泉区南光台南二丁目 1-350 外	
419	南光台南三丁目南公園	泉区南光台南三丁目 10-870	
420	南光台南三丁目公園	泉区南光台南三丁目 35-454	
421	南中山一丁目西公園	泉区南中山一丁目 27-99	
422	南中山一丁目南公園	泉区南中山一丁目 28-1	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
出典：「仙台市公園・緑地等配置図」（平成 25 年 4 月，仙台市）

表 3-26(15) 自然との触れ合いの場 (法令等の指定を受けている区域 : 15/15)

区分	番号	名称	所在地
都市公園 (都市公園法)	423	南中山一丁目公園	泉区南中山一丁目 6-2
	424	南中山二丁目公園	泉区南中山二丁目 8-3
	425	南中山三丁目公園	泉区南中山三丁目 10-2
	426	虹の丘公園*	泉区虹の丘一丁目 23-2 外
	427	虹の丘一丁目東公園	泉区虹の丘一丁目 3-30
	428	虹の丘一丁目公園	泉区虹の丘一丁目 9-3
	429	虹の丘二丁目公園	泉区虹の丘二丁目 12-22
	430	虹の丘三丁目公園	泉区虹の丘三丁目 9-24
	431	虹の丘四丁目公園	泉区虹の丘四丁目 13-25
	432	虹の丘四丁目北公園	泉区虹の丘四丁目 3-8
	433	八乙女公園	泉区八乙女一丁目 186-7
	434	八乙女一丁目公園	泉区八乙女一丁目 5-9
	435	八乙女二丁目公園*	泉区八乙女二丁目 4-1
	436	八乙女中央公園*	泉区八乙女三丁目 13-7 外
	437	境公園	泉区八乙女四丁目 183-21
	438	八乙女四丁目公園*	泉区八乙女四丁目 9-1
	439	真美沢南公園	泉区八乙女中央五丁目 13-16
	440	真美沢西公園	泉区八乙女中央五丁目 138-7
	441	真美沢北公園	泉区八乙女中央五丁目 207-1 外
	442	愛隣町東公園	泉区八乙女中央五丁目 2-2
443	真美沢黒松公園	泉区八乙女中央五丁目 263	
444	愛隣町西公園	泉区八乙女中央五丁目 9-1	

注) 名称に「*」が記載されている公園は都市計画公園・都市計画緑地であり、かつ都市公園であることを示す。
 出典 : 「仙台市公園・緑地等配置図」(平成 25 年 4 月, 仙台市)



凡例

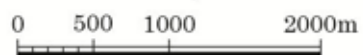
-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 緑地環境保全地域 (A~B)
-  : 風致地区 (1~8)
-  : 都市計画公園
-  : 都市計画緑地
-  : 都市公園

出典：「仙台市公園・緑地等配置図」（平成25年4月、仙台市）

図 3-15 自然との触れ合いの場の分布
(法令等の指定を受けている区域)



S=1:50,000



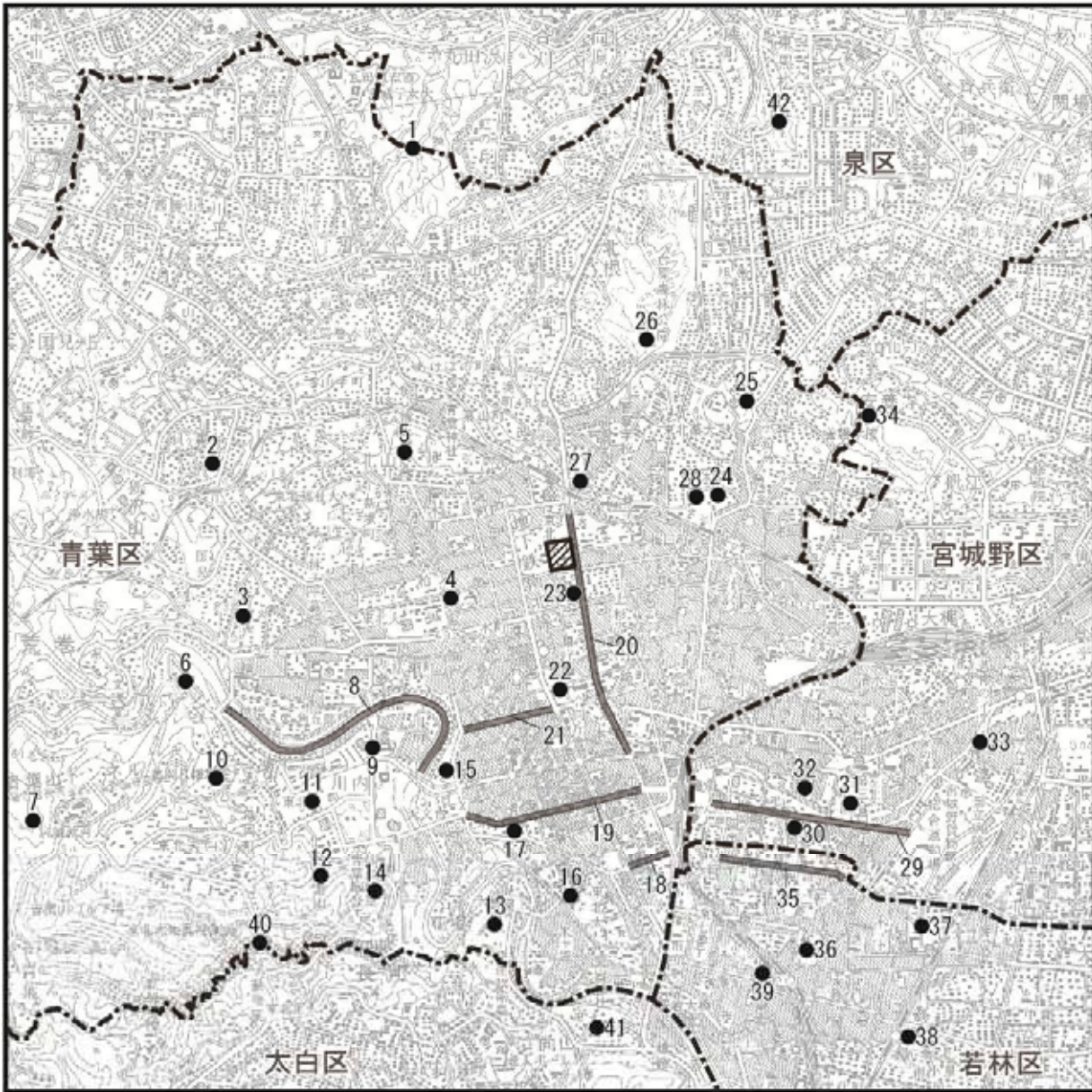
また、「杜の都・仙台 わがまち緑の名所 100 選ガイドブック」(平成 14 年 3 月, 仙台市)における, 主要な自然との触れ合いの場は, 表 3-27及び図 3-16に示すとおりである。

表 3-27 自然との触れ合いの場(その他)




No.	名称	所在地
1	水の森公園	青葉区水の森四丁目他
2	貝ヶ森中央公園	青葉区貝ヶ森一丁目
3	大崎八幡宮	青葉区八幡四丁目
4	北六番丁公園(六幽庵庭園)	青葉区木町通二丁目 4-51
5	北山界限(輪王寺, 資福寺, 覚範寺, 東昌寺, 光明寺)	青葉区北山界限
6	三居沢	青葉区荒巻字三居沢付近
7	青葉の森	青葉区荒巻字青葉
8	広瀬川中流域(牛越橋付近～大橋付近)	青葉区川内付近
9	宮城県美術館・仙台二高周辺	青葉区川内元支倉付近
10	亀岡八幡宮	青葉区川内亀岡 62
11	東北大学川内キャンパス	青葉区川内
12	東北大学植物園	青葉区川内 12-2
13	経ヶ峯(瑞鳳殿周辺)	青葉区壺屋下
14	青葉山公園	青葉区川内
15	西公園	青葉区桜ヶ岡公園
16	東北大学片平キャンパス	青葉区片平二丁目 1-1
17	良覚院丁公園(緑水庵庭園)	青葉区片平一丁目 2-5
18	北目町通「ユリノキ並木」	青葉区北目町から中央四丁目
19	青葉通「ケヤキ並木」	青葉区中央一丁目から大町二丁目
20	愛宕上杉通「イチョウ並木」	青葉区本町一丁目から二丁目
21	定禅寺通「ケヤキ並木」	青葉区国分町二丁目付近
22	勾当台公園周辺(勾当台公園, 勾当台通, 外記丁線)	青葉区本町三丁目
23	勝山公園	青葉区上杉二丁目
24	東照宮周辺(東照宮, 仙山岳)	青葉区東照宮一丁目
25	小松島公園周辺	青葉区小松島四丁目
26	台原森林公園	青葉区台原森林公園
27	台原緑地	青葉区台原一丁目, 六丁目
28	とちのき公園	青葉区東照宮一丁目
29	宮城野通周辺(宮城野通「ケヤキ並木」, 公開空地)	宮城野区榴岡四丁目
30	三沢初子の墓等	宮城野区榴岡五丁目
31	榴岡公園	宮城野区五輪一丁目
32	榴岡天満宮	宮城野区榴ヶ岡 23
33	苦竹のイチョウ(国立仙台病院東側)	宮城野区銀杏町
34	与兵衛沼・大堤公園周辺	宮城野区蟹沢, 安養寺付近
35	新寺界限(新寺小路緑道, 松音寺, 正楽寺, 光寿院, 道仁寺, 栽松院等)	若林区新寺・連坊・宮城野区榴岡
36	仙台一高のサクラ	若林区元茶畑 4
37	薬師堂周辺(薬師堂, 木ノ下公園)	若林区木ノ下
38	若林区役所周辺	若林区保春院前丁, 南小泉一丁目付近
39	三宝大荒神のイチョウ	若林区南鍛冶町 41-1
40	竜の口溪谷	太白区長町越路～青葉区荒巻字青葉
41	愛宕山界限	太白区向山四丁目
42	真美沢公園	泉区旭丘堤二丁目

注) 表中の番号は図 3-16の番号に対応する。

出典: 「杜の都・仙台 わがまち緑の名所 100 選ガイドブック」(平成 14 年 3 月, 仙台市)



凡 例

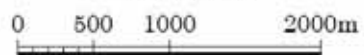
-  : 計画地
-  : 区境界線
-  : 自然との触れ合いの場

出典：「杜の都・仙台 わがまち緑の名所100選ガイドブック」（平成14年3月、仙台市）

図 3-16 自然との触れ合いの場の分布
(その他)



S=1:50,000



イ. その他事業の立地上配慮を要する自然との触れ合いの場

杜の都・仙台のシンボルであり、市民の誇りである広瀬川を、後世に引き継いでいくべき市民共有の財産として再認識し、将来にわたって保全していくとともに、新たな魅力の創出を図ることを目的としたアクションプランとして「広瀬川創生プラン」が平成17年3月に策定され、10年間の計画期間を満了した平成27年3月に改定された。

その中では、「親水性の向上」として、市民が広瀬川の水辺を日常的に訪れ、新たな魅力の発見を促すため、表3-28に示すとおり、市民の憩いの場となるような広瀬川沿いの河川公園の維持管理等を実施するとともに、青葉山公園・西公園など広瀬川沿いのみどりの拠点を整備・再整備することとしている。

また、「河川環境の保全と向上」及び「河川への関心の高揚」を図るため、表3-29に示すような市民参加を呼び掛ける事業を開催している。

表 3-28 広瀬川で実施されている主な取組事業(親水性の向上)

取組事業	内容	各主体の役割			
		市民	NPO	行政	企業
親水空間の利活用の検討推進	広瀬川における親水空間の利活用を推進するための検討を行う。	参画・利活用	事業実施(市民会議)/参画	事業実施(市)	参画
青葉山公園整備事業	藩政時代からの歴史的・文化的資源や自然景観を活かしながら、市民や仙台を訪れた人が親しむことのできる杜の都のシンボルとなる公園として整備する。	利活用	利活用	事業実施(市)	利活用
西公園再整備事業	樹林や広瀬川の自然を活かしつつ、多様な市民活動が展開される「やすらぎとにぎわいの空間づくり」をテーマに、市街地の「みどりの回廊」の拠点にふさわしい公園として再整備する。	利活用	利活用	支援	利活用
河川公園整備・維持管理	河川公園の整備・維持管理を行います。	利活用	利活用	事業実施(市)	利活用
電動スクーターの貸し出し	広瀬川の一角に、車いすで近づける空間を創出し、障がいのある人や高齢者など誰もが河川空間の自然を楽しむような取り組みを検討する。	利活用	事業実施	支援	利活用

出典：「広瀬川創生プラン2015～2024」(平成27年3月，仙台市)

表 3-29 広瀬川で実施されている主な取組事業(市民参加型事業)

取組事業	内容	各主体の役割			
		市民	NPO	行政	企業
広瀬川1万人プロジェクト	仙台市人口1%の1万人をキーワードとして、流域一斉清掃などの啓発活動を実施する。	参画	事業実施(事務局：市民会議)/参画	参画/支援	参画/支援
クリーンアップ広瀬川	カヌーによる河川清掃を実施する。	参加	事業実施	支援	—
ふ化及び稚魚放流事業	小学校や市民センター等と連携し、ふ化場の見学会の対応や稚魚放流会への協力をを行う。	参加	参画/事業実施	支援	—
広瀬川で遊ぼう	広瀬川への関心を高めるために、5月の連休期間中に若林区宮沢緑地でイベントを実施する。	参加	事業実施/参画	事業実施(市)/支援(国・県)	参画/支援
広瀬川流域のまち歩き	広瀬川流域のまち歩きを実施し、魅力の再発見を図る。	参加	事業実施/参画	事業実施(市)/参画	支援
レスキュー講習会	川(流水のなか)で活動するひとを対象とし、水難事故にあわないための実地講習を行う。	参加	事業実施/参画	—	—
広瀬川カヌーツーリング・そのためのレッスン	広瀬川をカヌーでツーリングする。また、そのための基本的カヌー操作のためのレッスンをおこなう。	参加	事業実施/参画	支援	支援
市民総体「ダウンリバー大会」	三居沢から角五郎までをカヌーで漕ぎくんだり、タイムを競う市民総体を開催する。	参加	事業実施/参画	支援	支援
広瀬川でボート遊び(貸しボートの運営)	19年ぶりに復活した貸しボートの運営をきっかけとして、市民の川への関心を喚起する。	参加	事業実施/協力	支援	支援

出典：「広瀬川創生プラン2015～2024」(平成27年3月，仙台市)